SoftBank 840Z

User Guide 取扱説明書

本書の構成と検索方法

目的	説明	参照先
この取扱説明書の全体像が知りたいとき	「**目次**」では、この取扱説明書の章構成と各章内の機能が一覧できます。また、各章内の詳しい目次は、各章の最初のページ「**扉**」に記載しています。	目次 P.vi / 各章扉 P.1-1～11-1
構成やサービス名がわかっているとき	「**索引**」を確認しましょう。本機の名称と一般的な名称の違いもありますので、複数の角度から探してみてください。よく使われる機能は、「**目次**」から探すほうが早いこともあります。	索引 P.11-18 / 目次 P.vi
したいことや目的が決まっているとき	「**したいこと検索**」をご覧ください。購入後よくお使いになる機能や基本機能を、目的別に紹介しています。また、削除や登録といった操作の目的は、「**索引**」からでも探しやすくなっています。	したいこと検索 P.ii / 索引 P.11-18
この電話機でできることが知りたいとき	「**できること検索**」がおすすめです。本機ならではの機能や、ソフトバンクケータイ独自の便利なサービス、便利な機能などを紹介しています。また、「**目次**」でもできることが一覧できます。	できること検索 P.iv / 目次 P.vi
画面内の項目やアイコンの意味が知りたいとき	メインメニューの項目は、「**メニュー操作**」で確認できます。アイコンの意味は、「**画面の見かた**」をご覧ください。それ以外の表示については、お使いの機能の説明ページをご覧ください。	メニュー操作 P.2-2 / 画面の見かた P.1-4
動作がおかしい故障かな？と思ったとき	「**故障かな？と思ったら**」をご覧ください。設定や状況によるもので故障ではない場合があります。解決しないときは、「**保証とアフターサービス**」をお読みのうえ、故障受付にご相談ください。	故障かな？と思ったら P.11-7 / 保証とアフターサービス P.11-25

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい
自分の電話番号は、簡単な操作で確認できます。

自分の電話番号確認⇒P.3-3

メールアドレスを変更したい
お好きなEメールアドレスに変更できます。迷惑メールの防止にも役立ちます。

メールアドレス変更⇒P.4-3

自分だけのケータイに設定したい

まず一通りの設定をしたい
本機には「初めて使う時の設定をする」があり、壁紙や着信音などをガイドに沿って一通り設定することができます。

初めて使う時の設定⇒P.1-10

着うた®などを着信音にしたい
着信音設定で着うた®を選ぶだけでOKです。音楽ファイルや動画ファイルも利用できます。

着信音の設定⇒P.10-5

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい
メニューによる機能選択が操作の基本です。ボタンの使いかたなども覚えておきましょう。

メニュー操作⇒P.2-2
ボタン操作⇒P.xi

操作の練習をしたい
メニューの選択や文字の入力など、携帯電話を初めてお使いになる方も基本的な操作を練習できます。

操作の練習⇒P.8-14

電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

デジカメ／デジタルビデオとして使いたい
内蔵のカメラを使って静止画／動画撮影を楽しみましょう。

静止画撮影⇒P.6-3
動画撮影⇒P.6-5

クイズで遊びたい
「県名クイズ」、「寿司ネタクイズ」、「仲間外れ探し」の3つがあります。頭の体操をしてみましょう。

クイズ⇒P.8-10

電話機にアドレスを登録したい

自分のEメールアドレスを、自分の番号に登録しておきましょう。ほかの人とのやりとりにも便利です。

自分の番号⇒P.3-11

友達に一斉にアドレスを伝えたい

メールを送るだけで伝えられます。また、複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信⇒P.4-4、P.4-7
宛先追加⇒P.4-14、P.4-15

電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんTVコールも利用できます。便利な電話機能もいろいろあります。

音声電話⇒P.3-4
TVコール⇒P.3-6

待受画面をアレンジしたい

内蔵のカメラで撮影した写真を壁紙に設定できます。

壁紙設定⇒P.10-2

メインメニューの表示を選びたい

メインメニューの表示形式を3種類から選択できます。

メインメニューの表示形式⇒P.2-2

文字入力のしくみを覚えたい

メールや電話帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力⇒P.2-3

メールを使ってみたい

2つのメール、S!メールとSMSを目的に応じて使い分けましょう。

S!メール⇒P.4-4
SMS⇒P.4-7

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ⇒P.5-3

できること検索

840Zだからできること

緊急ブザー

お出かけ先で急に体調が悪くなったときなど、緊急ブザーでブザーを鳴らし、周囲に注意を呼びかけます。
また、同時にご家族に電話をかけたり、居場所を知らせるメールを送信することもできます。

緊急ブザー⇒P.8-3

自宅ボタン

自宅の電話番号を登録しておくと、ワンタッチで電話がかけられます。すぐに自宅へ連絡できて安心です。

設定する⇒P.2-12
電話をかける⇒P.3-4

ソフトバンクケータイだからできること

Yahoo!ケータイサイト

見やすいソフトバンクケータイ専用のインターネット画面を搭載。
表示項目を選択するだけで、より快適にインターネットを楽しむことができます。

➡P.5-3

位置ナビ

S! GPSナビの機能を利用して、自分のいる場所をご家族などにお知らせできます。

➡P.8-5

おなじみの機能もさらに使いやすく

電話帳

ガイドに沿って簡単登録。検索方法の切り替えなど、基本機能が充実しています。

➡P.2-8、P.10-12

目覚まし時計

本機を目覚まし時計として使用できます。
目覚まし時計は、3つまでセットでき、同じ時刻に毎日鳴らすこともできます。

➡P.8-7

ワンタッチダイヤル

よくかける相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録すると、簡単操作で電話をかけたり、メールを送信することができます。

設定する⇒P.2-12
電話をかける⇒P.3-4
TVコールをかける⇒P.3-6
メールを送る⇒P.4-9

毎日連絡メール

１日１回の開閉で、家族などよく連絡する相手先へ自動でメールを送信します。常にご家族が見守ってくれるので安心です。

➡P.9-5

操作の練習

メニューの選択や文字の入力など、携帯電話を初めてお使いになる方も基本的な操作を練習できます。

操作の練習⇒P.8-14

オプションサービス

転送電話、留守番電話などのオプションサービスで電話の利用をしっかりサポートします。

➡P.3-8

バーコードリーダー

最近よく見かけるQRコード。本機で読み取れば、いろいろな情報にすぐに接続できます。

➡P.8-11

314万画素カメラ

高精細314万画素のカメラを搭載。きめの細かい静止画／動画が撮影できます。

➡P.6-2

microSDメモリカード／microSDHCメモリカード

小型で大容量データの保存が可能なmicroSDメモリカード／microSDHCメモリカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。

➡P.6-11

目次

1 準備をする

2 基本的な操作をする

3 電話をかける・受ける

4 メールを使う

5 インターネットを使う

6 カメラ・データ

7 国際電話を利用する

8 いろいろな機能（便利機能）

9 安全・安心のための設定をする

10 電話をお好みに設定する

11 資料／付録

はじめに

このたびは「SoftBank 840Z」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●SoftBank 840Zをご利用の前に、この「取扱説明書」および「見ながら覚えるケータイ電話」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ●本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- ●本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（11-26ページ）までご連絡ください。
- ●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 840Zは、3G方式とGSM方式に対応しています。

ご注意

- ・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- ・本書の内容については万全を期していますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（11-26ページ）までご連絡ください。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 840Z」には、この「取扱説明書」と「見ながら覚えるケータイ電話」が付属されています。
・本機の操作を練習したい場合は「見ながら覚えるケータイ電話」をお読みください。
・各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
・「取扱説明書」、「見ながら覚えるケータイ電話」はダウンロードすることもできます。パソコンで下記URLに接続してください。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/840z/

お買い上げ品の確認

●電話機※　●電池パック（ZEBAA1）　●電池カバー
●卓上ホルダー（ZEEAA1）　●見ながら覚えるケータイ電話　●取扱説明書

※本機の充電にはソフトバンクの指定した充電器（オプション品）を使用してください。

- 本機の充電器および、その他のオプション品（お買い上げ品に含まれていない別売品）につきましては、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（11-26ページ）までご連絡ください。
- 本機は、microSDメモリカード／microSDHCメモリカード（以降、メモリカードと記載）を利用できますが、本製品にはメモリカードが同梱されていません。メモリカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカードをお買い求めください。

本書の見かた

本書では、840Zを「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。

各章について

1章「準備をする」 ……………………本機をお使いになる前の準備や基本的な知識を説明しています。
2章「基本的な操作をする」 …………基本的な機能や共通操作を説明しています。前半で基本操作を、後半で応用操作を説明しています。
3章～9章 ………………………………本機で利用できる機能を章単位で説明しています。各章の前半で基本操作を、後半で応用操作を説明しています。
10章「電話をお好みに設定する」……1章～9章までの設定変更について説明しています。
11章「資料／付録」……………………お買い上げ時の登録情報や索引などを記載しています。

使いこなしチェック！

便利
電話帳管理に関する機能
（▶ 2-15ページ）
- 表示する電話帳を切り替えたい

⋮

2章～9章の基本操作のページにあります。各機能の応用操作を紹介していますので、確認したいときは各章の「便利な機能」を参照してください。

設定
電話帳のグループに関する設定
（▶ 10-12ページ）
- グループ名を変更する

⋮

各機能の設定項目を紹介していますので、確認したいときは10章の「電話をお好みに設定する」を参照してください。

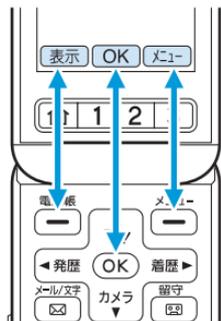
記号について

本書では、「➡」、「➡」、「▶」を使用して操作の手順を示しています。
項目の選択は基本的に（センターボタン）で行います。また、操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は実際の表示とは異なる場合があります。
本書で記載しているボタン表示は説明用に簡略化しているため、実際の表示とは異なります。

ソフトボタンの使いかた

画面下の左右に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

- ﾒﾆｭｰ など、画面右下の機能を操作する場合は、Rソフト（右）ボタンﾒﾆｭｰを押します。
- 登録内容の編集など、画面左下に表示された機能を操作する場合は、Lソフト（左）ボタン電話帳を押します。

> - ソフトボタンに対応する表示内容は、利用する機能によって異なります。
> - 本書ではソフトボタンを押す場合の操作を以下のように記載しています。
>   - ・基本操作　　　：➡電話帳（編集）／➡ﾒﾆｭｰ
>   - ・応用／設定操作：➡電話帳／➡ﾒﾆｭｰ

カーソルボタンの使いかた

上下や左右を押して項目を選んだり、カーソル（青背景で白字に反転している所）を移動します。また中央を押して選んだ内容を決定・実行します。

操作（本書での表記）	機能
上を押すとき	音量を大きくする カーソルを上に移動する Y!ケータイに接続する
下を押すとき	音量を小さくする カーソルを下に移動する カメラを起動する
左を押すとき	発信（かけた）履歴を呼び出す カーソルを左に移動する
右を押すとき	着信（受けた）履歴を呼び出す カーソルを右に移動する
中央を押すとき	選択している項目を決定・実行する 撮影する（シャッター）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	内容
⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1　重傷とは失明、けが、やけど（高温･低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
※2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
※3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	内容
禁止	**禁止**（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	**指示**に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

免責事項について

・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

本機、電池パック、USIMカード、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

本機に使用する電池パック・充電器（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

禁止

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. コンセントから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーター設定中や充電中は、特にご注意ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。
使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

⚠危険

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠警告

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠注意

禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線をしてください。
- **運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない**
- **シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まない**

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。

指示

通話・メール・撮影などをするときは周囲の安全を確認してください。
安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

禁止

電話機をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。
無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

⚠注意

禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（メインディスプレイ側）	マグネシウム合金／アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（ワンタッチボタンカバー、サブディスプレイ側、ボタン操作側、メインカメラ側、電池部）、ワンタッチボタン操作部、ボタン操作部、サイドキー	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メモリカードスロットキャップ、外部接続端子キャップ、イヤホンマイク端子キャップ	エラストマー樹脂／PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メインカメラパネル、モバイルライトパネル	アクリル樹脂／アクリル系UV硬化インク
メインディスプレイパネル、サブカメラパネル、レシーバー／スピーカー部	強化ガラス／ポリエステルフィルム
サブディスプレイパネル	アクリル樹脂／IMD箔
緊急ブザースイッチ、緊急ブザースイッチロックボタン	POM樹脂
カメラリング	PC樹脂／スズ蒸着、アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	ステンレス鋼／金メッキ（下地：ニッケルメッキ）
ネジ	鉄／ニッケルメッキ

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

メインディスプレイ、サブディスプレイに貼られているポリエステルフィルムははがさないでください。
強化ガラスの飛散防止のポリエステルフィルムをはがして使用した場合、メインディスプレイ、サブディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

指示

耳元で緊急ブザーを鳴らさないでください。
耳に障害をおこす原因となります。

USIMカード、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて

⚠注意

禁止

メモリカードスロットにメモリカード（市販）以外のものを入れないでください。
発熱・感電・故障の原因となります。
通常はキャップをはめた状態でご使用ください。

指示

メモリカード（市販）の取り付けや取り外しをするときは、顔などを近づけないでください。また、小さなお子様には触らせないでください。
カードから指を急に離した際にカードが飛び出して、けがの原因となります。

禁止

メモリカード（市販）のデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモリカードを取り出したり、電話機の電源を切らないでください。
データ消失・故障の原因となります。

禁止

メモリカード（市販）は対応品以外のものを使用しないでください。
データ消失・故障の原因となります。
記憶容量が8Gバイトまでのメモリカードに対応しています。

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

充電器（オプション品）の取り扱いについて

⚠警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
急速充電器：AC100V〜240V（家庭用交流 ACコンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってコンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

指示

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

指示

充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

指示

充電器をコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

禁止

充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止

通話中は卓上ホルダー（オプション品）の充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないでください。
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。

禁止

急速充電器（オプション品）のコードを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。
コードの破損により感電･発熱･発火の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- この電話機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- この電話機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- この電話機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- この電話機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  - ・誤った使い方をしたとき
  - ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  - ・動作中に電源を切ったとき
  - ・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
  - ・故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。
- メモリカード（市販）をご使用される場合は、ご使用前にメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 電話機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

●海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。
輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

●補聴器をお使いでこの電話機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。

●緊急ブザーは必ずしも犯罪防止や安全を保証するものではありません。

自動車内でのご使用にあたって

●運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。
また、各都道府県の規制によっては、運転中のステレオイヤホンマイク（オプション品）による通話にも罰金が科される場合があります。

●駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。

航空機内でのご使用について

●本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

●雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。電話機･電池パック･充電用機器（オプション品）･ステレオイヤホンマイク（オプション品）などは防水仕様ではありません。

●この電話機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。

●この電話機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。

●電話機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

●電池パックは電源を入れたままはずさないでください。故障の原因となります。

●電話機から電池パックを長い間はずしていたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例にしたがって処分してください。

●電池パックを取り外すときは、必ず本体のくぼみに指先を入れてから電池パックの片側を持ち上げてください。無理に取り外そうとすると、端子部が破損するおそれがあります(11-5ページ)。

●この電話機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。

●ステレオイヤホン変換ケーブル(オプション品)・ステレオイヤホンマイク(オプション品)はイヤホンマイク端子にしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んでいると、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。

●ステレオイヤホンマイク（オプション品）などをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。

●通常は、イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、メモリカードスロットキャップなどをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが内部に入り故障の原因となります。

●ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）、ステレオイヤホンマイク（オプション品）などを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損・故障の原因となります。

●ストラップ・ステレオイヤホンマイク（オプション品）などを挟んだまま、電話機を折りたたまないでください。故障や破損の原因となります。

●この電話機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分(1-3ページ)を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。

●機種変更・故障修理などで、電話機を交換するときは、電話機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

●USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。

●USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったり

する場合があります。

- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 緊急ブザーをご使用になる際は、取扱説明書（8-3ページ）をよくお読みになり、正しくお使いください。

機能制限について

- 機種変更または解約した場合、本機では以下の機能が利用できなくなります。
  ・カメラ
- 本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。その際は**お問い合わせ先**（11-26ページ）までご連絡ください。

カメラのご使用について

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

モバイルライトについて

- 高温もしくは低温下または湿気の多いところではご使用にならないでください。モバイルライトの寿命が短くなることがあります。
- モバイルライトには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減ってきます。

スピーカーについて

- 本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに、大きな音がスピーカーから直接耳に入る恐れがあります。大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。通話後はすぐ耳から離すなど注意してご使用ください。

著作権などについて

●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権などについて

●他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

ソフトウェア使用許諾契約書

ZTE Corporation（以下、ZTEといいます。）が提供するZTE製携帯電話上のソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます。）を使用その他の処分をされる前にこのソフトウェア使用許諾契約（以下、本契約といいます。）を注意深くお読みください。本契約のすべての条項に同意できない限り、お客様は本ソフトウェアを使用その他の処分を行うことはできません。本契約は、お客様とZTEとの間で締結されたものとみなされ、本契約とともに提供されるZTEまたはそのライセンサーの著作物たる本ソフトウェアに関して適用されます。

1．使用許諾

ZTEはお客様ご本人に対し、ZTE製携帯電話上の本ソフトウェアを使用する譲渡不能かつ非独占的な権利を許諾します。お客様は本ソフトウェア、その関連書類、本契約で許諾された権利の一部または全部を、改変、翻訳、レンタル、コピーまたは譲渡することはできません。また本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標またはその他のいかなるマークも除去することはできません。さらに本ソフトウェアをベースにした派生品を作成することもできません。

2. 著作権

本ソフトウェアは使用許諾されるもので販売されるものではありません。本ソフトウェアに関するいかなる知的財産権もお客様に譲渡されるものではありません。本ソフトウェアに関するすべての権利はZTEまたはそのライセンサーが保有するものであり、本契約に明示的に記載されていない限り、いかなる権利もお客様が有するものではありません。また、お客様は、本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標その他のいかなるマークも除去することはできません。

3. リバースエンジニアリング

お客様は本ソフトウェアの一部またはすべてをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、改変、翻訳もしくは逆アセンブルすることができません。お客様が法人の場合には自己の従業員に本項に規定する禁止事項を遵守せしめるものとします。本項および本契約の規定を遵守できなかった場合は、ZTEはお客様に対する何らの催告を要せずただちに本契約を解除できるものとします。

4. 保証

本ソフトウェアは現状有姿で提供され、ZTEは本ソフトウェアに関し、その品質、性能、商品性および特定の目的への適合性に対する保証を含め、あらゆる明示または黙示の保証も致しません。

5. 責任の限定

ZTEは、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたお客様の損害について一切責任を負いません。いかなる場合においても、本ソフトウェアおよび本契約に基づくZTEの責任は、本ソフトウェアに対してお客様が実際に支払った金額があれば当該金額を上限とします。

また、修理や点検の場合、お客様のZTE製携帯電話に登録された情報内容（アドレス情報など）が変化、消去するおそれがあります。情報内容は、別にメモを取るなど必ずお控えください。情報が変化、消失したことによる損害などの請求につきましては、ZTEは一切責任を負いません。

6. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとし、本契約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とするものとします。

7. 輸出管理

お客様は、本ソフトウェアに関し、「外国為替及び外国貿易法」及び関連法令ならびに「米国輸出管理法および同規則」（以下、関係法令等という。）を遵守するものとします。お客様は、関係法令等に基づき必要とされる日本国政府または関係国政府等の許可を得ることなく、関係法令等で禁止されているいかなる仕向地、自然人若しくは法人に対しても直接または間接的に本ソフトウェアを輸出、再輸出しないものとし、また第三者をして輸出させてはならないものとします。

8. 第三者ライセンサーの権利

お客様は、本ソフトウェアに関するZTEのライセンサーが、自己の権利と名において本契約内容を実現する権利を有することを了承するものとします。

以上

microSDロゴは商標です。

microSDHCロゴは商標です。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD (“MPEG-4 VIDEO”) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG-LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

着うた®、着うたフル®は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

S!メール、S! GPSナビ、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

Adobe, the Adobe logo, Flash and Flash Lite either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種840Zの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。

この携帯電話機840Zも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは1.44W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html
＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。
Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.668W/kgです。

身体装着の場合：携帯電話機840Zでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

携帯電話機840Zは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は0.676W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

（http://www.who.int/emf）（和文非対応）

＊身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

1 準備をする

各部の名前／ボタンのはたらきについて

1　**レシーバー（受話口）／スピーカー**
2　**メインディスプレイ**
3　**自宅ボタン** ：自宅の電話番号を登録しておくと、ワンタッチで電話がかけられます（2-12ページ、3-4ページ）。
4　**電話帳ボタン（Lソフトボタン）** ：電話帳の呼び出し
5　**カーソルボタン** ：カーソル移動
センターボタン ：選択項目の決定
6　**メールボタン** ：メールメニューの呼び出し
7　**戻るボタン** ：文字消去／操作取り消し
8　**通話ボタン** ：音声電話発信／応答
9　**ダイヤルボタン**：電話番号／文字の入力
（長押し）：マナーモード設定・解除
10 **サブカメラ**：TVコールなどに使用します。
11 **ワンタッチボタン** 123：３つのボタンに登録した相手にワンタッチで電話やTVコールをかけたり、メールを送信できます（2-13ページ、3-4ページ、3-6ページ、4-9ページ）。
12 **メニューボタン（Rソフトボタン）** ：メインメニュー表示
13 **メモリカードスロット**
14 **留守番ボタン** ：電話の留守録・不在着信メニューの呼び出し
15 **電源／終了ボタン** ：通話／操作の終了
（長押し）：電源ON／OFF
16 **カメラキー** ：カメラ起動／シャッター
17 **外部接続端子**：端子キャップを開くと急速充電器（オプション品）を利用して充電できます（1-7ページ）。
18 **マイク（送話口）**
19 **充電端子**
20 **サブディスプレイ**：本体を閉じているときに電話の着信やメールの受信などをお知らせします。
21 **充電ランプ**：充電中点灯／充電完了後消灯
22 **着信ランプ**：着信時／メール受信時に点灯
23 **内蔵アンテナ部分**
24 **緊急ブザースイッチ**：出先で具合が悪くなったときなどに、オレンジ色のボタンを押しながらスライド操作する（上に押し上げる）とブザーが鳴ります。
25 **メインカメラ**
26 **上サイドキー** ：音量を上げるときなどに押します。
27 **下サイドキー** ：音量を下げるときなどに押します。
28 **ストラップ取り付け穴**
29 **モバイルライト**
30 **イヤホンマイク端子**

- メインディスプレイ点灯中は、サブディスプレイも点灯します。また、メインディスプレイの照明時間は変更できます。変更方法については、バックライトに関する設定（10-3ページ）を参照してください。
- 内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。

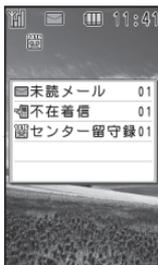
メインディスプレイアイコンの見かた

① 電波状態
電波の状態を4段階で表示します。
：強　：中　：弱　：微弱
圏外
電波を停止中
② メモリカード挿入中
パケット送受信中
パケット通信待機中
ソフトウェア更新
3G網接続中
GSM網接続中
③ ／ 音声／TVコール通話中
測位中
SSL対応サイト接続中
メール容量フル
メール送信失敗
メール送信中
メール受信中
未読メールあり
④ マナーモード（目覚まし音を鳴らさない）設定中
マナーモード（目覚まし音を鳴らす）設定中
⑤ 電池レベル
電池残量を4段階で表示します。
：十分残っています
：少なくなっています
：残りわずかです
：充電してください
充電中
⑥ 時計表示
⑦ 目覚まし時計設定中
⑧ 留守番電話メッセージあり
電話の留守録設定中／録音メッセージなし
F／4／3／2／1
電話の留守録設定中：録音メッセージあり（未確認メッセージなし）
F／4／3／2／1
電話の留守録設定中：録音メッセージあり（未確認メッセージあり）
F／4／3／2／1
電話の留守録未設定：録音メッセージあり（未確認メッセージなし）
F／4／3／2／1
電話の留守録未設定：録音メッセージあり（未確認メッセージあり）
⑨ 操作規制中／電波を停止中／操作規制・着信ありの文字メッセージ

サブディスプレイアイコンの見かた

① 電波状態
電波の状態を4段階で表示します。
：強　：中　：弱　：微弱
圏外
電波を停止中
② 不在着信あり
留守番電話メッセージあり
電話の留守録に未確認メッセージあり
マナーモード（目覚まし音を鳴らさない）設定中
マナーモード（目覚まし音を鳴らす）設定中
③ メール容量フル
メール送信失敗
メール送信中
メール受信中
未読メールあり
操作規制中
④ 電池レベル
電池残量を4段階で表示します。
：十分残っています
：少なくなっています
：残りわずかです
：充電してください
充電中
⑤ 時計表示

お知らせ画面について

出られなかった電話、読んでいないメールなどの情報があると、待受画面にお知らせメニューを表示します。

お知らせ画面

- **未読メール**：新着のS!メール／SMSがあります。
- **不在着信**：不在着信があります。
- **電話の留守録**：電話の留守録のメッセージがあります。
- **センター留守録**：留守番電話センターに伝言メッセージをお預かりしています。
- **ソフトウェア更新**：ソフトウェアの更新結果をお知らせします。

光るお知らせボタンについて

出られなかった電話、読んでいないメールなどの情報があると、その情報を確認するために必要なボタンが点滅します。

1 お知らせボタンが点滅➡そのボタンを押して確認操作をする

- 確認操作をすると、ボタンの点滅が止まります。

未確認情報	確認操作
未読メール	[メール]を押して受信メールを確認（4-10ページ）
不在着信	[留守]を押して不在着信履歴を確認（3-11ページ）
電話の留守録	[留守]を押して電話の留守録を再生（3-5ページ）
センター留守録	[留守]を押して留守番メッセージを確認（3-10ページ）
ソフトウェア更新	ソフトウェア更新（11-6ページ）の更新結果を確認します。 [メール]を押して更新結果を確認し、[電話帳]で待受画面に戻ります。

使いこなしチェック！

設定

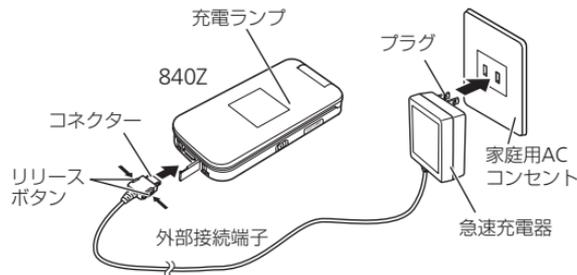
お知らせボタンのライトに関する設定

（▶10-3ページ）

- お知らせボタンのライトが光る／光らないを設定する

電池パックを充電する

- 低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。
- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。また、指定の急速充電器（オプション品）、卓上ホルダーを使用してください。
- 充電端子、電池パックの端子部、外部接続端子などを時々乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 「充電器との接続を確認してください」と表示された場合は、充電端子、電池パックの端子部、外部接続端子などを乾いた綿棒などで清掃し、セットし直してください。
  それでも表示が消えない場合は、ただちに充電を中止し、最寄りのソフトバンクショップへお持ちいただくか、お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。
- 湿気の多いところでは充電しないでください。
- 電源を入れたまま充電できますが、充電時間は電源を切ったときに比べて長くなります。
- 電源を入れて充電している場合は、充電中は画面上にが表示され、充電が完了するとへ変わります。
- 充電中は本機や急速充電器などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。
- 充電中に電話がかかってきたときは、通常の着信と同様に着信音や振動（バイブレーター）、着信ランプの点滅でお知らせします。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する場合

1 本機に急速充電器のコネクターを取り付ける

- 本機の外部接続端子のキャップを開け、急速充電器のコネクターの刻印がある面を下にして接続します。

2 家庭用ACコンセントにプラグを差し込む

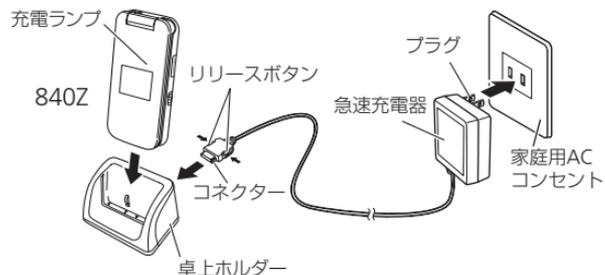
充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

3 充電ランプが消灯したらプラグを家庭用ACコンセントから抜く

4 本機からコネクターを抜く

- コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

- 急速充電器は家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- 急速充電器のプラグは日本国内用です。
- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

卓上ホルダーを利用して充電する場合

1 卓上ホルダーに急速充電器（オプション品）のコネクターを取り付ける

- 急速充電器のコネクターの刻印がある面を上にして、卓上ホルダーの電源端子に接続します。

2 家庭用ACコンセントに急速充電器のプラグを差し込む

3 本機を卓上ホルダーに差し込む

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

4 充電ランプが消灯したら、本機を卓上ホルダーから外す

5 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントから抜く

- 卓上ホルダーは家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。

電源を入れる／切る

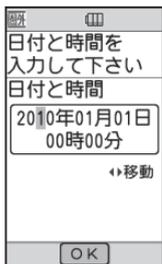
電源を入れる

1 電源を長く(「起動中です」と表示されるまで)押す

待受画面が表示されます。

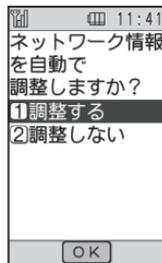
待受画面

初めて電源を入れたとき

お買い上げ後、初めて本機の電源を入れた場合や「電話をお買い上げの状態に戻す」を行ったあとには、以下の画面が表示されます。

- 日付／時刻の設定（1-13ページ）を行ってください。また、初めて使う時の設定（1-10ページ）で、基本的な設定を一通り行うことができます。

ネットワーク自動調整について

Yahoo!ケータイやメールなどをお使いになるうえで必要な情報をネットワークから取得します。
お買い上げ後、最初にメニュー、を押すと、ネットワーク自動調整画面が表示されます。

1 メニュー／

2 「調整する」➡(2回)

ネットワークに接続し、情報の取得を行います。

- ネットワーク自動調整を行わないと、本機でご利用になれる機能が一部制限されます。
- USIMカードを差し替えた場合は、必ずネットワーク自動調整を行ってください。
- メインメニューからネットワーク自動調整をする場合は、以下の操作を行います。
  メニュー➡「設定をする」➡➡「重要な設定をする」➡➡「ネットワーク情報を自動で調整する」➡➡「調整する」➡(2回)

電源を切る

1 電源を長く(3秒以上)押す

シャットダウン（終了）画面が表示されたあと、メインディスプレイが消灯します。

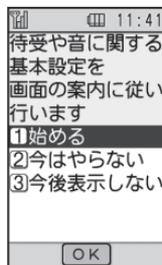
初めて使う時の設定

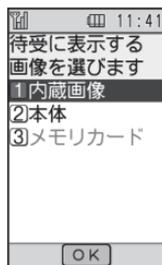
初めて本機の電源を入れると、以下の設定をまとめて行える「初めて使う時の設定をする」が起動します。ここで設定した内容は必要に応じていつでも変更できます。

- 壁紙の設定（10-2ページ）
- 時計の設定（10-2ページ）
- 着信音の設定（10-5ページ）
- 着信音量の設定（10-6ページ）
- バイブレーターの設定（10-6ページ）
- ボタン確認音の設定（10-6ページ）
- メニュー表示の設定（2-2ページ）

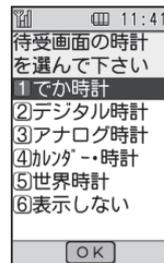
- 上記の設定をまとめてやり直したい場合などに、メインメニューから「初めて使う時の設定をする」を行うこともできます。以下の操作を行ってください。
  ⇒「設定をする」⇒⇒「初めて使う時の設定をする」⇒

初めて使う時の設定をする

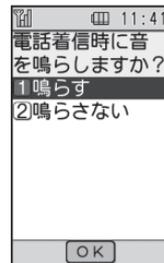
1 設定を始める

1 「始める」⇒
- あとでまとめて設定する場合は、「今はやらない」を選択します。以降、設定を完了するまで、電源を入れるたびにこの画面が表示されます。
- あとで個別に設定する場合は、「今後表示しない」を選択します。

2 壁紙（待受画面）を設定する

1 「内蔵画像」⇒⇒画像を選択⇒（2回）
- 本体／メモリカード内の画像を設定する場合は以下の操作を行います。
  「本体」／「メモリカード」⇒⇒画像を選択⇒（2回）

2 「設定する」⇒（2回）

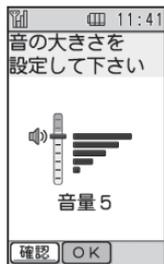
3 時計／カレンダーを設定する

1 時計／カレンダーを選択⇒
- 時計やカレンダーを表示しない場合、「表示しない」を選択します。

2 「設定する」⇒（2回）

4 着信音を設定する

1 「鳴らす」➡[•]➡「内蔵メロディ」➡[•]➡メロディを選択➡[•]

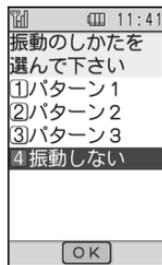
- メロディを確認する場合は[電話帳]（再生）を押します。
- 本体／メモリカード内のファイルを着信音に設定する場合は以下の操作を行います。
  「鳴らす」➡[•]➡「本体」／「メモリカード」➡[•]➡保存場所を選択➡[•]➡ファイルを選択➡[•]（2回）
- 着信音を鳴らさない場合は、「鳴らさない」を選択します。

2 「設定する」➡[•]（2回）

5 着信音量を設定する

1 音量を調節➡[•]

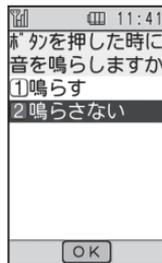
- 音量を確認する場合は[電話帳]（確認）を押します。

2 「設定する」➡[•]（2回）

6 振動（バイブレーター）を設定する

1 振動の種類を選択➡[•]

- 振動が不要な場合は「振動しない」を選択します。

2 「設定する」➡[•]（2回）

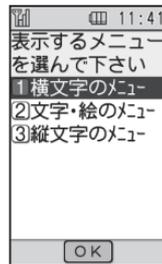
7 ボタン確認音／音量を設定する

1 「鳴らす」➡[•]

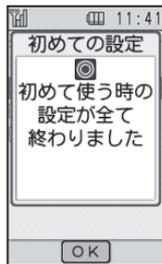
- ボタン確認音を鳴らさない場合は「鳴らさない」を選択します。

2 音量を調節➡[•]

- 音量を確認する場合は[電話帳]（確認）を押します。

3 「設定する」➡[•]（2回）

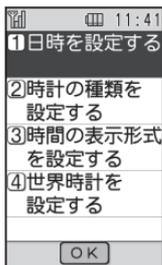
8 メニュー表示を設定する

1 メニューの表示を選択➡[•]（2回）

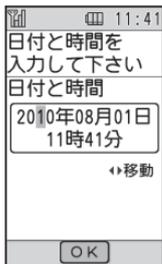
9 設定を終了する

1 ⊡

- これで設定は完了です。

- 設定を途中で中止する場合は以下の操作を行います。
  戻る➡「中断する」➡⊡

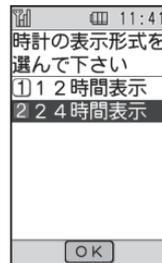
日付／時刻を設定する

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「画面の表示や音・ライトの設定」➡●➡「時計を設定する」➡●

時計設定画面

2 「日時を設定する」➡●

3 日付／時刻を入力➡●（2回）

- 年は西暦の下2桁、月、日、時、分は、それぞれ2桁で入力します。また、時刻は24時間制で入力します。
- 日付／時刻の入力中に◀▶を押すと、カーソルを移動できます。また、▲▼を押すと、カーソル上の数字を繰り上げたり、繰り下げることができます。
- 日時設定を行うと自動的に曜日が設定されます。

時計表示を12／24時間制に切り替える

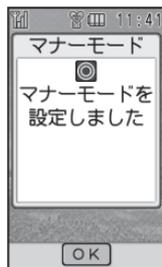
1 時計設定画面で「時間の表示形式を設定する」➡●

2 「12時間表示」／「24時間表示」➡●（2回）

マナーモードと電波停止モード

本機には、音を鳴らさずに振動で着信などをお知らせするマナーモードと、電波を停止して電話の発着信などの機能を使用停止にする電波停止モードが用意されています。
公共の場所や静かな場所などで、周囲の迷惑にならないよう気配りを忘れないようにしましょう。

- 映画館・劇場・美術館などでの鑑賞中は電源をお切りください。
- 電車や新幹線の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従ってください。
- 航空機内では、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので電源をお切りください。日本領空外で海外へ航行中の機内で、かつ利用可能区間であれば、機内ケータイサービスを利用して国際電話をかけることができます（対応する航空会社の航空機のみのサービスです。詳しくはソフトバンクのホームページをご参照ください）。
- 病院・研究所などの使用が禁止されている場所では、精密機器などに影響を及ぼす場合がありますので電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないようご注意ください。
- 街の中では、通行の妨げにならないように十分ご注意ください。

マナーモードを利用する

1 #を長く（1秒以上）押す

- マナーモードを解除する場合は、マナーモード中に#を長く（1秒以上）押します。

- マナーモードを設定しても、カメラ利用時のシャッター音、録画開始音・終了音は鳴ります。

電波停止モードを利用する

電波停止モードを利用すると、電源を切らずに電波の送受信を停止して、電話の発着信やメールの送受信など、ネットワークサービスの利用を制限できます。

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「重要な設定をする」➡●➡「機能・操作を制限する」➡●

2 「電波を出さないようにする」➡●（2回）➡「電波を出さない」➡●（2回）

- 電波停止モードを解除する場合は、「電波を出す」を選択します。

- 「電波を出さないようにする」を「電波を出さない」に設定すると、電話を受けることができなくなります。また、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）への発信もできなくなるため、通常使用するときは「電波を出す」にしてください。

使いこなしチェック！

設定

マナーモードに関する設定

（▶ 10-5ページ）

- マナーモード中の目覚まし音の動作を設定する

暗証番号について

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」、「交換機用暗証番号」が必要になります。
- 暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。
- いずれの暗証番号についても、他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

操作用暗証番号について

4桁の暗証番号で、本機の各機能を操作するときに使用します。操作用暗証番号は変更できます（9-2ページ）。
- お買い上げ時は「9999」に設定されています。

交換機用暗証番号について

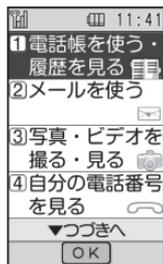
ご契約時の4桁の暗証番号で、契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときに使います。

- 各機能で暗証番号の入力を間違えると間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。

2 基本的な操作をする

機能の呼び出しかた

待受画面で☰を押すと、メインメニューが表示されます。
◈で目的の機能を選択したあと⊡を押すと、各項目内のメニューが表示されます。

● 本書では、「横文字のメニュー」で説明しています。

メインメニュー

■電話帳を使う・履歴を見る
電話帳に電話番号やEメールアドレスを登録できます（2章）。また、通話履歴を確認したり、TVコールをかけたりできます（3章）。

■メールを使う
S!メールやSMSの送受信ができます（4章）。

■写真・ビデオを撮る・見る
カメラを使って静止画や動画を撮影できます。また、撮影した写真・ビデオ、ダウンロードした音楽などを再生して楽しむことができます（6章）。

■自分の電話番号を見る
自分の電話番号などを確認できます（3章）。

■便利な機能を使う
Yahoo!ケータイに接続して画像やメロディなどをダウンロードできます（5章）。また、目覚まし時計や電卓など役に立つ機能を呼び出すことができます（8章）。

■設定をする
各種設定ができます（9、10章）。

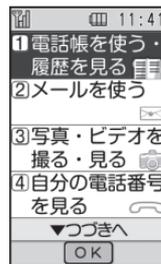
● メインメニューの表示形式の設定によっては機能がアイコン表示されます。この場合は◈でアイコンを選択して⊡を押し、機能を選択します。

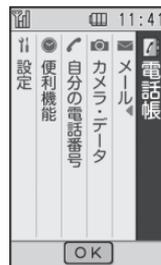
メインメニューの表示方法を切り替える

メインメニューの表示方法には横文字のメニュー、文字・絵のメニュー、縦文字のメニューの3種類があります。

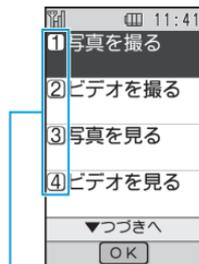
1 ☰➡「設定をする」➡⊡➡「画面の表示や音・ライトの設定」➡⊡

2 「画面表示の設定をする」➡⊡➡「メニューの表示を設定する」➡⊡

3 メニューの表示を選択➡⊡（2回）

横文字のメニュー

文字・絵のメニュー

縦文字のメニュー

ダイヤルボタンで項目を選択する

メインメニューや各機能の項目をダイヤルボタン（0～9、*、#）で選択することができます。

文字入力について

文字の入力画面について

文字の入力画面

①あと何文字入力できるかが表示されます。入力できる文字数は、機能によって異なります。
②現在の文字入力モードがアイコンで表示されます。
③電話帳（説明）を押すと、文字入力に関するガイドを表示できます。
④を押して、文字編集の操作を行うことができます。

文字入力のガイド表示について

文字の入力画面の左下に「説明」と表示されている場合、電話帳を押すと、文字入力のガイド画面が表示され、文字入力で使うボタンを確認できます。

- 元の画面に戻る場合は、電話帳を押します。

文字入力モードを変更する

1 文字の入力画面で✉

- 利用できない文字入力モードは薄く表示され選択できません。

2 文字入力モードを選択➡●

文字入力モードが変更されます。

文字入力モードアイコン

あ：全角かな（漢字変換）
ｱ：半角カナ
Ａ：全角英字
A：半角英字
０：全角数字
0：半角数字
アドレス：メールアドレス・URLの一部の入力
絵文字：絵文字の入力
顔文字：顔文字の入力
記号：記号の入力

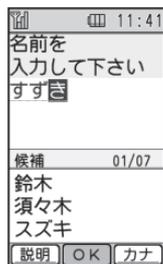
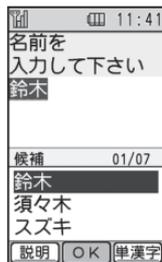
文字を入力する

- 文字入力時のボタン割り当てについては、11-9ページを参照してください。

例：名前の「須々木」を入力する

1 文字の入力画面で「すずき」を入力

- 3（3回）➡ ➡3（3回）➡ ➡2（2回）を押します。

2

- 戻るを押すと、「すずき」のあとに続けて入力できます。

3 で「須々木」を選択➡

「須々木」が確定されます。

- 文字の入力を終了するときは、確定したあとを押します。

小文字「a」、「っ」などを入力する

数字入力モード以外では、カーソル上の文字（未確定）の大文字、小文字を切り替えることができます（対応している文字のみ）。

例：「あ」を小文字に切り替える

1 文字の入力画面で1

2 #➡

「ぁ」が確定されます。

濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

全角かな（漢字変換）入力モードでは、カーソル上の文字（未確定）を 濁点や半濁点に変えることができます（対応している文字のみ）。

例：「が」を入力する

1 文字の入力画面で2

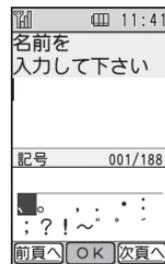
2 ＊➡

「が」が確定されます。

- 「は」のように濁点と半濁点の両方を付けられる文字の場合は、＊を押して濁点、半濁点を切り替えます。

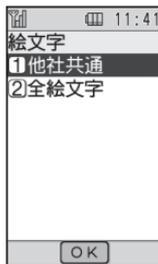
記号を入力する

1 文字の入力画面で#

記号ウィンドウが表示されます。

2 記号を選択➡

選択した記号が入力され、記号ウィンドウが閉じます。

絵文字を入力する

1 **文字の入力画面で[メニュー]→「絵文字を挿入」→[●]**

● 機能によっては入力できない場合もあります。

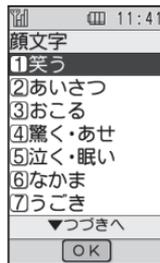
2 **「他社共通」→[●]**

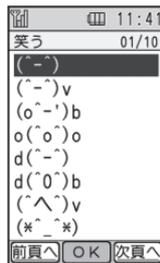
絵文字ウィンドウが表示されます。

3 **絵文字を選択→[●]**

選択した絵文字が入力され、絵文字ウィンドウが閉じます。

顔文字を入力する

1 **文字の入力画面で[✉]→「顔文字」→[●]**

2 **顔文字の種類を選択→[●]**

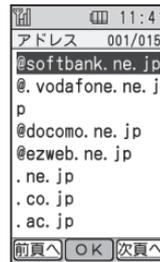
顔文字選択画面に切り替わります。

3 **顔文字を選択→[●]**

選択した顔文字が入力され、顔文字選択画面が閉じます。

Eメールアドレス/URLの一部を入力する

例：Eメールアドレスの一部「.co.jp」を入力する

1 **文字の入力画面で[✉]→「アドレス」→[●]**

アドレス選択画面が表示されます。

2 **「.co.jp」→[●]**

選択したアドレスの一部が入力され、アドレス選択画面が閉じます。

文字を編集する

入力した文字を修正する

1 **文字の入力画面で修正したい文字の前へカーソルを移動➡戻る**

1文字削除されます。

- カーソルの右側の文字をすべて削除する場合は、戻るを長く（1秒以上）押します。

2 **正しい文字を入力**

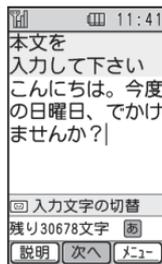
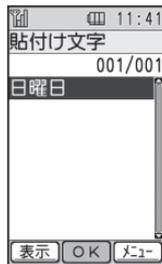
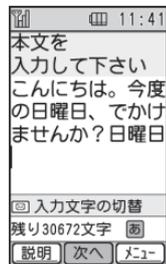
コピー／貼り付けをする

1 **文字の入力画面でメニュー➡「文字をコピー」➡●**

2 **コピーしたい文字の先頭へカーソルを移動➡●**

3 **コピーしたい文字の最後へカーソルを移動➡●（2回）**

指定した範囲の文字がクリップボード（一時的な記憶領域）に記憶されます。

4 **貼り付ける位置へカーソルを移動**

5 **メニュー➡「コピー貼付け」➡●**

6 **貼り付ける文字を選択➡●**

使いこなしチェック！

便利

文字入力に関する機能 （▶ 2-14ページ）
- 改行したい
- スペースを入力したい
- 単漢字で変換したい
- 入力した文字をカナ変換したい
- 変換予測／フレーズ予測を利用して入力したい

文字編集に関する機能 （▶ 2-15ページ）
- 入力中の文章に電話帳の情報などを挿入したい
- 入力した文字をすべて削除したい

電話帳について

電話番号やEメールアドレスなど、いろいろな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

基本情報

- 名前（姓名）
- ヨミガナ
- 電話番号
- Eメールアドレス

詳細情報

- 電話番号（2つ目、3つ目）
- Eメールアドレス（2つ目、3つ目）
- グループ
- 電話／TVコールの着信音
- メールの受信音と鳴動時間※

※メール受信の鳴動時間は、個別設定を行った場合のみ設定できます（2-15ページ）。

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

電話帳を利用した主な機能／サービス

ワンタッチダイヤル

電話やTVコールをかけたり、メールを送信したりすることができます。

着信拒否

電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。

- **大切なデータを失わないために**
  電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは控えを取っておくことをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

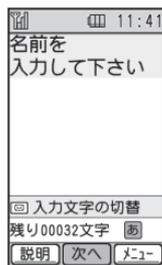
電話帳に登録する

基本情報を登録する

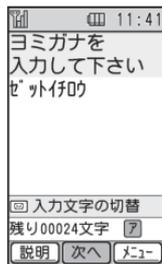
例：名前、電話番号、メールアドレスを設定する場合

1 登録を始める

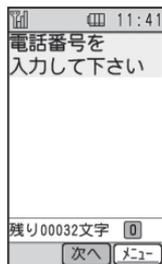
1 電話帳（2回）

2 名前を入力する

1 **名前を入力➡**
- 姓と名の両方を入力してください。

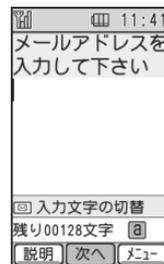
2 **「次へ進む」➡**

3 ヨミガナを入力する

1
- ヨミガナは、名前を入力すると自動的に入力されます。編集が必要な場合は、ヨミガナを編集してからを押します。

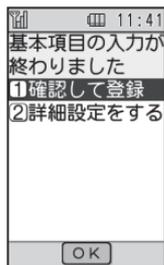
2 **「次へ進む」➡**

4 電話番号を入力する

1 **電話番号を入力➡**
- 同一市内でも、市外局番から入力してください。
- ハイフン「-」やポーズ「P」を入力する場合は、電話番号入力中にを押したあと、「-を入力する」／「Pを入力する」を選択します。
- 電話番号を読みやすく区切りたい場合はハイフン「 - 」を入力できます。ハイフン「 - 」を入力して登録した場合でも電話帳からの発信時には、ハイフン「-」を除いた番号で発信することができます。

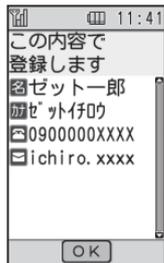
2 **「次へ進む」➡**

5 メールアドレスを入力する

1 **メールアドレスを入力➡**

2 **「次へ進む」➡**

6 入力内容を確認して登録する

基本設定終了画面

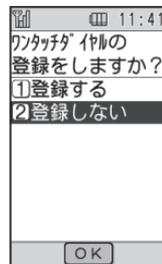
1「確認して登録」➡

- 電話番号やメールアドレスを複数登録したい場合や電話帳の個人別に着信音を設定するには、次項（2-9ページ）を参照してください。

登録確認画面

2 登録内容を確認➡（2回）

- すでに同姓同名の登録内容がある場合は、上書きするか新規保存するか選択する必要があります。

7 ワンタッチダイヤルに登録する

ワンタッチダイヤル（2-12ページ）に登録すると、待受画面から1／2／3を押して素早く電話帳を呼び出し、電話やTVコールをかけたり、メールを送信したりすることができます。

1「登録する」➡

- 登録しない場合は「登録しない」を選択します。

2 ワンタッチダイヤルを選択➡➡「登録する」➡（2回）

- 選択したワンタッチダイヤルにすでに登録がある場合は、変更するかどうかを選択します。

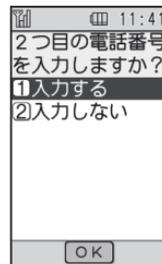
- ワンタッチダイヤルへの登録はあとから行うこともできます（2-12ページ）。
- 電話帳の登録を途中で中断する場合は、以下の操作を行います。
  ➡「登録して終了」／「登録せずに終了」➡

詳細情報を登録する

1 詳細情報の登録を始める

1 基本設定終了画面で「詳細設定をする」➡

2 電話番号を追加する

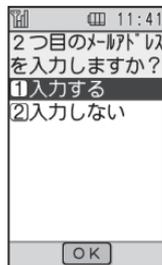
2つ目、3つ目の電話番号を登録できます。

1「入力する」➡

- 不要な場合は「入力しない」を選択し、メールアドレスの追加に進みます。

2 電話番号を入力➡➡「次へ進む」➡

- 3つ目の電話番号も同様に操作して登録できます。

3 メールアドレスを追加する

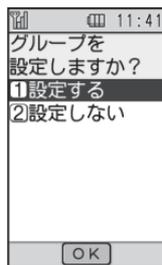
2つ目、3つ目のEメールアドレスを登録できます。

1 「入力する」➡

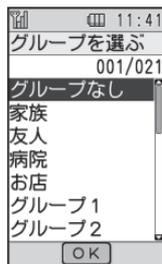
- 不要な場合は「入力しない」を選択し、グループの設定に進みます。

2 Eメールアドレスを入力➡➡「次へ進む」➡

- 3つ目のEメールアドレスも同様に操作して登録できます。

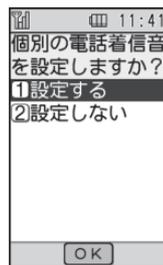
4 グループを設定する

家族や友人など、グループを設定しておくと、電話帳から目的の相手を探しやすくなります。

1 「設定する」➡

- 不要な場合は「設定しない」を選択し、個別の電話着信音の設定に進みます。

2 グループを選択➡

3 「次へ進む」➡

5 個別の電話着信音を設定する

個別の電話着信音を設定すると、電話をかけてきた相手ごとに着信音を変えることができます。

1 「設定する」➡

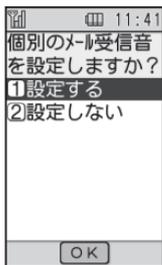
- 不要な場合は「設定しない」を選択し、個別のメール受信音の設定に進みます。
- 個別の着信音を設定しない場合は、相手先に関係なく、「初めて使う時の設定をする」などで設定した着信音が鳴ります。

2 「内蔵メロディ」➡➡メロディを選択➡

- メロディを確認する場合は（再生）を押します。
- 本体／メモリカード内のファイルを着信音に設定する場合は以下の操作を行います。
  「本体」／「メモリカード」➡➡保存場所を選択➡➡メロディを選択➡(2回)

3 「次へ進む」➡

6 個別のメール受信音を設定する

個別のメール受信音を設定すると、メールを送ってきた相手ごとに受信音を変えることができます。

1 「設定する」➡

- 不要な場合は「設定しない」を選択し、登録内容の確認に進みます。
- 個別の着信音を設定しない場合は、相手先に関係なく、「初めて使う時の設定をする」などで設定した着信音が鳴ります。

2 「内蔵メロディ」➡➡メロディを選択➡

- メロディを確認する場合は電話帳（再生）を押します。
- 本体／メモリカード内のファイルを着信音に設定する場合は以下の操作を行います。
  「本体」／「メモリカード」➡➡保存場所を選択➡➡メロディを選択➡（2回）

3 「次へ進む」➡

7 入力内容を確認して登録する

1 登録確認画面で登録内容を確認➡（2回）

- すでに同姓同名の登録内容がある場合は、上書きするか新規保存するかを選択する必要があります。

8 ワンタッチダイヤルに登録する

1 「登録する」➡

- 登録しない場合は「登録しない」を選択します。

2 ワンタッチダイヤルを選択➡➡「登録する」➡（2回）

- 選択したワンタッチダイヤルにすでに登録がある場合は、変更するかどうかを選択します。

- 電話帳の登録を途中で中断する場合は、以下の操作を行います。
  電源➡「登録して終了」／「登録せずに終了」➡

発信履歴／着信履歴の電話番号を登録する

1 ／

2 登録したい発信履歴／着信履歴を選択➡メニュー➡「電話帳に登録」➡➡「新規登録する」➡

- 「新規登録する」を選択した場合は、電話帳の新規登録と同様に名前やEメールアドレスなどを登録します（2-8ページ）。
- 登録されている電話帳に追加する場合は、以下の操作を行います。
  「追加登録する」➡➡追加したい電話帳を選択➡➡電話帳➡

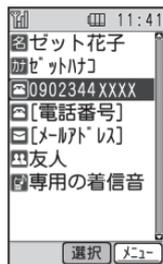
電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 電話帳

電話帳一覧画面

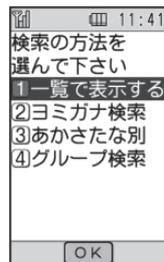
- またはを押すと、50音順の前の行または次の行を表示できます。

2 相手を選択➡

電話帳詳細画面

- またはを押すと、同じ行の前または次の電話帳を表示できます。

3 電話番号を選択➡

検索方法を変更する

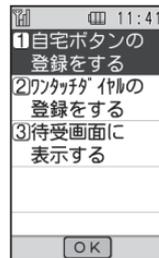
1 電話帳一覧画面でﾒﾆｭｰ➡「検索の方法」➡

2 検索方法を選択➡

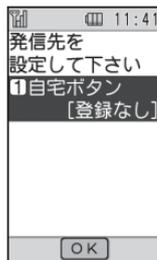
- 以下の検索方法から選択できます。
  「一覧で表示する」（初回起動時）：
  　タブリスト表示で検索する
  「ヨミガナ検索」：
  　ヨミガナを入力して検索する
  「あかさたな別」：
  　タブリストで表示し、ヨミガナを入力して検索する
  「グループ検索」：
  　グループを選択して検索する
- USIM内の電話帳を表示している場合は、「グループ検索」は選択できません。
- 次回、電話帳を表示するときは、最後に選択した検索方法で一覧表示されます。

自宅ボタン／ワンタッチダイヤルを設定する

自宅ボタンを登録する

自宅の電話番号を登録しておくと、ワンタッチで電話がかけられます。すぐに自宅へ連絡できて安心です。

1 ﾒﾆｭｰ➡「設定をする」➡➡「ワンタッチダイヤルを設定する」

ワンタッチダイヤル設定画面

2「自宅ボタンの登録をする」➡[●]

自宅ボタン画面

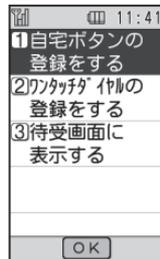
3「自宅ボタン」➡[●]➡「電話帳から選ぶ」➡[●]

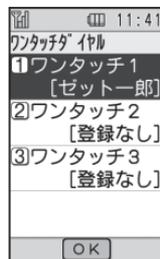
- 「新しく登録する」を選択した場合は、電話帳の新規登録と同様に名前や電話番号を登録します。

4 電話帳を選択➡[●](3回)

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルに登録すると、ワンタッチボタンで相手先を呼び出して簡単に電話をかけられます。

1 [メニュー]➡「設定をする」➡[●]➡「ワンタッチダイヤルを設定する」➡[●]

ワンタッチダイヤル設定画面

2「ワンタッチダイヤルの登録をする」➡[●]

ワンタッチダイヤル一覧画面

3 未登録のワンタッチボタンを選択➡[●]➡「電話帳から選ぶ」➡[●]

- 「新しく登録する」を選択した場合は、電話帳の新規登録と同様に名前や電話番号、Eメールアドレスなどを登録します。

4 電話帳を選択➡[●](3回)

ワンタッチボタンの表示を設定する

待受画面の下部に、ワンタッチボタンの登録内容を表示することができます。

1 ワンタッチダイヤル設定画面で「待受画面に表示する」➡[●]

2「表示する」/「表示しない」➡[●](2回)

使いこなしチェック！

便利

電話帳管理に関する機能
(▶ 2-15ページ)
- 表示する電話帳を切り替えたい
- 電話帳を編集したい
- 電話帳の内容をコピーしたい
- 電話帳を削除したい

自宅ボタンに関する機能
(▶ 2-16ページ)
- 登録済みの自宅ボタンを変更したい
- 自宅ボタンの設定を削除したい

ワンタッチダイヤルに関する機能
(▶ 2-16ページ)
- 登録済みのワンタッチダイヤルを変更したい
- ワンタッチダイヤルの設定を削除したい

設定

電話帳のグループに関する設定
(▶ 10-12ページ)
- グループ名を変更する
- グループ名をお買い上げ時の状態に戻す

文字入力に関する便利な機能

文字入力に関する機能

改行したい 【改行】

文字の入力画面で文字を入力➡[決定]➡改行したい位置で[下]

- 確定済みの文字の前に改行を入れるときは、記号ウィンドウから[改行]を入力します（2-4ページ）。
- 入力する画面によっては改行できない場合もあります。

スペースを入力したい 【スペース入力】

文字の入力画面で[右]

- 確定済みの文字の前にスペースを入れるときは、記号ウィンドウから入力します（2-4ページ）。

単漢字で変換したい 【単漢字変換】

例：「鱸」（すずき）を入力する

文字の入力画面で「すずき」を入力➡[下]➡[メニュー]➡変換候補の中から「鱸」を選択➡[決定]

- 入力画面に「単漢字」が表示されない場合は、単漢字で変換できません。

入力した文字をカナ変換したい 【カナ変換】

例:「スズキ」を入力する

文字の入力画面で「すずき」を入力➡[メニュー]➡[下]➡変換候補の中から「スズキ」を選択➡[決定]

- 入力画面に「カナ」が表示されない場合は、カナ変換できません。

変換予測／フレーズ予測を利用して入力したい 【入力予測】

本機では、東芝のかな漢字変換エンジン「モバイル ルポTM」を搭載しています。

Mobile Rupo AI変換対応

※モバイル ルポTMは株式会社 東芝の商標です。

■変換予測を利用する

例：「お父さん」を入力する

文字の入力画面で[1](5回)➡[4](5回)➡[下]➡[上下]で「お父さん」を選択➡[決定]

■フレーズ予測を利用する

例：一度確定したフレーズ「渋谷でライブ」をもう一度入力する

文字の入力画面で「し」を入力➡[下]➡[上下]で「渋谷」を選択➡[決定]➡[下]➡[上下]で「で」を選択➡[決定]➡[下]➡[上下]で「ライブ」を選択➡[決定]

文字編集に関する機能

入力中の文章に電話帳の情報などを挿入したい
【文字データ引用】

文字の入力画面で[メニュー]

■電話帳の情報を引用する

「電話帳を挿入」➡[●]➡電話帳を選択➡[●]➡引用したい項目を選択➡[●]

■その他の情報を引用する

「例文を挿入」／「個人情報挿入」➡[●]➡例文／個人情報を選択➡[●]

- 操作の状況によっては挿入できない項目もあります。

入力した文字をすべて削除したい
【全文削除】

文字の入力画面で[メニュー]➡「全文を削除」➡[●]➡「破棄する」➡[●]

電話帳に関する便利な機能

電話帳管理に関する機能

開始画面はココ!➡ 電話帳一覧画面 P.2-12

表示する電話帳を切り替えたい
【表示切替】

電話帳一覧画面 [メニュー]➡「USIM電話帳へ」／「本体電話帳へ」➡[●]

電話帳を編集したい
【電話帳編集】

電話帳一覧画面 電話帳を選択➡[●]

■名前／ヨミガナ／電話番号／Eメールアドレス／グループ設定を編集する

項目を選択➡[メニュー]➡「編集する」➡[●]➡項目を編集➡[●]➡[電話帳]➡「上書きする」／「新規登録する」➡[●]（2回）

- 詳細情報として追加した電話番号／Eメールアドレスも同様の手順で編集できます。

■個別の着信音を設定する

「専用の着信音」➡[●]➡「電話着信音を個別に設定する」／「メール受信音を個別に設定する」➡[●]➡「音の種類」➡[●]➡「内蔵メロディ」／「本体」／「メモリカード」➡[●]➡メロディを選択➡[●]➡[電話帳]（2回）➡「上書きする」／「新規登録する」➡[●]（2回）

- 「本体」／「メモリカード」から選ぶ場合は、メロディを選択したあとに[●]を2回押します。

■個別のメール受信音の鳴動時間を設定する

「専用の着信音」➡[●]➡「メール受信音を個別に設定する」➡[●]➡「音を鳴らす時間」➡[●]➡「時間を指定する」➡[●]➡時間を入力➡[●]➡[電話帳]（2回）➡「上書きする」／「新規登録する」➡[●]（2回）

- メロディを1周期鳴らす場合は、「時間を指定する」を設定する画面で「1回再生」を選択します。

電話帳の内容をコピーしたい
【コピー】

■本体からUSIMカードへコピーする

電話帳一覧画面 電話帳を選択➡メニュー➡「USIMへコピー」➡●➡「コピーする」➡●(2回)

■USIMカードから本体へコピーする

電話帳一覧画面 電話帳を選択➡メニュー➡「本体へコピー」➡●(2回)

- 電話帳に登録できる項目は、本体とUSIMカードで異なるため、本体からUSIMカードにコピーした場合にはいくつかの登録内容が失われる場合があります。

電話帳を削除したい
【1件削除/全件削除】

■1件削除する

電話帳一覧画面 電話帳を選択➡メニュー➡「削除する」➡●➡「1件削除する」➡●➡「削除する」➡●(2回)

■全件削除する

電話帳一覧画面 メニュー➡「削除する」➡●➡「全て削除する」➡●➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡●(2回)

自宅ボタンに関する機能

開始画面はココ!➡ 自宅ボタン画面 P.2-12

登録済みの自宅ボタンを変更したい
【変更】

自宅ボタン画面 登録済みの自宅ボタンを選択➡●➡電話帳➡「電話帳から選ぶ」➡●➡電話帳を選択➡●(3回)

- 「新しく登録する」を選択した場合は、電話帳の新規登録と同様に名前や電話番号を登録します。

自宅ボタンの設定を削除したい
【削除】

自宅ボタン画面 登録済みの自宅ボタンを選択➡●➡メニュー➡「削除する」➡●➡「削除する」➡●(2回)

ワンタッチダイヤルに関する機能

開始画面はココ!➡ ワンタッチダイヤル一覧画面 P.2-13

登録済みのワンタッチダイヤルを変更したい
【変更】

ワンタッチダイヤル一覧画面 登録済みのワンタッチダイヤルを選択➡●➡電話帳➡「電話帳から選ぶ」➡●➡電話帳を選択➡●(3回)

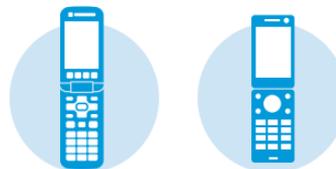
- 「新しく登録する」を選択した場合は、電話帳の新規登録と同様に名前や電話番号、Eメールアドレスなどを登録します。

ワンタッチダイヤルの設定を削除したい
【削除】

ワンタッチダイヤル一覧画面 登録済みのワンタッチダイヤルを選択➡●➡メニュー➡「削除する」➡●➡「削除する」➡●(2回)

3 電話をかける・受ける

電話について

本機では、音声電話とTVコールが利用できます。

- 国際電話については「7章 国際電話を利用する」を参照してください。

自分の電話番号を確認する

1 メニュー➡「自分の電話番号を見る」➡●

自分の番号画面

- 複数の電話番号やEメールアドレスを登録している場合など、詳細な情報を見る場合は●を押します。
- 音声／TVコール通話中に確認する場合は、以下の操作を行います。
  通話中➡メニュー➡「自分の番号」➡●

緊急通報について

操作規制中や発着信規制設定中でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へは発信することができます。

- TVコールで緊急通報した場合は、音声通話となります。

緊急通報位置通知について

「緊急通報位置通知」とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。
通知する位置情報は基地局情報※とGPS測位情報があります。本機はGPS測位に対応しているため、発信場所などによってGPS測位機能が利用できる場合は、GPS測位情報を通知します。本機が通知したGPS測位情報は、位置履歴に残ります。
※基地局情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。

- GPS測位情報を通知した場合は、測位情報が位置履歴（8-15ページ）に保存されます。
- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 「緊急通報位置通知」機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあとにご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「118」、「119」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。

使いこなしチェック！

便利

自分の番号に関する機能

（▶ 3-11ページ）

- 自分の番号を編集／削除したい

音声電話を利用する

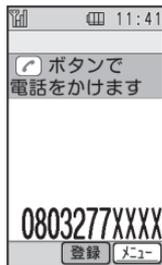
音声電話をかける

日本国内で音声電話をかける操作を説明します。

1 電話番号を入力

- 一般電話へかける場合は、同一市内でも、必ず市外局番から入力してください。
- 間違えて入力したときは戻るを押すと、右端から1桁ずつ消去できます。また、戻るを長く（1秒以上）押すか、電源で待受画面に戻ることができます。
- 電話帳から電話をかける方法については、2-12ページを参照してください。

ダイヤル画面

2 （通話ボタン）

音声電話通話中画面

- 通話中に上下キーまたはサイドキーを押して、受話音量を調節できます。

3 通話が終わったら、電源を押す

- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 本機の向きや位置によって通話品質が変わることがあります。

音声電話を受ける

1 電話がかかってきたら、（通話ボタン）を押す

- 着信中に上下キーまたはサイドキーを押して、着信音量を調節できます。

2 通話が終わったら、電源を押す

自宅ボタンで電話をかける

自宅ボタンに登録した自宅に電話をかけます。

1 電源を押して待受画面を表示

2 （自宅ボタン）

- 自宅ボタンを押すと、ただちに発信されます。

3 通話が終わったら、電源を押す

ワンタッチダイヤルで電話をかける

ワンタッチダイヤルに登録した相手に電話をかけます。

1 電源を押して待受画面を表示

2 1／2／3

3 「電話をかける」➡（決定キー）

4 通話が終わったら、電源を押す

電話の留守録を利用する

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「留守番電話と割込通話」➡●

2 「電話の留守録を設定・再生する」➡●➡「留守番電話を設定する」➡●

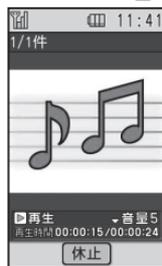
3 「設定する」➡●(2回)

電話に出られなかったとき、応答メッセージが再生されたあと録音が始まります。

- 録音可能時間が経過するか、通話が終了すると自動的に停止します。
- 電話の留守録を解除するには、「設定しない」を選択します。
- 着信中に電話の留守録を設定する場合は、以下の操作を行います。
  メニュー➡「留守番電話」➡●

- TVコールや割込通話では電話の留守録を使用できません。
- 録音されたメッセージが5件になると録音できません。メッセージを削除してください(3-13ページ)。

録音されたメッセージを再生する

1 ●➡「電話の留守録」➡●➡メッセージを選択➡●

使いこなしチェック！

便利

音声電話／TVコール発信時の機能
(▶ 3-11ページ)

- 以前かけた電話番号にもう一度かけたい
- 以前かけてきた相手にかけ直したい
- 出られなかった着信にかけたい
- 電話番号の通知／非通知を指定してかけたい
- 電話番号の通知／非通知を事前に設定したい

音声電話／TVコール着信時の機能
(▶ 3-12ページ)

- かかってきた電話を拒否したい
- かかってきた電話を保留にしたい
- イヤホンマイクで電話を受けたい

音声電話／TVコール通話時の機能
(▶ 3-12ページ)

- こちらの音声を聞こえないようにしたい

音声電話通話時の機能 (▶ 3-12ページ)

- 通話中にプッシュトーンを送りたい
- 相手の声をスピーカーで出力したい

電話の留守録に関する機能(▶ 3-13ページ)

- 録音されたメッセージを削除したい

設定

音・バイブレーターに関する設定
(▶ 10-5ページ)

- 着信音を設定する
- 着信音量を設定する
- メール受信時の鳴動時間を設定する
- バイブレーターを設定する
- 通話中の音量を設定する
- ボタン音の音量を設定する

電話の留守録に関する設定(▶ 10-4ページ)

- 電話の留守録の応答時間を設定する

TVコールを利用する

本機ではTVコールを利用できます。TVコールとは、TVコール対応機どうしで、相手の表情を見ながら通話できる機能です。
通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えたり、撮影中の画像の代わりに静止画を送信することもできます。

TVコールをかける

1 電話番号を入力➡メニュー➡「TVコール」➡●

TVコール通話中画面

- マナーモードの設定中は、相手を呼び出す前に、音声をスピーカーに切り替えるかどうか確認する画面が表示されます。以下の操作を行ってください。
「切り替える」/「切り替えない」➡●
- 通話中に▲/▼を押して、受話音量を調節できます。

2 通話が終わったら、電源を押す

TVコール通話中のアイコン

- ：TVコール通話中
- ：私の音声消音中
- ：スピーカーで音声出力中

TVコールを受ける

1 TVコールがかかってきたら、✆を押す

カメラ映像を送信するかどうかの確認画面が表示され、TVコールがつながります。カメラ映像を送信する場合は、「送信する」を選択し●を押します。

2 通話が終わったら、電源を押す

ワンタッチダイヤルでTVコールをかける

ワンタッチダイヤルに登録した相手にTVコールをかけます。

1 電源を押して待受画面を表示

2 1/2/3

3 「TVコール」➡●

4 通話が終わったら、電源を押す

使いこなしチェック！

便利

音声電話／TVコール発信時の機能
（▶ 3-11ページ）
- 以前かけた電話番号にもう一度かけたい
- 以前かけてきた相手にかけ直したい
- 出られなかった着信にかけたい
- 電話番号の通知／非通知を指定してかけたい
- 電話番号の通知／非通知を事前に設定したい

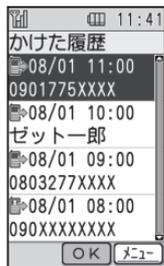
音声電話／TVコール着信時の機能
（▶ 3-12ページ）
- かかってきた電話を拒否したい
- かかってきた電話を保留にしたい
- イヤホンマイクで電話を受けたい

音声電話／TVコール通話時の機能
（▶ 3-12ページ）
- こちらの音声を聞こえないようにしたい

TVコール通話時の機能 （▶ 3-13ページ）
- 送信画像をズームアップして送りたい
- 通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えたい
- カメラ画像の代わりに代替画像を送信したい
- 相手の声の出力先を切り替えたい

設定

音・バイブレーターに関する設定
（▶ 10-5ページ）
- 着信音を設定する
- 着信音量を設定する
- メール受信時の鳴動時間を設定する
- バイブレーターを設定する
- 通話中の音量を設定する
- ボタン音の音量を設定する

発着信履歴を確認する

履歴表示画面

使いこなしチェック！

便利

発着信履歴に関する機能（▶ 3-13ページ）

- 通話履歴を削除したい

オプションサービスを利用する

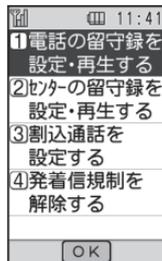
- オプションサービスについてはサービスガイド（3G）をご覧ください。
- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。

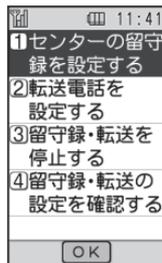
転送電話サービス	かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス	電波の届かない場所や通話中のため電話にでられないときなどに、留守番電話センターで伝言をお預かりします（3-9ページ）。
割込通話サービス	今まで話していた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます（3-14ページ）。
発信者番号通知サービス	自分の番号を相手に通知することができます。

- 通話中の一時保留をご利用になるには、割込通話サービスへのお申し込みが必要です。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

転送電話サービスを開始する

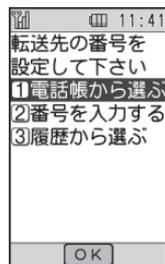
例：電話帳に登録している電話番号に、「呼出あり」で転送する場合

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「留守番電話と割込通話」➡●

通話サービス設定画面

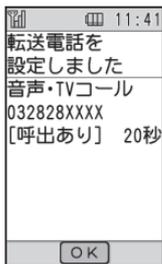
2 「センターの留守録を設定・再生する」➡●

留守番・転送画面

3 「転送電話を設定する」➡●

4 「呼出あり」➡●➡応答時間を選択➡●

- 着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合は、「呼出なし」を選択します。

5 「電話帳から選ぶ」➡●➡相手を選択➡●➡電話番号を選択➡●（2回）

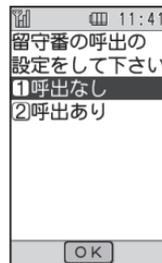
- 電話番号を直接入力して登録する場合は、以下の操作を行います。
  「番号を入力する」➡●➡電話番号を入力➡●（2回）
- 通話履歴から登録する場合は、以下の操作を行います。
  「履歴から選ぶ」➡●➡「かけた履歴」／「受けた履歴」／「不在着信の履歴」➡●➡相手を選択➡●（2回）

6 ネットワークに接続

7 ◉

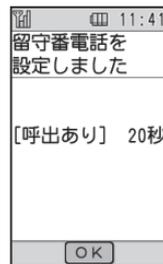
留守番電話サービスを開始する

例：「呼出あり」で留守番電話サービスを利用する場合

1 **留守番・転送画面で「センターの留守録を設定する」➡◉**

2 **「センターの留守録を使う」➡◉**

3 **「呼出あり」➡◉➡応答時間を選択➡◉**

- 着信音を鳴らさずに留守番電話サービスに接続する場合は、「呼出なし」を選択します。

4 ネットワークに接続

5 ◉

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスが開始されているときに、留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。ただし、TVコールの転送は停止されません。
- **留守番電話サービス／転送電話サービス開始後の着信について**
  着信音が鳴っている間に📞を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」にしている場合は着信は行われず、留守番電話センターや転送先へ転送されます。
- **留守番電話サービスの機能について**
  留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在案内メッセージの利用など、いろいろな機能があります。詳しくは、サービスガイド（3G）をご覧ください。

着信お知らせ機能

留守番電話の設定中に電波の届かない場所や、電源が入っていなかったために受けられなかった着信をお知らせ画面でお知らせします。また、通話中に留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。

1 「1414」を入力➡

- 以降の操作は、音声ガイダンスに従ってください。

伝言メッセージを聞く

1 留守番・転送画面で「センターの留守録を設定する」➡➡「留守番センターの録音を聞く」➡

転送電話サービス・留守番電話サービスを停止する

1 留守番・転送画面で「留守録・転送を停止する」➡(2回)

- 転送電話サービスと留守番電話サービスの両方を停止します。

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを停止している場合は、以下の操作で着信を拒否します。
  音声電話着信中／TVコール着信中➡
  ➡「転送する」➡

使いこなしチェック！

便利

オプションサービスに関する機能
(▶ 3-13ページ)

- オプションサービスの設定状況を確認したい
- 割込通話サービスを設定したい
- 通話中にかかってきた電話を受けたい
- 通話の相手を切り替えたい

電話に関する便利な機能

開始画面はココ！➡ 自分の番号画面 P.3-3
ダイヤル画面 P.3-4
音声電話通話中画面 P.3-4
TVコール通話中画面 P.3-6

自分の番号に関する機能

自分の番号を編集／削除したい 【自分の番号編集／削除】

■自分の番号を編集する

自分の番号画面 ➡項目を選択➡➡「編集する」➡➡情報を入力➡➡➡

■入力項目を削除する

自分の番号画面 ➡項目を選択➡➡「内容を消す」➡➡➡

- 本機の電話番号（一番上に登録されている電話番号）は編集や削除ができません。

音声電話／TVコール発信時の機能

以前かけた電話番号にもう一度かけたい 【発信履歴】

➡相手を選択➡➡通話が終わったら、

- TVコールをかける場合は、相手を選択したあと以下の操作を行います。
  ➡「TVコール」➡

以前かけてきた相手にかけ直したい 【着信履歴】

➡相手を選択➡➡通話が終わったら、

- TVコールをかける場合は、相手を選択したあと以下の操作を行います。
  ➡「TVコール」➡

出られなかった着信にかけたい 【不在着信履歴】

➡「不在着信」➡➡相手を選択➡➡通話が終わったら、

電話番号の通知／非通知を指定してかけたい 【番号通知／非通知】

ダイヤル画面 ➡「番号非通知」／「番号通知」➡➡

電話番号の通知／非通知を事前に設定したい 【発信者番号通知設定】

➡「設定をする」➡➡「重要な設定をする」➡➡「機能･操作を制限する」➡➡「発信者番号の通知を設定する」➡➡「相手に通知する」／「通知しない」➡(2回)

- 番号の通知設定には以下の方法があり、これらを同時に設定または操作した場合、①～③の優先順位で番号通知動作が行われます。
  ① ダイヤル画面 ➡「番号非通知」／「番号通知」を選択した場合
  ② 発信者番号通知の設定内容
  ③ 発信者番号通知サービスのお申し込み内容

音声電話／TVコール着信時の機能

かかってきた電話を拒否したい 【着信拒否】

電話がかかってきたら、メニュー➡「着信拒否する」➡●

かかってきた電話を保留にしたい 【応答保留】

電話／TVコールがかかってきたら、電源

- 応答保留中でも電話／TVコールをかけてきた相手には通話料金がかかります。
- 応答保留中の通話に出る場合は、通話または●を押します。
- 応答保留中の通話を終了する場合は、電源を押します。

イヤホンマイクで電話を受けたい 【イヤホンマイク応答】

イヤホンマイク接続プラグをイヤホンマイク端子に差し込む➡電話がかかってきたら、マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す➡通話が終わったら、マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す

- 電源を押しても電話が切れます。
- イヤホンマイクでTVコールを受けると、代替画像が送信されます。

音声電話／TVコール通話時の機能

こちらの音声を聞こえないようにしたい 【消音】

音声電話通話中画面／TVコール通話中画面 メニュー➡「私の音声消音」➡●

- 通話中に消音を解除する場合は、●を押します。

音声電話通話時の機能

通話中にプッシュトーンを送りたい 【プッシュトーン送信】

■プッシュトーンを1つずつ送る

音声電話通話中画面 0～9、＊、＃のいずれかのボタンを押す

相手の声をスピーカーで出力したい 【音声切替】

音声電話通話中画面 メニュー➡「スピーカーで聞く」➡●

- ●を押すと元に戻ります。

TVコール通話時の機能

送信画像をズームアップして送りたい
【ズーム】

TVコール通話中画面 (上下キー)

通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えたい
【カメラ切替】

TVコール通話中画面 (メニュー)➡「カメラ切替」➡(決定)

カメラ画像の代わりに代替画像を送信したい
【代替画像】

TVコール通話中画面 (メニュー)➡「画像を送る」➡(決定)

相手の声の出力先を切り替えたい
【音声切替】

TVコール通話中画面 (電話帳)

- 再度(電話帳)を押すと元に戻ります。

電話の留守録に関する機能

録音されたメッセージを削除したい
【録音メッセージ削除】

(留守録)➡「電話の留守録」➡(決定)➡メッセージを選択➡(メニュー)➡「削除する」➡(決定)➡「削除する」➡(決定)(2回)

発着信履歴に関する機能

開始画面はココ!➡ 履歴表示画面 P.3-7

通話履歴を削除したい
【1件削除/全件削除】

■1件削除する

履歴表示画面 履歴を選択➡(メニュー)➡「削除する」➡(決定)➡「1件削除する」➡(決定)➡「削除する」➡(決定)(2回)

■全件削除する

履歴表示画面 (メニュー)➡「削除する」➡(決定)➡「全て削除する」➡(決定)➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡(決定)(2回)

オプションサービスに関する機能

開始画面はココ!➡ 音声電話通話中画面 P.3-4
通話サービス設定画面 P.3-8
留守番・転送画面 P.3-8

オプションサービス設定確認

オプションサービスの設定状況を確認したい
【設定確認】

■転送電話サービス・留守番電話サービスを確認する

留守番・転送画面 「留守録・転送の設定を確認する」➡(決定)

■割込通話サービスを確認する

通話サービス設定画面 「割込通話を設定する」➡(決定)➡「設定を確認する」➡(決定)

割込通話サービス

割込通話サービスを設定したい 【割込通話サービスON／OFF】

通話サービス設定画面「割込通話を設定する」➡ [●]➡「設定する」／「設定しない」➡ [●]（2回）

通話中にかかってきた電話を受けたい 【割込通話着信】

通話中に割込通話着信音が聞こえる➡ [メニュー]➡「電話に出る」➡ [●]

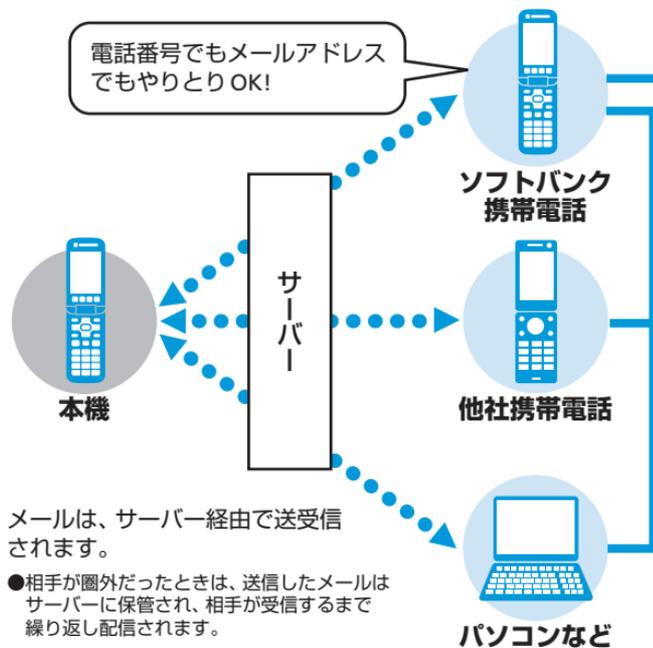
通話の相手を切り替えたい 【切替通話】

割込通話中➡ [メニュー]➡「通話を切替る」➡ [●]

- 上記の操作を行うたびに、通話する相手が切り替わります。
- 割込通話中に通話中の相手が電話を切ると、呼び出し音が鳴って画面に「保留中」と表示されます。[通話]を押すと、保留中の相手との通話になります。

4 メールを使う

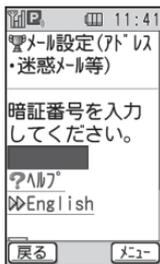
メールについて

S!メールとSMSの2つのメールを利用できます。

メールアドレスを変更する

S!メールをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するEメールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。
□□□□□□□□□□□□@softbank.ne.jp

- 詳しくは、サービスガイド（3G）をご覧ください。
- この操作は、Yahoo!ケータイを利用します。
- あらかじめネットワーク自動調整を行ってください（1-9ページ）。
- ご契約時にはランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止に効果的なメールアドレスにするためにも、半角英数字と記号を使用して少しでも長いメールアドレスへの変更をおすすめします。

1 ✉→「メールの設定をする」→●→「メールアドレスの確認・変更」→●

2 「接続する」→●

3 暗証番号を入力→●

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。

S!メールを送信する

- 相手の携帯電話がS!メールをサポートしていない場合は、絵文字などが正しく表示されないことがあります。
- メモリが不足するとメールを作成できません。不要なメールを削除（4-17ページ）してください。一定の容量または件数を超えた送信メールは、自動削除されるように設定されていますが、受信メールを自動削除するかどうかは選ぶことができます（10-7ページ）。お買い上げ時は自動削除されるように設定されています。

4 メールを使う

簡単操作でS!メールを送信する

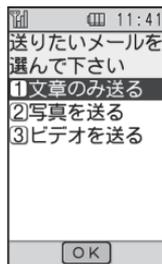
画面の指示に従ってS!メールを作成します。

1 簡単S!メール作成を始める

1 ✉➡「メールを作る」➡●

- 「メールの作り方を選ぶ」（10-7ページ）の設定を「通常メール作成」に変更している場合は、通常S!メール作成画面が表示されます（4-5ページ）。

2 送信対象を選択する

文章のほか、カメラ撮影した静止画／動画や本機／メモリカードに保存したファイルを送ることができます。

簡単S!メール作成画面

■文章のみを送る

1 「文章のみ送る」➡●

■撮影した静止画／動画を添付する

1 「写真を送る」／「ビデオを送る」➡●

2 「今から撮影する」➡●➡静止画／動画を撮影（6-3ページ、6-5ページ）

3 「次へ進む」➡●

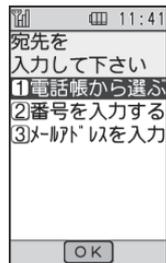
■本機／メモリカードに保存したファイルを添付する

1 「写真を送る」／「ビデオを送る」➡●

2 「ファイルを選ぶ」➡●➡「本体」／「メモリカード」➡●➡ファイルを選択（6-8ページ）➡●

3 「次へ進む」➡●

- ファイルによっては、添付できない場合があります。送信できるかどうかは、ファイルの詳細表示で確認できます（6-14ページ）。

3 宛先を入力する

1 「メールアドレスを入力」／「番号を入力する」➡●➡メールアドレス／電話番号を入力➡●

- 電話帳に登録した相手に送る場合、以下の操作を行います。
  「電話帳から選ぶ」➡●➡相手を選択➡●➡メールアドレス／電話番号を選択➡●

2 「次へ進む」➡●

4 題名を入力する

1 「入力する」→◉→題名を入力→◉

- 題名を省略する場合は「入力しない」を選択します。

2 「次へ進む」→◉

5 本文を入力する

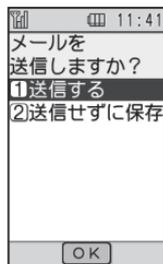
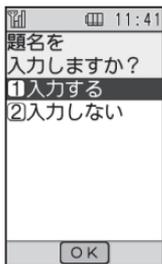
1 「入力する」→◉→本文を入力→◉

- 本文を省略する場合は「入力しない」を選択します。

2 「次へ進む」→◉

6 メールの内容を確認する

簡単S!メール確認画面

1 内容を確認→◉

7 送信する

1 「送信する」→◉

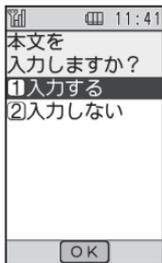
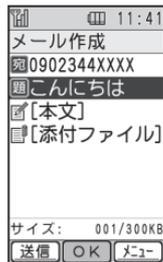
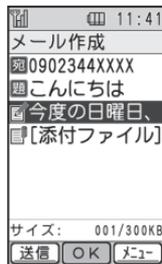
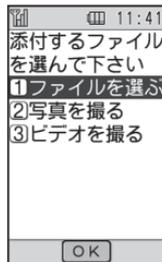
通常操作でS!メールを送信する

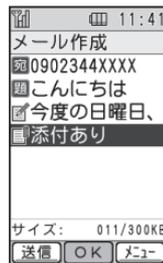
1 ✉→「メールを作る」→◉

通常S!メール作成画面

- 「メールの作り方を選ぶ」(10-7ページ)を「簡単メール作成」に設定している場合は、簡単S!メール作成画面が表示されます（4-4ページ）。

2 宛先欄を選択→◉→「メールアドレスを入力」／「番号を入力する」→◉→メールアドレス／電話番号を入力→◉

4
メールを使う

- 電話帳に登録した相手に送る場合、以下の操作を行います。
  「電話帳から選ぶ」➡ ➡相手を選択➡ ➡メールアドレス／電話番号を選択➡
- 以前に送った相手に送る場合、以下の操作を行います。
  宛先一覧に表示された相手を選択➡

3 **題名欄を選択➡ ➡題名を入力➡**
4 **本文欄を選択➡ ➡本文を入力➡**

5 **添付ファイル欄を選択➡**

- ファイルを添付しない場合は、手順7に進みます。

6 **「ファイルを選ぶ」➡ ➡「本体」／「メモリカード」➡ ➡保存場所を選択➡ ➡ファイルを選択(6-8ページ)➡**

- 静止画／動画を撮影して添付する場合は、以下の操作を行います。
  「写真を撮る」／「ビデオを撮る」➡ ➡静止画／動画を撮影(6-3ページ、6-5ページ)

7 **電話帳(送信)**

SMSを送信する

ソフトバンク携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送信ができます。

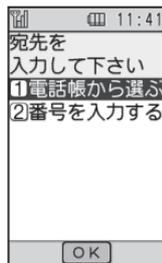
簡単操作でSMSを送信する

画面の指示に従ってSMSを作成します。

1 簡単SMS作成を始める

1 ✉➡「SMSを作る」➡●

- 「メールの作り方を選ぶ」（10-7ページ）の設定を「通常メール作成」に変更している場合は通常SMS作成画面が表示されます（4-8ページ）。

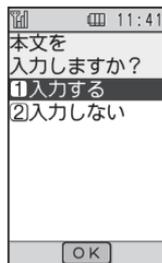
2 宛先を入力する

簡単SMS作成画面

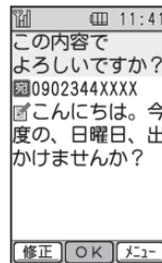
1 「番号を入力する」➡●➡電話番号を入力➡●

- 電話帳に登録した相手に送る場合、以下の操作を行います。
「電話帳から選ぶ」➡●➡相手を選択➡●➡電話番号を選択➡●

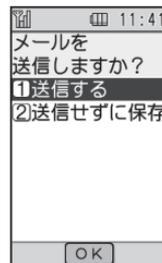
2 「次へ進む」➡●

3 本文を入力する

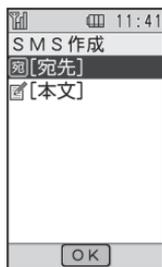
1 「入力する」➡●➡本文を入力➡●

2 「次へ進む」➡●

4 SMS内容を確認する

簡単SMS確認画面

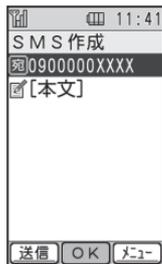
1 内容を確認➡●

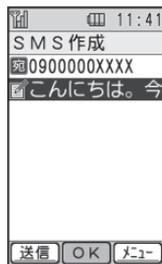
5 送信する

1 「送信する」➡●

通常操作でSMSを送信する

1 ✉➡「SMSを作る」➡●

通常SMS作成画面

- 「メールの作り方を選ぶ」(10-7ページ)の設定を「簡単メール作成」に変更している場合は簡単SMS作成画面が表示されます(4-7ページ)。

2 宛先欄を選択➡●➡「番号を入力する」➡●➡電話番号を入力➡●

- 電話帳に登録した相手に送る場合、以下の操作を行います。
  「電話帳から選ぶ」➡●➡相手を選択➡●➡電話番号を選択➡●
- 以前に送った相手に送る場合、以下の操作を行います。
  宛先一覧に表示された相手を選択➡

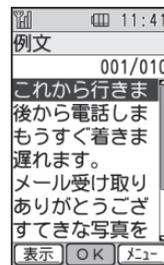
3 本文欄を選択➡●➡本文を入力➡●

4 電話帳(送信)

例文を使ってS!メールを送信する

あいさつなど、よく使う文章が例文としてあらかじめ用意されています。この例文を利用してメールを送信できます。

1 ✉➡「例文を使ってメールを作る」➡●

例文選択画面

2 例文を選択➡電話帳➡内容を確認➡●

- 簡単S!メール作成画面(4-4ページ)または通常S!メール作成画面(4-5ページ)が表示されます。以降の操作については、4-4ページ、4-5ページを参照してください。

ワンタッチダイヤルでS!メールを送信する

ワンタッチダイヤルに登録した相手にS!メールを送信します。

1 **電源を押して待受画面を表示**

2 1／2／3

3 **「メール(電話番号)」／「メール(メールアドレス)」➡●**

- 「メールの作り方を選ぶ」(10-7ページ)で設定された作りかた（簡単メール作成／通常メール作成）の画面が表示されます。

使いこなしチェック！

便利

簡単S!メール／SMS作成時に利用できる機能 （▶ 4-14ページ）

- 宛先を追加したい
- 宛先を削除したい
- 宛先を編集したい
- 題名を編集したい
- 本文を編集したい
- 添付ファイルを追加／削除したい
- 送信せずに下書きとして保存したい

通常S!メール／SMS作成時に利用できる機能 （▶ 4-15ページ）

- 宛先を追加したい
- 宛先を削除したい
- 宛先を編集したい
- 題名／本文を編集したい
- 添付ファイルを追加／削除したい
- 送信せずに下書きとして保存したい

例文を使ったS!メール作成時に利用できる機能 （▶ 4-16ページ）

- 例文の内容を編集したい

設定

メールに関する設定 （▶ 10-7ページ）

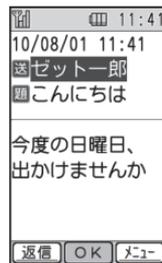
- 表示する文字の大きさを設定する
- メールの作成方法を選択する
- 受信メールの自動削除を設定する
- メールの受信方法を選択する
- サーバーにあるメールを削除する
- 迷惑メール対策をする

新着メールを確認する

メールを受信すると、着信音などとともに、アニメーションが表示されます。受信したメールは「受信したメールを見る」で確認できます。また、受信したメールが未読の場合は、お知らせ画面で確認できます。

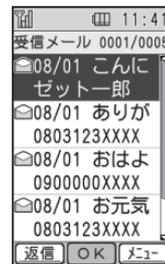
- S!メールを受信した場合は、その情報量や添付ファイルの有無などによって受信方法が異なります。お買い上げ時の受信方法は「自動で受信する」(10-7ページ)になっていますので、すべての内容を自動的に受信します。

1 お知らせ画面表示

2 ✉

- 複数の未読メールがある場合は、以下の操作を行います。
  未読メールを選択➡●

- 新着メールを問い合わせる場合は、以下の操作を行います。
  ✉➡「メールがきているか問合せる」➡●
- 待受画面以外を表示中（操作中）にメールを受信した場合は、新着メールをすぐ読むかどうかの確認画面が表示されます。「今すぐ読む」または「後で読む」を選択してください。

受信メールを確認する

1 ✉➡「受信したメールを見る」➡●

2 メールを選択➡●

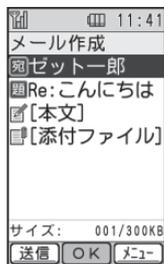
- 添付ファイルの表示／再生方法については、4-17ページを参照してください。
- 約300Kバイト以上のメールは、メールの一部を削除し受信します。

受信メールに返信する

自動的に宛先が設定されたメール作成画面が表示されます。

● S!メールの場合は、題名も設定されます。題名には、返信を示す「Re:」が付きます。

1 ✉➡「受信したメールを見る」➡●

2 メールを選択➡●➡（返信）

● メールの新規作成と同様に題名や本文を入力します（4-4ページ、4-7ページ）。

● 宛先が複数ある受信メールの場合は、「送信者へ返信」または「全員へ返信」を選択します。

使いこなしチェック！

便利

メール受信に関する機能 （▶ 4-16ページ）

• S!メールの続きを手動で受信したい

設定

メールに関する設定 （▶ 10-7ページ）

• 表示する文字の大きさを設定する
• メールの作成方法を選択する
• 受信メールの自動削除を設定する
• メールの受信方法を選択する
• サーバーにあるメールを削除する
• 迷惑メール対策をする

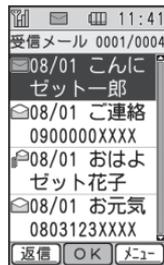
送受信メールを管理／利用する

送受信したメールは、それぞれ「受信したメールを見る」「送信したメールを見る」から確認できます。また、作成後に送信せずに保存したメールは「下書きしたメールを見る」から、送信に失敗したメールは「未送信のメールを見る」から確認できます。

- **自動削除設定について**
  メールを保存するメモリが足りないと、既読の古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されたメール（4-16ページ）は削除されません。
  受信メールを自動削除したくない場合は、古い受信メールを自動削除する（10-7ページ）を「自動削除しない」に設定してください。
  ただし、この場合は、メールが送られてきたときに保存するメモリが足りないと、警告メッセージが表示され、メールを受信できません。メモリに空きがなくなったときは、待受画面にが表示されますので、不要なメールを削除してください（4-17ページ）。
- メモリ不足により受信できなかったS!メール通知は、メモリに空きができるまでリトライ機能による再配信がされません。

受信メールを一覧表示する

1 ➡「受信したメールを見る」➡

- 振り分けられた迷惑メールの一覧を見る場合は、「振り分けられた迷惑メールを見る」を選択します。

メール一覧画面

作成したメールを一覧表示する

1 ➡「送信メールや下書きを見る」➡

2 「下書きしたメールを見る」／「未送信のメールを見る」／「送信したメールを見る」➡

■受信メール

	未読メール（添付なし）
	未読メール（添付あり）
	既読メール（添付なし）
	既読メール（添付あり）
	未読S!メール通知
	既読S!メール通知
	分割SMS受信中
	保護メール

■送信メール

	送信メール（添付なし）
	送信メール（添付あり）
	一部送信失敗メール（添付なし）
	一部送信失敗メール（添付あり）
	保護メール

■未送信メール

	送信予約メール（添付なし）
	送信予約メール（添付あり）
	送信中メール（添付なし）
	送信中メール（添付あり）
	送信失敗メール（添付なし）
	送信失敗メール（添付あり）

■下書きメール

	下書きメール（添付なし）
	下書きメール（添付あり）

4 メールを使う

使いこなしチェック！

便利

メール管理に関する機能（▶ 4-16ページ）
- メールを保護したい
- メールを削除したい

メール利用に関する機能（▶ 4-17ページ）
- メールを転送したい
- 送信者／宛先に電話をかけたい
- メール内のリンクを利用したい
- 添付ファイルを確認／保存したい
- 未送信メールを編集して送信したい
- 下書きしたメールを編集して送信したい
- メールの詳細を確認したい
- 迷惑メールに振り分けられたメールを受信メールに移動する

設定

メール一覧画面利用中の設定（▶ 10-7ページ）
- 電話番号／Eメールアドレスを電話帳に新規登録する
- 電話番号／Eメールアドレスを電話帳に追加登録する

メール送信に関する便利な機能

簡単S!メール／SMS作成時に利用できる機能

開始画面はココ！➡ 簡単S!メール確認画面 P.4-5
簡単SMS確認画面 P.4-7

宛先を追加したい 【アドレス／電話番号追加】

簡単S!メール確認画面／簡単SMS確認画面 電話帳 ➡「宛先」➡ ● ➡「宛先を追加する」➡ ● ➡宛先を入力➡ ● ➡「次へ進む」➡ ● ➡「修正を完了する」➡ ●

- 宛先の入力方法については4-4ページ、4-7ページを参照してください。

宛先を削除したい 【アドレス／電話番号削除】

簡単S!メール確認画面／簡単SMS確認画面 電話帳 ➡「宛先」➡ ● ➡「宛先を削除する」➡ ● ➡「削除する」➡ ●（2回）➡「修正を完了する」➡ ●

- 削除後に宛先が1件も入力されていない場合、「宛先を追加する」しか項目を選択できません。選択後、宛先を追加してください。
- 複数の宛先がある場合は、「宛先を削除する」を選択したあとに宛先を選択します。

宛先を編集したい 【アドレス／電話番号編集】

簡単S!メール確認画面／簡単SMS確認画面 電話帳 ➡「宛先」➡ ● ➡「宛先を編集する」➡ ● ➡宛先を編集➡ ● ➡「次へ進む」➡ ● ➡「修正を完了する」➡ ●

題名を編集したい 【題名編集】

簡単S!メール確認画面 電話帳 ➡「題名」➡ ● ➡題名を編集➡ ● ➡「次へ進む」➡ ●

本文を編集したい 【本文編集】

簡単S!メール確認画面／簡単SMS確認画面 電話帳 ➡「本文」➡ ● ➡本文を編集➡ ● ➡「次へ進む」➡ ●

添付ファイルを追加／削除したい 【添付追加／削除】

簡単S!メール確認画面

■添付ファイルを追加する

電話帳 ➡「添付」➡ ● ➡「添付を追加する」➡ ● ➡ファイルを選択／静止画･動画を撮影➡ ● ➡「次へ進む」➡ ● ➡「修正を完了する」➡ ●

- ファイルの選択方法については6-8ページを、静止画・動画の撮影方法については6-3ページ、6-5ページを参照してください。

■添付ファイルを削除する

電話帳 ➡「添付」➡ ● ➡「添付を削除する」➡ ● ➡「削除する」➡ ●（2回）➡「修正を完了する」➡ ●

- 複数のファイルが添付されている場合は、「添付を削除する」を選択したあとに添付ファイルを選択します。
- 複数のファイルが添付されている場合は、以下の操作でファイルの内容を確認できます。
  ファイルを選択➡ 電話帳

送信せずに下書きとして保存したい 【下書き保存】

簡単S!メール確認画面／簡単SMS確認画面 ● ➡「送信せずに保存」➡ ●（2回）

通常S!メール／SMS作成時に利用できる機能

開始画面はココ!➡ 通常S!メール作成画面 P.4-5
通常SMS作成画面 P.4-8

宛先を追加したい 【アドレス／電話番号追加】

通常S!メール作成画面／通常SMS作成画面 宛先欄を選択➡[決定]➡[メニュー]➡「追加する」➡[決定]➡宛先を入力➡[決定]➡[電話帳]

- 宛先の入力方法については4-5ページ、4-8ページを参照してください。

宛先を削除したい 【アドレス／電話番号削除】

通常S!メール作成画面／通常SMS作成画面

■1件削除する

宛先欄を選択➡[決定]➡宛先を選択➡[メニュー]➡「削除する」➡[決定]➡「1件削除する」➡[決定]（2回）

■全件削除する

宛先欄を選択➡[決定]➡[メニュー]➡「削除する」➡[決定]➡「全て削除する」➡[決定]（2回）

宛先を編集したい 【アドレス／電話番号編集】

通常S!メール作成画面／通常SMS作成画面 宛先欄を選択➡[決定]➡宛先を選択➡[決定]（2回）➡宛先を編集➡[決定]➡[電話帳]

題名／本文を編集したい 【題名編集／本文編集】

■題名を編集する

通常S!メール作成画面 題名欄を選択➡[決定]➡題名を編集➡[決定]

■本文を編集する

通常S!メール作成画面／通常SMS作成画面 本文欄を選択➡[決定]➡本文を編集➡[決定]

添付ファイルを追加／削除したい 【添付追加／削除】

■添付ファイルを追加する

通常S!メール作成画面 添付ファイル欄を選択➡[決定]➡[電話帳]➡ファイルを選択／静止画／動画を撮影➡[戻る]

- ファイルの選択方法については6-8ページを、静止画・動画の撮影方法については6-3ページ、6-5ページを参照してください。

■添付ファイルを1件／全件削除する

通常S!メール作成画面 添付ファイル欄を選択➡[決定]➡ファイルを選択➡[メニュー]➡「削除する」➡[決定]➡「1件削除する」／「全て削除する」➡[決定]（2回）

- 添付ファイルの内容を確認する場合、ファイルを選択したあとに[決定]を押します。

送信せずに下書きとして保存したい 【下書き保存】

通常S!メール作成画面／通常SMS作成画面 [メニュー]➡「下書きへ保存」➡[決定]➡「保存する」➡[決定]（2回）

4 メールを使う

例文を使ったS!メール作成時に利用できる機能

開始画面はココ!➡ 例文選択画面 P.4-8

例文の内容を編集したい
【例文編集】

例文選択画面 例文を選択➡メニュー➡「編集する」➡●➡例文を編集➡●

メール受信／確認に関する便利な機能

メール受信に関する機能

S!メールの続きを手動で受信したい
【続きを受信】

S!メール通知を選択➡●➡「続き受信」➡●

- メールを手動で受信する設定方法については、「メールの受信方法を選択する」(10-7ページ)を参照してください。

メール管理／利用に関する便利な機能

開始画面はココ!➡ メール一覧画面 P.4-12

メール管理に関する機能

メールを保護したい
【1件保護／全件保護】

■1件保護する

メール一覧画面 メールを選択➡メニュー➡「保護·解除」➡●➡「1件」➡●➡「保護する」➡●(2回)

■全件保護する

メール一覧画面 メールを選択➡メニュー➡「保護·解除」➡●➡「全て」➡●➡「保護する」➡●➡「保護する」➡●(2回)

- 保護を解除するときは「解除する」を選択します。
- 下書きメールと未送信メールは保護できません。

メールを削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

メール一覧画面 メールを選択➡[メニュー]➡「削除する」➡[決定]➡「1件削除する」➡[決定]➡「削除する」➡[決定](2回)

■全件削除する

メール一覧画面 メールを選択➡[メニュー]➡「削除する」➡[決定]➡「全て削除する」➡[決定]➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡[決定](2回)

メール利用に関する機能

メールを転送したい 【メール転送】

メール一覧画面 メールを選択➡[メニュー]➡「転送する」➡[決定]

- S!メールの場合は、題名も設定されます。題名には、転送を示す「Fw:」が付きます。

送信者／宛先に電話をかけたい 【電話をかける】

メール一覧画面 メールを選択➡[メニュー]➡「電話をかける」➡[決定]➡[発信]

- 下書きメールと未送信メールからは電話をかけられません。

メール内のリンクを利用したい 【発信／メール作成／電話帳登録／URL接続】

メール一覧画面 情報を含むメールを表示➡リンク情報を選択➡[決定]

- 利用できる項目は、青文字で表示されています。

■選択した電話番号に電話をかける

「電話をかける」➡[決定]➡[発信]

■選択した電話番号にTVコールをかける

「電話をかける」➡[決定]➡[メニュー]➡「TVコール」➡[決定]

■選択した電話番号／Eメールアドレスにメールを送信する

「メールを作る」➡[決定]➡メール作成画面

■選択した電話番号／Eメールアドレスを電話帳に登録する

「電話帳に登録」➡[決定]➡「新規登録する」／「追加登録する」➡[決定]➡電話帳登録画面

- 以降の操作は、電話帳に登録する(2-8ページ)を参照してください。

■インターネットに接続する

「接続する」➡[決定]

添付ファイルを確認／保存したい 【添付ファイル表示／再生／保存】

メール一覧画面 ファイルが添付されているメールを表示➡ファイルを選択➡[決定]

■表示／再生する

「表示する」／「再生する」➡[決定]

■保存する

「保存する」➡[決定]➡ファイル名を入力➡[決定]➡「本体」／「メモリカード」➡[決定](2回)

- 添付ファイルの種類によって、「表示する」または「再生する」が表示されます。データによっては正しく表示／再生できない場合があります。
- ファイルによってはコンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。また、コンテンツ・キー以外の理由で表示／再生できない場合、「保存する」を選択して保存すると、6-8ページの方法で再生できる場合があります。
- ファイルによっては保存できない場合があります。
- 受信したメールにファイルが20件以上添付されていた場合は、20件を超えた分のファイルは表示／再生できません。

未送信メールを編集して送信したい 【未送信メール編集】

■簡単メール作成の場合

⊠➡「送信メールや下書きメールを見る」➡⊡➡「未送信のメールを見る」➡⊡➡メールを選択➡⊡➡編集項目で「修正する」➡⊡➡項目を編集➡⊡➡「送信する」➡⊡

■通常メール作成の場合

⊠➡「送信メールや下書きメールを見る」➡⊡➡「未送信のメールを見る」➡⊡➡メールを選択➡⊡➡項目を選択➡⊡➡項目を編集➡⊡➡電話帳

- 宛先を追加／編集した場合は電話帳（完了）を押します。

下書きしたメールを編集して送信したい 【下書きメール送信】

■簡単メール作成の場合

⊠➡「送信メールや下書きを見る」➡⊡➡「下書きしたメールを見る」➡⊡➡メールを選択➡⊡➡編集項目で「修正する」➡⊡➡項目を編集➡⊡➡「送信する」➡⊡

■通常メール作成の場合

⊠➡「送信メールや下書きを見る」➡⊡➡「下書きしたメールを見る」➡⊡➡メールを選択➡⊡➡項目を選択➡⊡➡項目を編集➡⊡➡電話帳

- 宛先を追加／編集した場合は電話帳（完了）を押します。

メールの詳細を確認したい 【詳細メール】

メール一覧画面 メールを表示➡メニュー➡「詳細を見る」➡⊡

迷惑メールに振り分けられたメールを受信メールに移動する 【受信メールへ移動】

⊠➡「振り分けられた迷惑メールを見る」➡⊡➡メールを選択➡メニュー➡「受信メールへ」➡⊡➡「移動する」➡⊡（2回）

5 インターネットを使う

Yahoo!ケータイについて

ソフトバンク携帯電話で接続できる携帯専用のインターネット画面「Yahoo!ケータイ」を利用した情報の閲覧ができます。

よく訪れるページは、画面メモやブックマークに登録しておくと便利です。

- **SSL/TLS利用に関するご注意**
  お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

使いこなしチェック！

設定

重要な設定 （▶ 10-8ページ）
- 製造番号通知を設定する
- ルート証明書を確認する
- サーバー証明書の表示を設定する

- **セキュリティについて**
  本機には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL/TLSを利用して盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から大切な情報を保護します。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLS を利用するものとします。

- **SSL/TLSについて**
  SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL/TLSを利用して接続すると、暗号や認証などのセキュリティ技術によって、盗聴、改ざん、なりすましなどといったネット上の危険から保護されるため、個人情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。840Zでは、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認することもできます（10-8ページ）。

Yahoo!ケータイに接続する

1

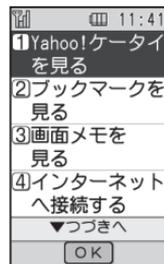
情報画面

2 項目を選択➡

3 閲覧を終了するときは、➡「終了する」➡

- **ストリーミングについて**
  インターネット上の動画や音声などのデータをダウンロードしながら同時に再生することをストリーミングといいます。
- ストリーミングご利用中は、一時停止した場合でも通信は継続されますのでパケット通信料が発生します。

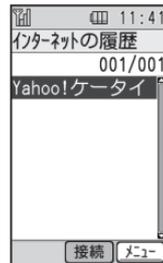
URLを入力して接続する

1 ➡「便利な機能を使う」➡➡「インターネットを使う」➡

インターネットメニュー画面

2 「インターネットへ接続する」➡➡「URLを入力して接続する」➡

3 URLを入力➡(2回)

インターネット履歴から接続する

1 インターネットメニュー画面で「インターネットへ接続する」➡➡「インターネットの履歴で選び接続する」➡

インターネット履歴画面

2 履歴を選択➡

使いこなしチェック！

便利

インターネット接続／情報入手に関する機能
(▶ 5-7ページ)
- インターネット履歴を削除したい
- インターネット履歴の詳細を確認したい

設定

Yahoo!ケータイに関する設定
(▶ 10-8ページ)
- ダウンロードしたファイルの保存先を設定する

情報画面の操作のしかた

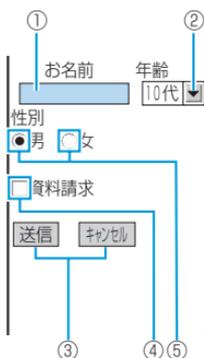
カーソルの移動

画面内に選択可能な項目がある場合は、/を押してカーソルを移動します。

次の画面に進む/前の画面に戻る

表示した情報画面は一時的に記憶されています。情報画面で（戻る）を押すと前の画面に戻り、を押して「次のページへ」を選択すると次の画面に進みます。

情報内の文字入力や選択/実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作します。

①**文字入力欄**
文字が入力できる部分です。内の位置にカーソルを合わせてを押すと、文字の入力画面が表示されます。文字を入力してを押します。

②**セレクトメニュー**
内の位置にカーソルを合わせてを押すと、セレクトメニューが表示されます。選択する項目にカーソルを合わせてを押します。

③**実行ボタン**
登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。の位置にカーソルを合わせてを押すと、内の動作を行います。

④**チェックボタン**
□にカーソルを合わせてを押すと、☑に変わり、項目が選択されていることを示します。

⑤**ラジオボタン**
○にカーソルを合わせてを押すと、●に変わり、項目が選択されていることを示します。

- 左記の画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

使いこなしチェック！

便利

情報画面操作に関する機能 （▶ 5-7ページ）
- 情報画面を最新の内容にしたい
- 情報画面のURLをメールで送りたい
- 情報内のファイルを利用したい
- 情報内のリンクを利用したい
- 情報画面の詳細を確認したい
- 情報画面に適用されているサーバー証明書を確認したい

設定

情報画面に関する設定 （▶ 10-8ページ）
- 情報画面の文字の大きさを変更する
- サウンドの再生音量を調節する
- 情報内の画像やメロディを取得しない

ブックマークを利用する

よく利用する情報のブックマークを登録しておくと、簡単な操作でインターネットに接続できます。

ブックマークを登録する

1 情報画面を表示➡メニュー➡「ブックマーク」➡決定

2 「登録する」➡決定

3 タイトルを入力➡決定(2回)
- 登録しようとしているページにタイトルがつけられている場合は、タイトルが入力された状態になっています。編集の必要がなければそのまま決定を押してください。

ブックマークから接続する

1 インターネットメニュー画面で「ブックマークを見る」➡決定

ブックマーク一覧画面

2 ブックマークを選択➡決定

画面メモを利用する

よく利用する情報（画面）を画面メモに登録しておくと、あとでインターネットに接続しなくても簡単に参照できます。

画面メモに登録する

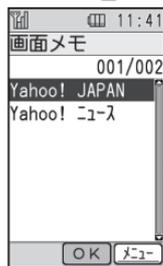
1 情報画面を表示➡メニュー➡「画面メモ」➡決定

2 「登録する」➡決定

3 タイトルを入力➡決定(2回)
- 登録しようとしているページにタイトルがつけられている場合は、タイトルが入力された状態になっています。編集の必要がなければそのまま決定を押してください。

- 著作権などの制限により情報が保存できないことがあります。
- すでに保存されているページと同じURLのページを保存した場合は、別のページとして保存されます。

登録した情報画面を確認する

1 インターネットメニュー画面で「画面メモを見る」➡

画面メモ一覧画面

2 画面メモを選択➡

使いこなしチェック！

便利

ブックマーク／画面メモに関する機能
（ ▶ 5-9ページ）

- ブックマーク／画面メモを削除したい
- ブックマーク／画面メモのタイトルを変更したい
- ブックマーク／画面メモを並べ替えたい
- ブックマーク／画面メモの詳細を確認したい
- ブックマークをメールで配信したい

Yahoo!ケータイに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ インターネット履歴画面 P.5-3
情報画面 P.5-3

インターネット接続／情報入手に関する機能

インターネット履歴を削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

インターネット履歴画面 履歴を選択➡メニュー➡「削除する」➡●➡「1件削除する」➡●➡「削除する」➡●（2回）

■全件削除する

インターネット履歴画面 履歴を選択➡メニュー➡「削除する」➡●➡「全て削除する」➡●➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡●（2回）

インターネット履歴の詳細を確認したい 【詳細表示】

インターネット履歴画面 履歴を選択➡メニュー➡「詳細を見る」➡●

- タイトルとURLが表示されます。

情報画面操作に関する機能

情報画面を最新の内容にしたい 【更新】

情報画面 メニュー➡「画面を更新」➡●

情報画面のURLをメールで送りたい 【URLメール送信】

情報画面 メニュー➡「便利な機能」➡●➡「URLメール送信」➡●

- 以降の操作は、メール送信（4-4ページ）を参照してください。

情報内のファイルを利用したい 【ファイル再生／ファイル保存／詳細確認】

情報画面 メニュー➡「ファイルの保存」➡ファイルを選択➡●

■ファイルを再生する

「再生・表示する」➡●

- ファイルによっては正しく表示／再生できない場合があります。
- 再生・表示画面から戻るを3回押すと情報画面に戻ります。

■ファイルを保存する

「保存する」➡●➡「本体」／「メモリカード」➡●（2回）

- 著作権などの制限によりファイルが保存できない場合があります。
- 戻るを押すと情報画面に戻ります。

■詳細を確認する

「詳細を見る」➡●

- 戻るを2回押すと情報画面に戻ります。

情報内のリンクを利用したい 【リンクの利用】

情報画面内の利用できる項目(リンク)には、アンダーラインが表示されます。

情報画面 リンクを選択➡

■リンク先がURLの場合

リンク先のページに移動します。

■リンク先が画像ファイルの場合

画像が表示されたらメニュー➡「ファイルの保存」➡

- ファイルの保存や詳細情報の表示が行えます。情報内のファイルを利用したい(5-7ページ)を参照してください。
- 画像によっては、ブラウザで表示されない場合があります。
- 画像が表示されず、メニューが表示された場合、以下の操作で、画像を壁紙(待受画面)に設定できます。ただし、画像によっては設定できない場合があります。メニューが表示されたあと、「設定する」➡(2回)

■リンク先が音楽ファイルなどの場合

- 以下の操作で、リンク先の音楽ファイルを着信音に設定できます。ただし、ファイルによっては設定できない場合があります。メニューが表示されたあと、「設定する」／「保存して設定」➡➡「電話着信時」／「メール受信時」➡(3回)
- ファイルの保存や詳細情報の表示も行えます。情報内のファイルを利用したい(5-7ページ)を参照してください。

■リンクが電話番号の場合

「電話をかける」／「電話帳に登録」➡

- 以降の操作は音声電話をかける(3-4ページ)、電話帳に登録する(2-8ページ)を参照してください。

■リンクがEメールアドレスの場合

「メールを送る」／「電話帳に登録」➡

- 以降の操作はメール送信(4-4ページ)、電話帳に登録する(2-8ページ)を参照してください。

情報画面の詳細を確認したい 【詳細表示】

情報画面 メニュー➡「便利な機能」➡➡「詳細を見る」➡

- 戻るを3回押すと情報画面に戻ります。

情報画面に適用されているサーバー証明書を確認したい 【サーバー証明書】

情報画面 メニュー➡「便利な機能」➡➡「サーバー証明書」➡➡証明書を選択➡

- 戻るを4回押すと情報画面に戻ります。

ブックマーク／画面メモに関する機能

開始画面はココ!➡ ブックマーク一覧画面 P.5-5
画面メモ一覧画面 P.5-6

ブックマーク／画面メモを削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面 タイトルを選択➡[MENU]➡「削除する」➡[●]➡「1件削除する」➡[●]➡「削除する」➡[●]（2回）

■全件削除する

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面 タイトルを選択➡[MENU]➡「削除する」➡[●]➡「全て削除する」➡[●]➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡[●]（2回）

ブックマーク／画面メモのタイトルを変更したい 【題名編集】

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面

ブックマーク／画面メモを選択➡[MENU]➡「タイトル編集する」➡[●]➡タイトルを編集➡[●]（2回）

ブックマーク／画面メモを並べ替えたい 【並べ替え】

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面

ブックマーク／画面メモを選択➡[MENU]➡「並び替える」➡[●]➡移動先を選択➡[●]（2回）

ブックマーク／画面メモの詳細を確認したい 【詳細表示】

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面

ブックマーク／画面メモを選択➡[MENU]➡「詳細を見る」➡[●]

- タイトルとURLが表示されます。

ブックマークをメールで配信したい 【メール送信】

ブックマーク一覧画面 ブックマークを選択➡[MENU]➡「URLメール送信」➡[●]

- 以降の操作は、メール送信（4-4ページ）を参照してください。

6 カメラ・データ

カメラについて

本機では、静止画や動画を撮影できます。
人物や風景などを撮影するメインカメラと、自分を撮影できるサブカメラを搭載しています。

- 撮影した静止画は「JPEG形式」で、動画は「MPEG-4形式」で保存されます。
- 手ぶれにご注意ください。本機が動かないようにしっかり持って撮影を行ってください。
- レンズカバーに指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- 撮影する場合は、レンズに指やストラップなどがかからないように注意してください。

静止画撮影モードについて

静止画の撮影モードには、「ケータイカメラ」、「デジタルカメラ」があります。

■ケータイカメラ
メール添付や壁紙設定用の写真を撮影します。

■デジタルカメラ
パソコンなどの外部接続機器へ表示する場合の高画質な静止画を撮影します。

写真を撮る

1

「ケータイカメラ」モードでファインダー画面が表示されます。

- 待受画面でを押すと、同じように「ケータイカメラ」モードでカメラが起動します。

静止画ファインダー画面

2 メインディスプレイに被写体を表示

➡／

撮影前にオートフォーカス調整を行います（フォーカス枠が表示される）。
シャッター音が鳴り、プレビュー（確認）画面が表示されます。

プレビュー画面

3 ／➡

撮影した静止画が保存され、ファインダー画面に戻ります。

- 撮影した静止画を保存しない場合は、以下の操作を行います。
  ➡「撮り直す」➡

- 暗い場所では光量が不足するため、画質が落ちて白い点が見えることがあります。明るい場所で撮影するか、モバイルライトを使用することをおすすめします。

静止画ファインダー画面で利用する主なボタン

ズーム調整	／
露出補正	／
モバイルライト切替	
メインカメラ／サブカメラ切替※	

※サブカメラに切り替えると、自分の顔写真を撮影したい場合などに便利です。サブカメラで撮影する際は「ケータイカメラ」モードになります。

撮影した静止画を確認する

撮影した静止画は、以下の場所で確認できます。確認方法については、写真･ビデオを見る(6-8ページ)を参照してください。

■保存先設定が「本体」の場合

撮影モード	確認できる場所
ケータイカメラ	「写真」
デジタルカメラ	「写真」

■保存先設定が「メモリカード」の場合

撮影モード	確認できる場所
ケータイカメラ	「写真」
デジタルカメラ	「デジタルカメラ」

撮影モードを切り替える

「デジタルカメラ」モードで撮影したい場合には、撮影モードを切り替えます。

1 静止画ファインダー画面で電話帳➡「デジタルカメラ」➡(3回)

使いこなしチェック！

便利

静止画撮影時に利用できる機能
（▶ 6-13ページ）

- フレームを付けて撮影したい

静止画撮影後に利用できる機能
（▶ 6-13ページ）

- 撮影をやり直したい

設定

静止画／動画撮影に関する設定
（▶ 10-10ページ）

- 保存先を変更する

動画録画モードについて

動画の録画モードには、「ビデオ（小）」、「ビデオ（大）」があります。

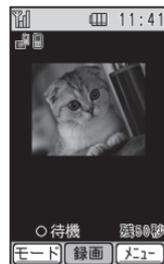
■ビデオ（小）
メール添付用の動画を録画します。

■ビデオ（大）
長時間録画します。

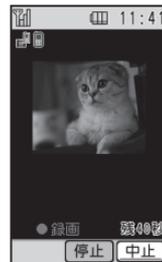
ビデオを撮る

撮影した動画は、「本体」または「メモリカード」の「ビデオ」に保存されます。

1 メニュー➡「写真・ビデオを撮る・見る」➡●➡「ビデオを撮る」➡●

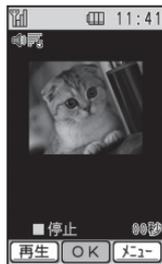
● 「ビデオ（小）」モードでファインダー画面が表示されます。

動画ファインダー画面

2 メインディスプレイに被写体を表示➡●

開始音が鳴り、録画が開始されます。

● 録画モードを「ビデオ（大）」にしている場合は、電話帳（休止）を押すと録画が一時停止します。電話帳（録画）を押すと録画が再開します。

3 [center key]

終了音が鳴り、録画した動画が自動的に保存されます。

4 [center key]

プレビュー画面

プレビュー画面に録画した初めの画像が表示されます。

- 撮影した動画を削除する場合は、以下の操作を行います。
  メニュー➡「削除する」➡[center key]➡「削除する」➡[center key]（2回）

動画ファインダー画面で利用する主なボタン

ズーム調整	[up] ／ [down]
露出補正	[left] ／ [right]
モバイルライト切替	[*]
メインカメラ／サブカメラ切替※	[#]

※サブカメラに切り替えると、自分を録画したい場合などに便利です。サブカメラで録画する際は「ビデオ（小）」モードになります。

録画した動画を確認する

撮影した動画は、以下の場所で確認できます。確認方法については、写真･ビデオを見る（6-8ページ）を参照してください。

撮影モード	確認できる場所
ビデオ（小）	「ビデオ」
ビデオ（大）	

撮影モードを切り替える

「ビデオ（大）」モードで撮影したい場合には、撮影モードを切り替えます。

1 **動画ファインダー画面で電話帳➡「ビデオ(大)」➡[center key]（3回）**

使いこなしチェック！

便利

動画撮影時に利用できる機能

（▶ 6-13ページ）

- 録画を途中で終了（保存）したい

動画撮影後の機能

（▶ 6-13ページ）

- プレビュー画面で動画を操作したい

設定

静止画／動画撮影に関する設定

（▶ 10-10ページ）

- 保存先を変更する

データ管理のしくみ

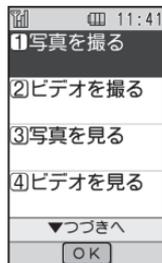
撮影した静止画や動画、インターネットからダウンロードしたファイルなどは、下図のようにそれぞれ決まった場所に保存されます。

- 本機に保存されているファイルは、誤った使い方をしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておくことをおすすめします。
- コンテンツの使用権が必要なファイルは、そのファイルを選択したときに🔒が表示されます。このようなファイルは再生時にコンテンツ・キーの取得を要求されることがあります。

ファイルを確認する

マナーモード中に音声を伴うファイルを再生した場合は、音を出すかどうか確認する画面が表示されます。

写真・ビデオを見る

1 メニュー➡「写真･ビデオを撮る･見る」➡●

カメラ･データ画面

2 「写真を見る」／「ビデオを見る」➡●➡「本体」／「メモリカード」➡●

- メモリカード(6-11ページ)が挿入されていない場合は､「メモリカード」を選択できません。
- 「デジタルカメラ」モードで撮影し､メモリカードに保存した写真を見る場合は､以下の操作を行います。
  「写真を見る」➡●➡「メモリカード」➡●➡「デジタルカメラ」➡●➡任意の保存場所➡●

3 ファイルを選択➡●

写真・画像ファイル表示時の操作

写真や画像のファイルを表示した場合は、以下の操作が行えます。

電話帳	通常表示／全画面表示を切り替えます。
◀／▶	複数のファイルが保存されている場合、前のファイル／次のファイルを表示します。
メニュー	サブメニューを表示します。壁紙への登録などができます。

ビデオ・動画ファイル再生時の操作

ビデオや動画のファイルを再生した場合は、以下の操作が行えます。

●	再生／一時停止します。
電話帳	停止して動画の先頭に戻ります。
▲／▼ サイドキー上／下	音量を上げ下げします。
◀／▶	停止中／再生中： 複数のファイルが保存されている場合、前のファイル／次のファイルを表示します。 一時停止中： コマ送りします。
◀／▶ （長押し）	再生中： 巻き戻し／早送りします。 一時停止中： ▶の長押しでスロー再生します。
メニュー	サブメニューを表示します。 動画の表示を拡大表示と通常表示に切り替えるには、以下の操作を行います。 メニュー➡「拡大表示する」／「縮小表示する」➡●

- ファイルによっては、再生終了後にインターネット接続を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

6 カメラ・データ

その他のファイルを見る

1 **カメラ・データ画面で「その他のデータを見る」➡●**

2 **「音楽を聴く」／「Flash(R)を見る」／「テキスト・その他を見る」➡●**

- 音楽を聴く場合は、以下の操作を行います。
- 「音楽を聴く」➡「ミュージック」／「着うた・メロディ」➡●

3 **「本体」／「メモリカード」➡●**

- 着信音Flash®を再生する場合は手順2で「Flash(R)を見る」を選択し、上記操作のあとで「着信音Flash(R)」を選択します。

4 **ファイルを選択➡●**

音楽ファイル再生時の操作

着うた・メロディやミュージックのファイルを再生した場合は、以下の操作が行えます。

キー	操作
●	再生／一時停止します。
電話帳	停止してファイルの先頭に戻ります。
▲／▼ サイドキー上／サイドキー下	音量を上げ下げします。
◀／▶	複数のファイルが保存されている場合、前のファイル／次のファイルを表示します。
◀／▶ （長押し）	巻き戻し／早送りします。
1／3	ファイルに歌詞が添付されている場合、前の歌詞／次の歌詞に表示を切り替えます。
2	複数のジャケット画像が添付されている場合、画像を切り替えます。
メニュー	サブメニューを表示します。 ファイルによっては、以下の操作で添付画像の表示を切り替えることができます。 メニュー➡「全画面表示へ」／「通常表示へ」➡●

- ファイルによっては、再生終了後にインターネット接続を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

Flash®ファイル再生時の操作

Flash®や、着信音Flash®のファイルを再生した場合は、以下の操作が行えます。Flash®ファイルは、ファイル内容によってはここに挙げた以外の操作が割り当てられていることがあります。

キー	操作
サイドキー上／サイドキー下	音量を上げ下げします。
◀／▶	一時停止中： 複数のファイルが保存されている場合、前のファイル／次のファイルを表示します。
メニュー	サブメニューを表示します。 始めから、または続きから再生し直すには、以下の操作を行います。 メニュー➡「始めから再生」／「続きから再生」➡●

6
カメラ・データ

ファイルを管理する

ファイルを移動する

1 カメラ・データ画面で保存場所を選択➡

2 ファイルを選択➡メニュー➡「移動する」➡

3 「1件」➡(2回)

- 全件移動する場合は、以下の操作を行います。
  「全て」➡➡操作用暗証番号を入力
- 通常は自動的に本体からメモリカード、またはメモリカードから本体への移動になりますが、ファイルの種類によっては移動先(「本体」/「メモリカード」)を選択する必要がある場合があります。
- 画像ファイルを移動する場合は、以下のように保存場所を選択する必要がある場合があります。
  「写真」/「デジタルカメラ」➡
- 音楽ファイルを移動する場合は、以下のように保存場所を選択する必要がある場合があります。
  「着うた・メロディ」/「ミュージック」➡

- 「詳細を見る」でメモリカード転送が「できない」となっているファイルは、移動できません。
- メモリカードバックアップ(8-12ページ)を使うと、保存場所を意識せずにデータを本体からメモリカードへ、またはメモリカードから本体へ一度にコピーすることができます。

使いこなしチェック!

便利

ファイル確認に関する機能
(► 6-14ページ)

- ファイルの表示方法を変更したい
- ファイルの詳細を確認したい

ファイル利用に関する機能
(► 6-14ページ)

- 画像/Flash®ファイルを壁紙にしたい
- 音楽/動画/着信音Flash®ファイルを着信音にしたい

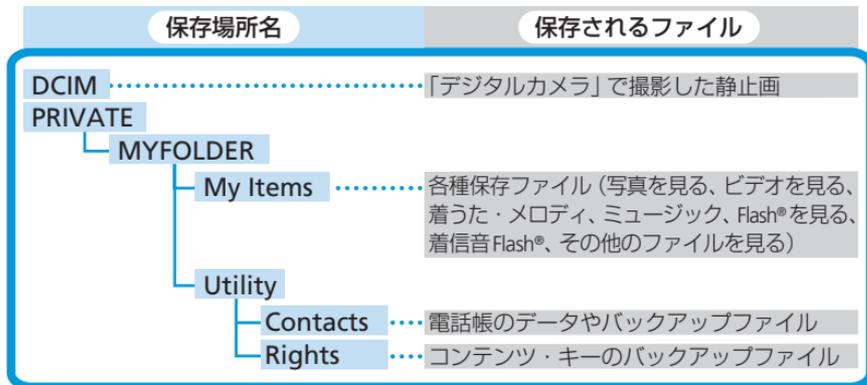
ファイル管理に関する機能
(► 6-15ページ)

- ファイルの名前を変更したい
- ファイルをコピーしたい
- ファイルを削除したい

メモリカードを利用する

本機で撮影した静止画や動画、ダウンロードしたさまざまなファイルを保存できます。

- 本書では、microSDメモリカード／microSDHCメモリカードを「メモリカード」と記載しています。
- 電池残量が少ないとファイルの読み込みや書き込みができない場合があります。
- ファイルの読み込み中、書き込み中、または初期化中にメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外したりしないでください。ファイル消失もしくはメモリカードが故障する原因になります。
- メモリカード内のファイルは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておくことをおすすめします。
- メモリカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。
- メモリカードへのファイルの保存方法については、各機能の説明を参照してください。
- 本機では、記憶容量が8Gバイトまでのメモリカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。
- メモリカードスロットのキャップを開けるとき、キャップに無理な力を加えると、キャップが破損するおそれがあります。

メモリカードの構成と各ファイルの保存場所

メモリカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。メモリカードのファイル消失の原因となります。

1 **メモリカードスロットのキャップを開ける(①)**

2 **金色の端子が見える面を上にして、上図の向きにメモリカードがロックするまで差し込む(②)**

- メモリカードをカチッと音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

3 **メモリカードスロットのキャップを閉じる(③)**

メモリカードを取り外す

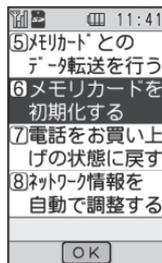
メモリカードを取り外すときは、キャップを開けて、メモリカードを指先で軽く押し込んでから手を離してください。メモリカードが少し飛び出てきたら、ゆっくり引き抜いてください。

- メモリカードを取り外すとき、メモリカードが本体から飛び出す場合がありますのでご注意ください。

メモリカードを初期化(フォーマット)する

メモリカードを初期化すると、メモリカード内のファイルがすべて削除されます。

- パソコンなどほかの機器で初期化(フォーマット)したメモリカードは、本機では正常に使用できない場合があります。

1 **メニュー→「設定をする」→→「重要な設定をする」→**

2 **「メモリカードを初期化する」→→操作用暗証番号を入力→「初期化する」→(2回)**

カメラで利用できる便利な機能

開始画面はココ！➡ 静止画ファインダー画面 P.6-3
プレビュー画面 P.6-3、P.6-6
動画ファインダー画面 P.6-5

静止画撮影時に利用できる機能

フレームを付けて撮影したい 【フレーム撮影】

静止画ファインダー画面 メニュー➡「フレーム撮影」➡●➡「使用する」➡●➡「本体」／「メモリカード」➡●(3回)➡◀／▶でフレームを切り替える➡●(3回)

- フレーム撮影は「ケータイカメラ」のみ行えます。
- メモリカードにあるフレームを選ぶ場合、「メモリカード」選択後●を2回押したあとにフレームを切り替えます。

静止画撮影後に利用できる機能

撮影をやり直したい 【撮り直す】

プレビュー画面 メニュー➡「撮り直す」➡●

- 撮影した静止画を保存せずにファインダー画面に戻ります。

動画撮影時に利用できる機能

録画を途中で終了（保存）したい 【録画終了（保存)】

動画ファインダー画面 録画中に電源

■録画を中止する

「保存せずに終了」➡●

■保存する

「保存して終了」➡●(2回)

動画撮影後の機能

プレビュー画面で動画を操作したい 【動画操作】

プレビュー画面 以下の操作が行えます。

キー	操作
電話帳	再生
●	一時停止
メニュー	停止中：サブメニュー表示 再生中：停止
▲／▼ サイドキー上／下	音量の上げ下げ
◀／▶	一時停止中：コマ送り
◀／▶ （長押し）	再生中：巻き戻し／早送り 一時停止中： ▶長押しでスロー再生

データ管理に関する便利な機能

開始画面はココ!➡ カメラ・データ画面 P.6-8

ファイル確認に関する機能

ファイルの表示方法を変更したい 【表示形式】

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡[●]➡[メニュー]➡「表示を切替る」➡[●]➡「一覧で表示する」/「縮小版で表示」➡[●]

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する（6-8ページ）を参照してください。

ファイルの詳細を確認したい 【詳細表示】

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡[●]➡ファイルを選択➡[メニュー]➡「詳細を見る」➡[●]

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する（6-8ページ）を参照してください。

ファイル利用に関する機能

画像／Flash®ファイルを壁紙にしたい 【壁紙設定】

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡[●]➡ファイルを選択➡[メニュー]➡「待受に設定」➡[●]（3回）

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する（6-8ページ）を参照してください。
- 待受画面のサイズよりも大きな画像を選択した場合は、自動的に縮小されます。縦横のサイズによっては余白ができることがあります。
- 待受画面のサイズより小さな画像を選択した場合は、画像が中央に配置され、周囲に余白ができます。
- アニメーションのGIFファイルを選択した場合は、一番初めの画像（静止画）だけが表示されます。
- 着信音Flash®ファイルは壁紙に設定できません。
- ファイルによっては設定できない場合があります。

音楽／動画／着信音Flash®ファイルを着信音にしたい 【着信音設定】

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡[●]➡ファイルを選択➡[メニュー]➡「着信音にする」➡[●]➡「電話を受けた時」/「メールが届いた時」➡[●]（3回）

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する（6-8ページ）を参照してください。
- ファイルによっては設定できない場合があります。

6 カメラ・データ

ファイル管理に関する機能

ファイルの名前を変更したい 【名称編集】

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡●➡ファイルを選択➡メニュー➡「名称編集する」➡●➡ファイル名を入力➡●(2回)

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する(6-8ページ)を参照してください。

ファイルをコピーしたい 【コピー】

■ファイルを1件コピーする

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡●➡ファイルを選択➡メニュー➡「コピーする」➡●➡「1件」➡●➡「本体」/「メモリカード」➡●(2回)

■ファイルを全件コピーする

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡●➡メニュー➡「コピーする」➡●➡「全て」➡●➡操作用暗証番号を入力➡「本体」/「メモリカード」➡●(2回)

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する(6-8ページ)を参照してください。
- 「詳細を見る」で転送が「できない」となっているファイルはコピーできない場合があります。
- 画像ファイルをコピーする場合は、以下のように保存場所を選択する必要がある場合があります。
  「写真」/「デジタルカメラ」➡●
- 音楽ファイルをコピーする場合は、以下のように保存場所を選択する必要がある場合があります。
  「着うた・メロディ」/「ミュージック」➡●

ファイルを削除したい 【削除】

■ファイルを1件削除する

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡●➡ファイルを選択➡メニュー➡「削除する」➡●➡「1件」➡●➡「削除する」➡●(2回)

- 保存場所の選択方法については、ファイルを確認する(6-8ページ)を参照してください。

■ファイルを全件削除する

カメラ・データ画面 保存場所を選択➡●➡メニュー➡「削除する」➡●➡「全て」➡●➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡●(2回)

7 国際電話を利用する

国際電話について

日本から海外、海外から日本、海外から海外でも音声電話およびTVコールを使用できます。
世界対応ケータイである本機は、通信事業者がサービスを提供している国であれば世界中のどこでもお使いの電話番号をそのまま利用できます。
サービスの詳細、お客様のお申し込み状況に関しては、お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

日本では

日本から海外へ電話をかける
海外までの通話料金がかかります（7-3ページ）。

海外では

海外から日本へ電話をかける
電話をかけた人に日本までの通話料金がかかります（7-3 ページ）。

海外から他の海外へ電話をかける
電話をかけた場合に日本までの通話料金、受けた場合に日本からの着信料金がかかります（7-3 ページ）。

海外で滞在国内へ電話をかける
電話をかけた場合に日本までの通話料金、受けた場合に日本からの着信料金がかかります（7-3 ページ）。

海外へ出かける前には、国際電話が利用できるように以下の設定をしておくと便利です（海外に到着してから設定することもできます）。

事業者を設定（10-9 ページ）
↓
通信方式を設定（10-9 ページ）
↓
事業者名を表示（7-6 ページ）

ソフトバンク
携帯電話

他社
携帯電話

一般電話

世界対応ケータイは
世界中の電話とつながります

- 海外へお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。
- 海外への電話・TVコールおよび海外からの電話・TVコールは国内と同様の操作で使用できます。
- 海外ではパケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になる可能性があります。メールやYahoo!ケータイをご利用の際は、ご注意ください。
- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 緊急通報位置通知など国内向けのサービスを海外で利用することはできません。
- 機内ケータイサービスを利用できます。（対応航空会社のみ）

国際電話をかける（日本国内➡海外）

日本国内で国際電話をかける操作を説明します。

1. 電話番号を入力➡メニュー➡「国際発信」➡決定
2. 国番号リスト画面で相手の国を選択➡決定➡発信
3. 通話が終わったら、電源を押す
   詳しくは最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

電話をかける（世界対応ケータイ）

滞在国から滞在国以外の一般電話や携帯電話へ電話をかけます。

- お客様のいる国や地域によっては、通信方式の設定（自動／3G／GSM選択）（10-9ページ）を切り替える必要があります。
- 滞在している国の一般電話／携帯電話へかける場合は、日本国内にいるときと同様の操作で電話をかけることができます。国番号を入力したり、相手の市外局番の最初の「0」を除いたりする必要はありません。

1. 電話番号を入力➡メニュー➡「国際発信」➡決定
2. 国番号リスト画面で相手の国を選択➡決定➡発信
3. 通話が終わったら、電源を押す

海外から日本へ電話をかける

1. 電話番号を入力➡メニュー➡「国際発信」➡決定
2. 国番号リスト画面で日本を選択➡決定➡発信
3. 通話が終わったら、電源を押す

海外から他の海外へ電話をかける

1. 電話番号を入力➡メニュー➡「国際発信」➡決定
2. 国番号リスト画面で相手の国を選択➡決定➡発信
3. 通話が終わったら、電源を押す

海外で滞在国内へ電話をかける

1. 電話番号を入力➡発信
2. 「このまま発信」➡決定
3. 通話が終わったら、電源を押す

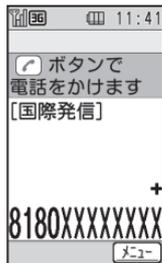
国番号を手動で入力してかける場合

1 ☎→0を長く（1秒以上）押す

「+」が入力されます。

2 国番号を入力

- 国番号については、世界対応ケータイサービスガイドをご覧ください。

3 市外局番の最初の「0」を除いた相手の電話番号を入力→☎

海外から日本の携帯へ電話

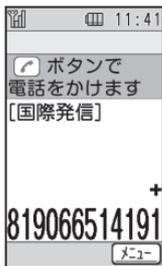
4 通話が終わったら、電源を押す

海外でも国内と同様に留守番電話サービスを利用できます。ただし、「着信お知らせ機能」および「伝言メッセージを聞く」を利用するには、専用の番号に電話をする必要があります。

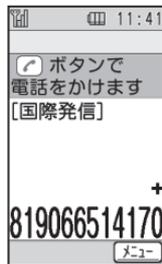
- 海外の滞在国から日本へ電話をかけると通話料金が発生します。

着信お知らせ機能

留守番電話の設定中に電波の届かない場所や、電源が入っていなかったために受けられなかった着信をお知らせ画面でお知らせします。また、通話中に留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。
海外からこのサービスを利用するには、以下の番号をダイヤルする必要があります。

1 「+819066514191」(有料)を入力➡
- 以降の操作は、音声ガイダンスに従ってください。

伝言メッセージを聞く

留守番電話センターにお預かりした伝言メッセージを再生します。
海外からこのサービスを利用するには、以下の番号をダイヤルする必要があります。

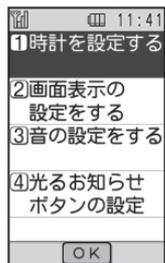
1 「+819066514170」(有料)を入力➡
- 以降の操作は、音声ガイダンスに従ってください。
- 留守番電話サービスなどのオプションサービスに関する詳細については、オプションサービスを利用する（3-8ページ）を参照してください。

接続している通信事業者を確認する

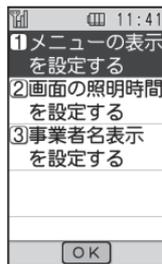
海外で本機を使用する際は、提携しているローミング事業者の通信網を使用します。海外へ到着したら、待受画面に通信事業者名が表示されているかどうかを確認する必要があります。

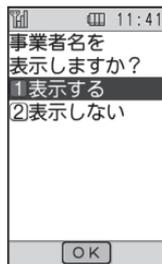
- 接続する通信事業者によって、通話料・通信料および利用できるサービスが変わります。

通信事業者の表示設定を行う

待受画面に通信事業者を表示するように設定します。

1 メニュー→「設定をする」→ → 「画面の表示や音・ライトの設定」→

事業者名表示設定画面

2 「画面表示の設定をする」→

事業者名表示設定画面

3 「事業者名表示を設定する」→

表示設定画面

4 「表示する」→ （2回）

海外時間を設定する

本機の電源がONの状態で、日本から海外へ、または海外から別の国外へ通信事業者が変わったときに、「ようこそ海外へ」画面が表示され現地時間に本機の時刻を合わせせることができます。

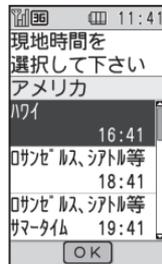
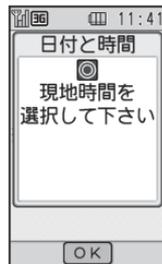
- 海外で携帯電話の圏内に入るためには、通信方式の設定（10-9ページ）、およびローミング事業者の設定（10-9ページ）をする必要があります。
- 次のような場合、「ようこそ海外へ！」画面が表示されません。
  - ・圏外または電波OFF設定中
  - ・着信中やメール受信中、アラーム動作中
  - ・不在着信などの、お知らせ画面表示中

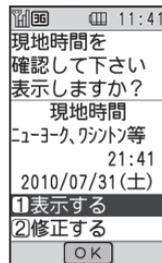
現地の時間に設定する

「ようこそ海外へ！」画面が表示されます。

「ようこそ海外へ！」画面

1 を押す

現地の都市名を選択する画面が表示されます。

- 現地の都市名が見つからない場合は次の画面でを押します。

- ／で現地に最も近い都市を選択してを押します。

- を押します。

2 **[センターキー]を押す**

待受画面に戻ると次の画面が表示されます。

世界時計を利用する

海外で世界時計を利用すると、日本を第2都市として設定（8-9ページ）できます。

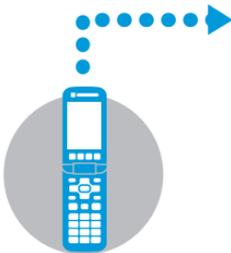
日本に帰国したときに日本時間に戻す

海外から日本に帰国したとき、次の条件の場合は自動的に日本時間に戻ります。

- 海外で現地時間に設定する前は日本の時刻を表示していた（現地設定の前の設定内容が復活します）。
- 海外で現地時間を設定しなかった。

いろいろな機能について

本機では、以下の便利な機能を利用できます。

便利機能

緊急ブザー
緊急時にブザーを鳴らしたり、あらかじめ設定した登録先に位置をメールで知らせることができます。

位置ナビ
ほかの人が今どこにいるかを検索したり、本機をなくしたときに、自分の携帯電話のおおよその位置を検索することができます。

カレンダー
カレンダーを表示して日付を確認できます。

目覚まし時計
かんたんな操作で、本機を目覚まし時計として使うことができます。

クイズ
「県名クイズ」、「寿司ネタクイズ」、「仲間外れ探し」の3つのクイズで遊べます。

世界時計
滞在する国をホーム都市として時差のある第2都市の時間も設定できます。

電卓
本機を電卓として利用できます。

バーコードリーダー
カメラでQRコードを読み取り、読み取った情報を利用できます。

操作の練習
ボタンの使いかたや文字の入力のしかたを練習することができます。

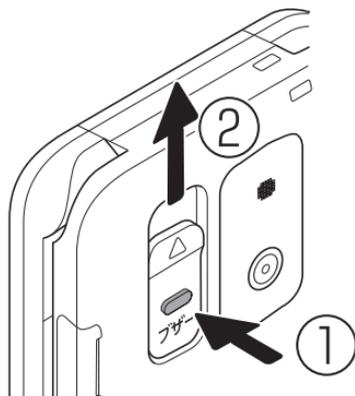
緊急ブザーを利用する

出先で急に具合が悪くなった場合など、困ったときには「緊急ブザースイッチ」を押し上げると、ブザーを鳴らして周囲に知らせることができます。また、自動的に家族に電話をかけたり、メールで居場所を知らせたりできます。

緊急ブザーを鳴らす

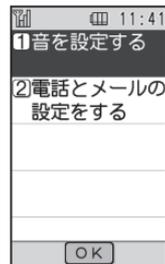
1 緊急ブザースイッチのオレンジ色のロックを押す

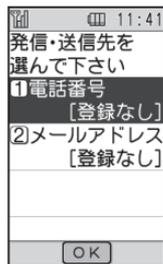
2 ロックを押しながら上に押し上げる

ブザーが大きな音量で鳴動します。
- 緊急ブザースイッチを下げると、ブザーが停止します。

- 緊急ブザーを動作させるには、本体の電源がONになっている必要があります。
- ブザーと連動した電話の発信やメールの送信など、より安全な緊急ブザーの機能を利用するためには、本機を電波の届く所でご使用ください。
- 位置情報の取得にはGPS機能(8-5ページ)を利用しています。
- 圏外等で位置情報が取得できなかった場合は、その旨のメールを自動で送信します。
- 「測位機能を禁止する」(10-13ページ)を「設定する」に設定している場合も、緊急ブザースイッチの操作でメールを送信するときには、位置情報を取得してお知らせします。
- 各種お知らせメールの送信には、メール送信料と測位時の通信料がかかります。
- 緊急ブザーは停止操作を行うか、電池残量がなくなるまで鳴り続けます。
- 本機のスピーカーからの距離が30cm程度の場合、音量は約85dBになります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
- ブザーの音量は調節できません。電池残量によっては音量が小さくなる場合があります。
- 緊急ブザーは必ずしも犯罪防止や安全を保証するものではありません。
- 耳元で緊急ブザーを鳴らさないでください。耳に障害をおこす原因となります。
- 通話中に緊急ブザーを鳴らすと、レシーバー(受話口)から相手の音声が聞こえなくなります。

- 「簡易留守録」「着信応答保留中」「着信拒否」「TVコール通話保留中」の音声ガイダンス中に、緊急ブザーを動作させると、通話が切断され、緊急発信されます。

緊急時に電話をかける相手を設定する

1 メニュー→「設定をする」→(•)→「重要な設定をする」→(•)→「緊急ブザーの設定をする」→(•)→操作用暗証番号を入力

緊急ブザー設定画面

2 「電話とメールの設定をする」→

連絡先設定画面

3 「電話番号」→

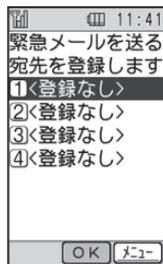
4 「電話帳から選ぶ」→→
電話帳を選択→→
電話番号を選択→(2回)

- 電話番号を直接入力して設定する場合は、以下の操作を行います。
  「番号を入力する」→→電話番号を入力→(2回)

5 「音声電話で発信」／「TVコールで発信」→(2回)

- 緊急通報番号（110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部））は登録できません。

緊急時にメールを送る相手を設定する

1 連絡先設定画面で「メールアドレス」→

緊急メール宛先一覧画面

2 未登録の宛先欄を選択→→
「電話帳から選ぶ」→→
電話帳を選択→→
Eメールアドレスを選択→(3回)

- 電話番号／Eメールアドレスを直接入力して設定する場合は、以下の操作を行います。
  「番号を入力する」／「メールアドレスを入力」→→電話番号／Eメールアドレスを入力→（3回）

緊急時にブザーを鳴らす設定をする

1 緊急ブザー設定画面で「音を設定する」→

2 「鳴らす」→(2回)

使いこなしチェック！

便利

緊急ブザーに関する便利な機能

（▶ 8-15ページ）

- 連絡先の電話番号を編集したい
- 連絡先の電話番号を削除したい
- 連絡先のEメールアドレスを編集したい
- 連絡先のEメールアドレスを削除したい

位置ナビを利用する

ほかの人が今どこにいるかを検索したり、本機をなくしたときに、自分の携帯電話のおおよその位置を検索することができます。

1 メニュー➡「便利な機能を使う」➡●➡「位置情報を見る」➡●

2 「位置ナビを使う」➡●

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。

- 位置ナビをご利用になるには、位置情報要求をする側がサービスに加入する必要があります。
- 位置情報要求を受ける側は、あらかじめYahoo!ケータイ上で位置情報要求を許可する相手（位置情報を知らせる相手）を登録する必要があります。
- 電波の届かない場所では、位置ナビはご利用になれません。
- 紛失時の検索は、事前のお申し込み・設定が必要で、パソコンからのみご利用いただけます。

S! GPSナビについて

S! GPSナビは、GPS衛星による測位情報と、基地局との通信による測位情報を使用しています。

※本機ではS! GPSナビの一部の機能を利用して位置ナビを利用できます。

- GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報の精度が低くなることがあります。
- 正しい位置情報が取得できない場合は、屋外など見晴らしのよい場所へ移動してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 測位機能禁止中は、本機からの測位は行えません。

使いこなしチェック！

便利

位置情報に関する機能 （▶8-15ページ）

- 位置履歴を確認したい

設定

位置情報に関する設定

（▶10-13ページ）

- 位置情報取得用のURL（地図URL）を登録する
- 地図URLの表示名を編集する
- 地図URLを編集する
- 地図URLを削除する
- 地図URLを選択する
- 測位機能を禁止する

カレンダーを見る

カレンダー画面では、土曜日が青文字、日曜祝日は赤文字で表示されます。

1 メニュー➡「便利な機能を使う」➡●➡「カレンダーを見る」➡●

カレンダー画面

- 前月／翌月に表示を切り替えるには◀／▶を押します。

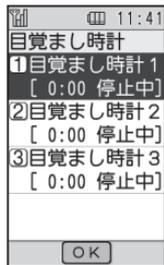
目覚まし時計を利用する

目覚まし時計を設定する

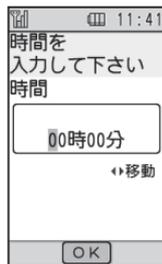
目覚まし時計は3つまで設定でき、それぞれ別の時間に鳴らすことができます。

1 目覚ましの設定を始める

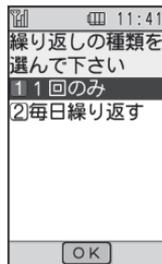
1 メニュー➡「便利な機能を使う」➡●➡「目覚まし時計を設定する」➡●

2 設定する目覚まし時計を選択する

目覚まし一覧画面

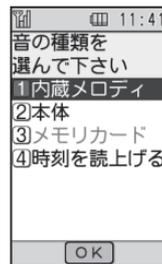
1 目覚まし時計を選択➡●➡「設定する」➡●

3 目覚ましの時間を設定する

1 時間を入力➡●

2 「次へ進む」➡●

4 繰り返しの種類を設定する

1 「1回のみ」／「毎日繰り返す」➡●

2 「次へ進む」➡●

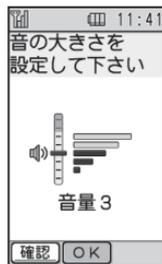
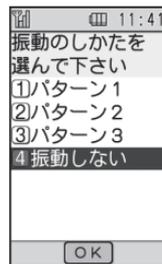
5 音の種類を設定する

1 「内蔵メロディ」➡●➡メロディを選択➡●

- メロディを確認する場合は電話帳(再生)を押します。
- 本体／メモリカード内のファイルを設定する場合は、以下の操作を行います。
  「本体」／「メモリカード」➡●➡メロディを選択➡●(2回)
- メロディの代わりに、時刻を声で読み上げるように設定する場合は、以下の操作を行います。
  「時刻を読上げる」➡●

2 「次へ進む」➡●

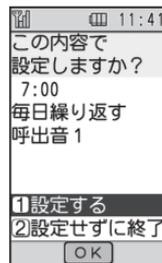
6 音量を設定する

1 音量を設定➡[決定]
- 音量を確認する場合は[電話帳](確認)を押します。

2「次へ進む」➡[決定]

7 振動(バイブレーター)を設定する

1 振動の種類を選択➡[決定]
- 振動が不要な場合は、「振動しない」を選択します。

2「次へ進む」➡[決定]

8 設定を確認して保存する

1「設定する」➡[決定](2回)

目覚まし時計を止める

目覚まし時計は約1分が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 目覚まし時計の起動中に、いずれかのボタンを押す

目覚まし時計の設定を解除する

1 目覚まし一覧画面で解除する目覚まし時計を選択

2 [決定]➡「停止する」➡[決定](2回)

目覚まし時計の設定を編集する

1 目覚まし一覧画面で編集する目覚まし時計を選択

2 [決定]➡「設定する」➡[決定]
- 以降の操作は、目覚まし時計を設定する（8-7ページ）を参照してください。

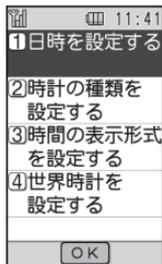
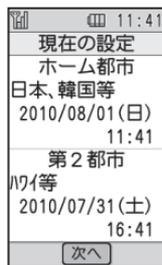
8 いろいろな機能（便利機能）

世界時計を利用する

本機に表示される時刻は、ホーム都市の時刻です。お買い上げ時は､｢日本､韓国等｣がホーム都市として設定されています。世界時計では、ホーム都市／第2都市にそれぞれ時刻を設定し、待受画面に表示できます。

- 時差がない海外の国へ到着したときに現地時間を設定すると、世界時計の現地時間がホーム都市に自動調整されます。

世界時計を設定して待受画面に表示させる

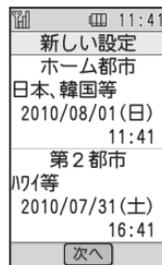
1 メニュー➡｢設定をする｣➡◉➡｢画面の表示や音･ライトの設定｣➡◉➡｢時計を設定する｣➡◉

2 ｢世界時計を設定する｣➡◉

3 ◉を押す

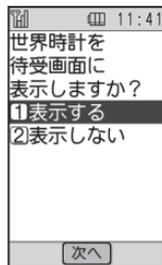
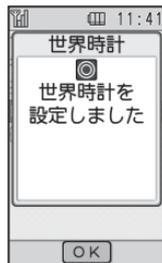
設定されているホーム都市の時刻が表示されます。
- ホーム都市を変更する場合は、◉／◉を押し、青い縦線を移動させて位置を設定します。
- サマータイムに設定する場合は、◉を押します。

4 ◉を押す

設定されている第2都市の時刻が表示されます。
- 第2都市を変更する場合は、◉／◉を押し、オレンジ色の縦線を移動させて位置を設定します。
- サマータイムに設定する場合は、◉を押します。

5 ◉を押す

新しく設定されたホーム都市と第2都市の時刻が表示されます。

6 を押す

待受画面に表示するかどうかの確認画面が表示されます。

7 「表示する／表示しない」を選択して を押す

● ホーム都市を「日本」、第2都市を「海外」へ設定しており、海外で現地時間が世界時計のホーム都市に自動調整されると第2都市は「日本」へ自動調整されます。

電卓

電卓を利用する

1 ➡「便利な機能を使う」➡ ➡「電卓を使う」➡

電卓画面

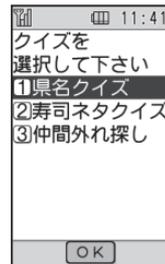
電卓画面での操作

数字を入力	0～9
＋	
－	
×	
÷	
＝	
±（＋／－切替）	
AC（オールクリア）	電話帳
C（クリア）	戻る
.（小数点）	
Exit（電卓を終了）	電源

クイズ

クイズで遊ぶ

クイズには、「県名クイズ」、「寿司ネタクイズ」、「仲間外れ探し」の3つがあります。

1 ➡「便利な機能を使う」➡ ➡「クイズで遊ぶ」➡

クイズ画面

2 クイズを選択➡

3 クイズを終了するには、電源を押す

● 別のクイズで遊ぶときには、クイズの途中で戻るを押してください。

QRコード読み取り

QRコードについて

カメラでQRコードを読み取り、QRコードデータとして保存できます。読み取った情報から、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などを行うこともできます。

- QRコードが汚れていたり影がかかっていたりすると読み取れないことがあります。
- QRコードのサイズやバージョンによっては、情報を読み取れないことがあります。

QRコードを読み取る

1 メニュー→「便利な機能を使う」→決定→「バーコードを読み取る」→決定

2 注意事項を確認→決定

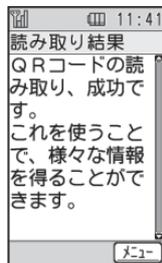
読み取り画面

3 QRコードをメインディスプレイに合わせる→決定

- ピントが合わない場合は、以下の操作で調節することができます。
  メニュー→「ピント合わせ」→決定
- 読み取ったQRコードが分割データの場合は、「読み込む」を選択し、読み取りを繰り返してください。すべて読み取るとQRコードデータが表示されます。

11:41
読み取り結果
QRコードの読み取り、成功です。
これを使うことで、様々な情報を得ることができます。
メニュー

読み取り結果画面

4 電源→「終了する」→決定

- 読み取り結果を破棄して他のバーコードを読み取る場合は、読み取り結果画面で以下の操作を行います。
  戻る→「破棄する」→決定

読み取り結果を利用する

読み取り結果の中に電話番号やEメールアドレス、URLなどのリンク情報が含まれる場合は、青い文字で表示されます。

1 読み取り結果画面で情報を選択→決定

■電話番号／Eメールアドレスの場合

「電話をかける」／「メールを送る」／「電話帳に登録」→決定

■URLの場合

「接続する」→決定

使いこなしチェック！

便利

QRコード読み取りに関する便利な機能

（▶ 8-16ページ）

- 読み取り結果をコピーしたい

メモリカードバックアップについて

電話帳など各種データをファイルにして、本体からメモリカードへバックアップできます。また、バックアップしたファイルをメモリカードから本体に読み込むこともできます。

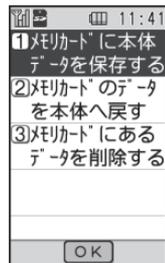
メモリカードバックアップ利用時のご注意

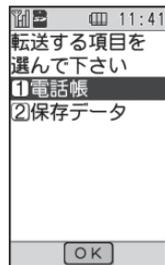
- データの内容によっては、メモリカードへ転送できないデータもあります。
- メモリカードに転送したファイルをパソコンなどで参照したり、書き替えたりしないでください。ファイルが破損するおそれがあります。
- 著作権で保護されているデータは、メモリカードへ転送／本体へ読み込みできない場合や、転送時／読み込み時に本体／メモリカードから削除される場合があります。
- 本体に読み込むデータのファイル名が33文字以上の場合、32文字を超えたファイル名は削除されて転送されます。

- コンテンツ・キーのバックアップについて
  - ・コンテンツ・キーのバックアップファイルは、メモリカードに1つしか保存できません。再度別のコンテンツ·キーをバックアップすると、前回のバックアップで保存したファイルが上書きされます。前回バックアップしたコンテンツ・キーも残したいときは、メモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本体へ読み込んだあと、あらためてバックアップの操作を行ってください。
  - ・コンテンツ・キーはバックアップにより本体からメモリカードへ移動するため、コンテンツ・キーを移動したファイルは使用できなくなります。
  - ・コンテンツ・キーのバックアップファイルを本体へ読み込むと、本体内のコンテンツ·キーは上書きされず、別ファイルとして追加されます。

メモリカードにバックアップする

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「重要な設定をする」➡●

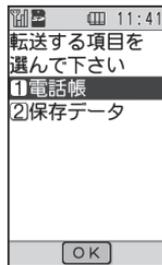
2 「メモリカードとのデータ転送を行う」➡●

バックアップ画面

3 「メモリカードに本体データを保存する」➡●

4「電話帳」/「保存データ」➡［●］

- コンテンツ・キーが含まれるときは、コンテンツ・キーも一緒に転送するかどうかを確認する画面が表示されます。

5［▽］で注意事項を確認➡［●］➡操作用暗証番号を入力➡［●］(2回)

メモリカードから読み込む

1 バックアップ画面(8-12ページ)で「メモリカードのデータを本体へ戻す」➡［●］

2「電話帳」/「保存データ」➡［●］

- 「保存データ」を選択した場合、コンテンツ・キーが含まれるときは、コンテンツ・キーも一緒に転送するかどうかを確認する画面が表示されます。

3［●］➡操作用暗証番号を入力

- 電話帳を読み込む場合は、以下の操作を行います。
  「追加登録する」/「全て削除し登録」を選択➡［●］(2回)➡データを選択➡［●］(2回)
- 保存データ内のデータを読み込む場合は、以下の操作を行います。
  「追加登録する」/「全て削除し登録」を選択➡［●］(2回)
- 「追加登録する」を選択すると、本体の登録内容を削除せずに追加登録できます。
- 「全て削除し登録」を選択すると、削除してよいかを確認する画面が表示されます。

使いこなしチェック！

便利

バックアップに関する便利な機能

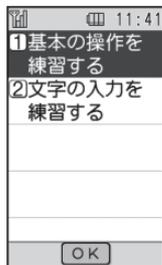
(▶ 8-16ページ)

- バックアップファイルを削除したい

操作を練習する

画面の指示にしたがって操作することで、携帯電話の操作を練習できます。

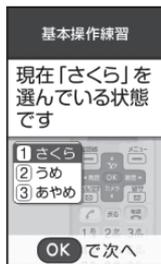
基本の操作を練習する

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「携帯電話の操作を練習する」➡●

練習メニュー画面

2 「基本の操作を練習する」➡●➡練習を選択➡●

ここでは以下の練習ができます。

- 基本操作1（カーソルボタンの練習）
- 基本操作2（ボタンの練習）
- 基本操作3（ソフトボタンの練習）

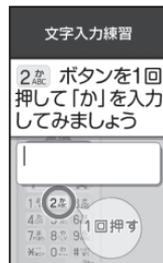
3 画面の指示にしたがって操作する

- 画面の指示通りの操作を行うことで次の画面に進みます。
- ひとつの練習が終わると、練習を終了するか、次の練習項目を表示するかを選択できます。
- 練習を途中で終了したいときは電源を押します。

文字の入力を練習する

1 練習メニュー画面で、「文字の入力を練習する」➡●➡練習を選択➡●

ここでは以下の練習ができます。

- ひらがな入力
- 漢字入力
- いろいろな文字（記号）の入力

2 画面の指示にしたがって操作する

- 画面の指示通りの操作を行うことで次の画面に進みます。
- ひとつの練習が終わると、練習を終了するか、次の練習項目を表示するかを選択できます。
- 練習を途中で終了したいときは電源を押します。

位置情報に関する便利な機能

位置情報に関する機能

位置履歴を確認したい
【位置履歴】

メニュー➡「便利な機能を使う」➡決定➡「位置情報を見る」➡決定➡「位置履歴を見る」➡決定➡位置履歴を選択➡決定

緊急ブザーに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ 連絡先設定画面 P.8-4
緊急メール宛先一覧画面 P.8-4

連絡先の電話番号を編集したい
【電話番号編集】

連絡先設定画面 「電話番号」➡決定➡メニュー➡「編集する」➡決定

- 以降、新規入力時と同じように操作します（8-3ページ）。

連絡先の電話番号を削除したい
【電話番号削除】

連絡先設定画面 「電話番号」➡決定➡メニュー➡「削除する」➡決定➡「削除する」➡決定（2回）

連絡先のEメールアドレスを編集したい
【Eメールアドレス編集】

緊急メール宛先一覧画面 宛先を選択➡メニュー➡「編集する」➡決定

- 以降、新規入力時と同じように操作します（8-4ページ）。

連絡先のEメールアドレスを削除したい
【Eメールアドレス削除】

緊急メール宛先一覧画面 宛先を選択➡メニュー

■1件削除する

「1件削除する」➡決定➡「削除する」➡決定（2回）

■全件削除する

「全て削除する」➡決定➡操作用暗証番号を入力➡「削除する」➡決定（2回）

QRコード読み取りに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ 読み取り結果画面 P.8-11

読み取り結果をコピーしたい 【コピー】

読み取り結果画面 ➡「コピーする」➡ ➡コピーをしたい文字の先頭へカーソルを移動➡ ➡コピーをしたい文字の最後へカーソルを移動➡ (2回)

- コピーした内容はメール本文に貼り付けることができます。

バックアップに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ バックアップ画面 P.8-12

バックアップファイルを削除したい 【転送データ削除】

バックアップ画面「メモリカードにあるデータを削除する」➡

■全件削除する

「全てのデータ」➡ ➡「削除する」➡ ➡操作用暗証番号を入力➡

■1件削除する

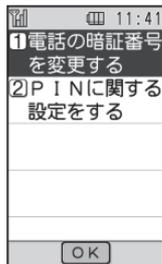
「データを選ぶ」➡ ➡データを選択➡ ➡「削除する」➡ (2回)

- 続けて削除するデータを選択できます。

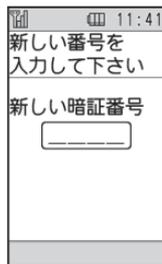
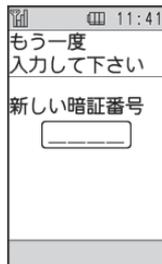
9 安全・安心のための設定をする

操作用暗証番号を変更する

- 操作用暗証番号は忘れないように、別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

1 メニュー➡「設定をする」➡●➡「重要な設定をする」➡●➡「暗証番号を変更する」➡●

暗証番号変更画面

2 「電話の暗証番号を変更する」➡●

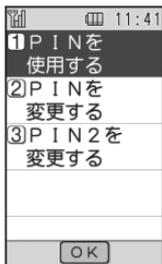
3 現在の操作用暗証番号を入力

4 新しい操作用暗証番号を入力➡●

5 確認のためにもう一度新しい操作用暗証番号を入力➡●（2回）

本機の操作を禁止／制限する

PIN設定を有効にする

USIMカードを取り付けた状態で本機の電源を入れたときに、PINの入力による照合を行うよう設定できます。

1 暗証番号変更画面で「PINに関する設定をする」➡

PIN設定画面

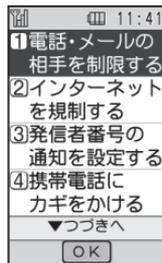
2 「PINを使用する」➡ ➡「使用する」➡

- 解除する場合は「使用しない」を選択します。

3 PINを入力➡ (2回)

本機の使用を禁止する

操作用暗証番号を入力しない限り、ボタン操作を行えないように設定できます。

1 ➡「設定をする」➡ ➡「重要な設定をする」➡ ➡「機能・操作を制限する」➡

制限設定画面

2 「携帯電話にカギをかける」➡ ➡操作用暗証番号を入力➡設定する項目を選択➡ (2回)

- 設定できる内容は以下のとおりです。
  ①電話を閉じた時：本体を閉じたときにボタン操作を行えないようにする
  ②電源を入れた時：電源を入れるたびにボタン操作を行えないようにする
  ①と②の両方：本体を閉じたとき、および電源を入れるたびにボタン操作を行えないようにする

- 「携帯電話にカギをかける」が左記のいずれかに設定されていると、ボタン操作をしたときに暗証番号の入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力すると一時的にボタン操作が可能になりますが、左記の設定内容に応じて再びボタン操作が行えなくなります。
- 設定を解除するには、まず操作用暗証番号を入力してボタン操作を可能にし、左記手順で「携帯電話にカギをかける」の設定を「カギをかけない」にしてください。
- 「電話を閉じた時」を設定すると、待受画面表示中に本体を閉じたときにロックがかかります。

安心遠隔ロックを利用する

安心遠隔ロックサービスを利用することで、本機を紛失したときなどに、パソコンや携帯電話から遠隔操作して、本機の操作をロックすることができます。
ロックを設定すると、電源のON以外のボタン操作ができなくなります。
「安心遠隔ロック」の詳細とご利用規約につきましては、弊社ホームページ（http://www.softbank.jp）もしくは携帯電話からMy SoftBankへ接続し、ご覧ください。

携帯電話からMy SoftBankに接続する

1 →「メニューリスト」→●→「My SoftBank」→●

- Yahoo!ケータイへの接続については、5-3ページを参照してください。

使いこなしチェック！

便利

使用禁止／制限に関する機能
（▶ 9-6ページ）

- PIN／PIN2コードを変更したい
- PINロックを解除したい
- Yahoo!ケータイの使用を制限したい

設定

着信拒否に関する設定 （▶ 10-4ページ）

- 相手先の種類によって着信を拒否する
- 指定した番号からの着信を拒否する
- 拒否電話リストの登録／編集をする

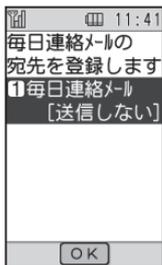
発信先・送信先の規制に関する設定
（▶ 10-9ページ）

- 特定の相手先にしか発信・送信ができないようにする

毎日連絡メールを設定する

1日1回の開閉で、家族などよく連絡する相手先へ自動でメールを送信します。常にご家族が見守ってくれるので安心です。

毎日連絡メールを有効にする

1 メニュー➡「設定をする」➡⊡➡「重要な設定をする」➡⊡➡「毎日連絡メールの設定をする」➡⊡

毎日連絡メール画面

2 「毎日連絡メール」➡⊡➡「送信する」➡⊡

3 「電話帳から選ぶ」➡⊡

- 「番号を入力する」、「メールアドレスを入力」を選択した場合は、電話番号、メールアドレスを登録します。

4 電話帳を選択➡電話番号またはメールアドレスを選択➡⊡(3回)

- 毎日連絡メールの登録を途中で中断する場合は、以下の操作を行います。
  電源➡「登録して終了」/「登録せずに終了」➡⊡
- メールの送信は、1日1回、本機を閉じたときに行われます。圏外だったときは、電波の届く状態になったときに送信されます。
- メールを送信したときに保存するメモリが足りないと、警告メッセージが表示され、メールを送信できません。メモリに空きがなくなったときは、不要なメールを削除してください(4-17ページ)。

毎日連絡メールを停止する

1 メニュー➡「設定をする」➡⊡➡「重要な設定をする」➡⊡➡「毎日連絡メールの設定をする」➡⊡

2 「毎日連絡メール」➡⊡➡「送信しない」➡⊡(2回)

- 「送信しない」を選択すると、登録した内容を削除し、送信を停止します。

安全・安心に関する便利な機能

使用禁止／制限に関する機能

開始画面はココ！➡ PIN設定画面 P.9-3
制限設定画面 P.9-3

PIN／PIN2コードを変更したい 【PIN／PIN2変更】

- PINを変更する場合は、「PINを使用する」を「使用する」にしてください。
- PINは忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

PIN設定画面 「PINを変更する」／「PIN2を変更する」➡ ➡現在のPIN／PIN2を入力➡ ➡新しいPIN／PIN2を入力➡ ➡確認のためにもう一度新しいPIN／PIN2を入力➡ (2回)

PINロックを解除したい 【PINロック解除】

PIN／PIN2ロック状態でPINの入力が必要な操作をする➡PUK／PUK2を入力➡

- PINロック解除コード（PUK）の入力を10回続けて間違うとUSIMカードがロック（USIMロック）されます。USIMカードがロックされた場合は、解除することはできません。お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

Yahoo!ケータイの使用を制限したい 【インターネット規制】

制限設定画面 「インターネットを規制する」➡ ➡操作用暗証番号を入力

■Yahoo!ケータイの使用を無条件に禁止する

「全て使用を禁止」➡ (2回)

■URL入力からの接続を禁止する

「一般サイトを禁止」➡ (2回)

- 規制を解除する場合は、「制限をしない」を選択します。

10 電話をお好みに設定する

画面表示に関する設定

共通操作 メニュー➡「設定をする」➡[決定]▶

メインディスプレイの壁紙に画像を設定する		
	本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「待受画面に画像を設定する」➡[決定]➡「内蔵画像」➡[決定]➡画像を選択➡[決定](3回)
	保存場所の画像を設定する	▶「待受画面に画像を設定する」➡[決定]➡「本体」/「メモリカード」➡[決定]➡保存場所を選択➡[決定]➡画像を選択➡[決定](3回) ●待受画面のサイズよりも大きな画像を選択した場合は、自動的に縮小されます。縦横のサイズによっては余白ができることがあります。 ●待受画面のサイズより小さな画像を選択した場合は、画像が中央に配置され、周囲に余白ができます。
メインディスプレイに時計/カレンダーを表示する		▶「画面の表示や音･ライトの設定」➡[決定]➡「時計を設定する」➡[決定]➡「時計の種類を設定する」➡[決定]➡「待受画面」➡[決定]➡時計のデザインまたはカレンダーを選択➡[決定](2回) ●時計・カレンダーの表示が不要の場合は、「表示しない」を選択します。
サブディスプレイの時計のデザインを設定する		▶「画面の表示や音･ライトの設定」➡[決定]➡「時計を設定する」➡[決定]➡「時計の種類を設定する」➡[決定]➡「外側の画面」➡[決定]➡時計のデザインを選択➡[決定](2回)

バックライトに関する設定

共通操作 メニュー➡「設定をする」➡●➡「画面の表示や音･ライトの設定」➡●➡「画面表示の設定をする」➡●➡「画面の照明時間を設定する」➡●▶

メインディスプレイの照明時間を設定する	▶「照明時間」➡●➡照明時間を入力(0〜60秒)➡●(2回)
メインディスプレイを消して電池を長持ちさせる	▶「省電力」➡●➡時間を選択(30秒／1分／5分)➡●(2回)

- 通話中や待受画面で、設定した時間の間にボタン操作をしなかった場合、メインディスプレイを消灯して電池の消耗を抑えます。
- メインディスプレイ点灯中は、サブディスプレイも点灯します。
- TVコール通話中は、メインディスプレイが常に点灯した状態になります。

お知らせボタンのライトに関する設定

お知らせボタンのライトが光る／光らないを設定する	▶メニュー➡「設定をする」➡●➡「画面の表示や音･ライトの設定」➡●➡「光るお知らせボタンの設定」➡●➡「光らせる」／「光らせない」➡●(2回)

電話の留守録に関する設定

電話の留守録の応答時間を設定する	▶ メニュー➡「設定をする」➡[●]➡「留守番電話と割込通話」➡[●]➡「電話の留守録を設定・再生する」➡[●]➡「留守録が応答するまでの時間」➡[●]➡応答時間を入力（0〜30秒）➡[●]（2回）

着信拒否に関する設定

共通操作 メニュー➡「設定をする」➡[●]➡「重要な設定をする」➡[●]➡「機能・操作を制限する」➡[●]➡「電話・メールの相手を制限する」➡[●]➡操作用暗証番号を入力➡「拒否する着信を設定する」➡[●]▶

相手先の種類によって着信を拒否する		▶ 拒否する着信を選択➡[●]➡「拒否する」➡[●]（2回） ● 発信者番号通知のない着信、電話帳に登録されていない相手からの着信、公衆電話からの着信、発信者番号通知のできない相手からの着信を選択し、それぞれ拒否を設定できます。
指定した番号からの着信を拒否する		▶「拒否する番号を登録する」➡[●]➡「拒否する」➡[●]（2回） ● 拒否電話リストに登録した相手先からの着信を拒否します。
拒否電話リストの登録／編集をする		
	電話帳から選択する	▶「拒否する番号を登録する」➡[●]➡「番号を登録する」➡[●]➡拒否電話リストの登録／編集したい場所を選択➡メニュー➡「編集する」➡[●]➡「電話帳から選ぶ」➡[●]➡電話帳を選択➡[●]➡電話番号を選択➡[●]（3回）
	電話番号を直接入力する	▶「拒否する番号を登録する」➡[●]➡「番号を登録する」➡[●]➡拒否電話リストの登録／編集したい場所を選択➡メニュー➡「編集する」➡[●]➡「番号を入力する」➡[●]➡電話番号を入力➡[●]（3回）
	通話履歴から選択する	▶「拒否する番号を登録する」➡[●]➡「番号を登録する」➡[●]➡拒否電話リストの登録／編集したい場所を選択➡メニュー➡「編集する」➡[●]➡「履歴から選ぶ」➡[●]➡履歴の種類を選択➡[●]➡相手先を選択➡[●]（3回）

マナーモードに関する設定

マナーモード中の目覚まし音の動作を設定する	▶メニュー➡「設定をする」➡決定➡「マナーモードを設定する」➡決定➡「設定する」➡決定➡「鳴らす」／「鳴らさない」➡決定（2回）

音・バイブレーターに関する設定

共通操作　メニュー➡「設定をする」➡決定▶

着信音を設定する

本体にあらかじめ用意されている音を設定する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡決定➡「音声・TVコールを受けた時」／「メールが届いた時」➡決定➡「音の種類を選ぶ」➡決定➡「内蔵メロディ」➡決定➡メロディを選択➡決定（2回）
保存場所のファイルを設定する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡決定➡「音声・TVコールを受けた時」／「メールが届いた時」➡決定➡「音の種類を選ぶ」➡決定➡「内蔵メロディ」／「本体」／「メモリカード」➡決定➡保存場所を選択➡決定➡メロディを選択➡決定（3回） ● 選択したファイルに再生開始ポイントが含まれている場合は、ファイル選択後に再生開始ポイントを選択します。 ● 着信音パターンに画像付き SMAF データを設定しても画像が正しく表示されない場合があります。

共通操作 ➡「設定をする」➡ ▶

着信音量を設定する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡ ➡「音声・TVコールを受けた時」／「メールが届いた時」➡ ➡「音の大きさを設定する」➡ ➡音量を調節➡ (2回)
メール受信時の鳴動時間を設定する	
時間を直接入力して指定する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡ ➡「メールが届いた時」➡ ➡「音を鳴らす時間を設定する」➡ ➡「時間を指定する」➡ ➡時間を入力(1〜99秒)➡ (2回)
設定したメロディを最後まで再生する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡ ➡「メールが届いた時」➡ ➡「音を鳴らす時間を設定する」➡ ➡「1回再生」➡ (2回)
バイブレーターを設定する	▶「電話・メールを受けた時の音と振動」➡ ➡「音声・TVコールを受けた時」／「メールが届いた時」➡ ➡「振動の種類を選ぶ」➡ ➡パターンを選択➡ (2回)
通話中の音量を設定する	▶「画面の表示や音・ライトの設定」➡ ➡「音の設定をする」➡ ➡「通話中の音量を設定する」➡ ➡音量を調節➡ (2回) ●「でか」を設定しても、TV コールでは「音量 5」の音量になります。
ボタン音の音量を設定する	▶「画面の表示や音・ライトの設定」➡ ➡「音の設定をする」➡ ➡「ボタンを押した時の音量を設定」➡ ➡音量を調節➡ (2回)

メールに関する設定

共通操作 ➡「メールの設定をする」➡ ▶

表示する文字の大きさを設定する	▶「文字の大きさを設定する」➡ ➡大きさを選択➡ （2回）
メールの作成方法を選択する	▶「メールの作り方を選ぶ」➡ ➡「簡単メール作成」／「通常メール作成」➡ （2回）
受信メールの自動削除を設定する	▶「古い受信メールを自動削除する」➡ ➡「自動削除する」／「自動削除しない」➡ （2回）
メールの受信方法を選択する	▶「メールの受信方法を選ぶ」➡ ➡「日本でのメール受信方法を選ぶ」／「海外でのメール受信方法を選ぶ」➡ ➡「自動で受信する」／「手動で受信する」➡ （2回）
サーバーにあるメールを削除する	▶「サーバーにあるメールを全て削除する」➡ ➡操作用暗証番号を入力➡ ➡「削除する」➡ （2回）
迷惑メール対策をする	▶「迷惑メールを振り分ける」➡ ➡「振り分ける」／「振り分けない」➡ （2回）

メール一覧画面利用中の設定

メール一覧画面 ➡（4-12ページ）

電話番号／Eメールアドレスを電話帳に新規登録する	▶メールを選択➡ ➡「電話帳に登録」➡ ➡「新規登録する」➡ ●以降の操作は、電話帳に登録する（2-8ページ）を参照してください。
電話番号／Eメールアドレスを電話帳に追加登録する	▶メールを選択➡ ➡「電話帳に登録」➡ ➡「追加登録する」➡ ➡登録先の電話帳を選択➡ ➡ ➡

重要な設定

共通操作 メニュー➡「便利な機能を使う」➡●➡「インターネットを使う」➡●➡「インターネットの設定をする」➡●➡「重要な設定をする」➡●▶

製造番号通知を設定する	▶「製造番号を要求された時の設定」➡●➡「通知する」/「通知しない」➡●(2回)
ルート証明書を確認する	▶「ルート証明書を見る」➡●➡証明書を選択➡●
サーバー証明書の表示を設定する	▶「サーバー証明書の表示を設定する」➡●➡「表示する」/「表示しない」➡●(2回)

Yahoo!ケータイに関する設定

ダウンロードしたファイルの保存先を設定する	▶メニュー➡「便利な機能を使う」➡●➡「インターネットを使う」➡●➡「インターネットの設定をする」➡●➡「ダウンロードしたファイルの保存場所」➡●➡「本体」/「メモリカード」➡●(2回)

情報画面に関する設定

情報画面 ➡(5-4ページ)

情報画面の文字の大きさを変更する	▶メニュー➡「ブラウザ設定」➡●➡「文字の大きさ」➡●➡大きさを選択➡●(2回)
サウンドの再生音量を調節する	▶メニュー➡「ブラウザ設定」➡●➡「音量の調節」➡●➡音量を調節➡●(2回)
情報内の画像やメロディを取得しない	▶メニュー➡「ブラウザ設定」➡●➡「画像と音の取得」➡●➡「画像の取得」/「音の取得」➡●➡「取得しない」➡●(2回)

国際電話サービスに関する設定

共通操作　➡「設定をする」➡➡「海外で利用する時の設定」➡▶

通信方式（3GまたはGSM）を設定する	▶「通信方式を設定する」➡「自動」／「3G（日本･海外）」／「GSM（海外）」➡（2回）
ローミング事業者を設定する	▶「ローミング事業者を設定する」➡「自動」／「手動」➡（2回）

発着信規制サービスに関する設定

本機は発着信規制サービスに対応していません。ただし、機種変更などで使用される場合に、以前の機種で設定していた発着信規制サービスを本機から解除できます。このとき、発着信規制用暗証番号は、以前の機種での契約時に使用していたものを入力します。

発着信規制サービスを解除する	▶➡「設定をする」➡➡「留守番電話と割込通話」➡➡「発着信規制を解除する」➡（2回）➡規制解除用の暗証番号を入力➡自動的にネットワークに接続➡

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えたときは、発着信規制サービスの設定解除ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。

発信先・送信先の規制に関する設定

特定の相手先にしか発信・送信ができないようにする	▶➡「設定をする」➡➡「重要な設定をする」➡➡「機能･操作を制限する」➡➡「電話･メールの相手を制限する」➡➡操作用暗証番号を入力➡「発信･送信先を規制する」➡➡「電話発信先」／「メール送信先」➡➡「ワンタッチのみ」／「電話帳のみ」➡（2回）

静止画／動画撮影に関する設定

静止画ファインダー画面 ➡(6-3ページ)

動画ファインダー画面 ➡(6-5ページ)

保存先を変更する	▶ メニュー➡「保存先設定」➡ 決定 ➡「本体」／「メモリカード」➡ 決定(2回)

動画撮影に関する設定

動画ファインダー画面 ➡(6-5ページ)

保存形式を設定する	▶ メニュー➡「ファイル形式」➡ 決定 ➡「MPEG4にする」／「H.263にする」➡ 決定(2回)

- 動画の保存形式は「ビデオ（小)」モードのみ選択できます。動画をメールで送信した先でファイルが開けない場合は、保存形式を変更してもう一度録画してください。

お買い上げ時の状態に戻す操作

各種設定をお買い上げ時の状態に戻し、本機に登録したデータを消去する	▶ [メニュー]➡「設定をする」➡[決定]➡「重要な設定をする」➡[決定]➡「電話をお買い上げの状態に戻す」➡[決定]➡操作用暗証番号を入力➡「戻す」➡[決定](2回)

- リセットを行ってもUSIMカード、メモリカードのデータはお買い上げ時の状態に戻りません。

電話帳のグループに関する設定

共通操作 メニュー➡「電話帳を使う・履歴を見る」➡●➡「グループの名称を変更する」➡●➡グループを選択➡メニュー▶

グループ名を変更する	▶「編集する」➡●➡グループ名を入力➡●（2回）
グループ名をお買い上げ時の状態に戻す	▶「元に戻す」➡●➡「戻す」➡●（2回）

位置情報に関する設定

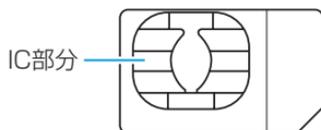
共通操作 メニュー➡「便利な機能を使う」➡決定➡「位置情報を見る」➡決定▶

位置情報取得用のURL（地図URL）を登録する	▶「地図のURLを設定する」➡決定➡未登録の項目を選択➡決定➡URLを入力➡決定
地図URLの表示名を編集する	▶「地図のURLを設定する」➡決定➡地図URLを選択➡メニュー➡「表示名を編集」➡決定➡表示名を編集➡決定
地図URLを編集する	▶「地図のURLを設定する」➡決定➡地図URLを選択➡メニュー➡「URLを編集」➡決定➡「編集する」➡決定➡URLを編集➡決定 ● お買い上げ時に設定されている地図 URL は編集できません。
地図URLを削除する	▶「地図のURLを設定する」➡決定➡地図URLを選択➡メニュー➡「削除する」➡決定➡「削除する」➡決定（2回） ● お買い上げ時に設定されている地図 URL は削除できません。
地図URLを選択する	▶「地図のURLを設定する」➡決定➡地図URLを選択➡決定（2回）
測位機能を禁止する	▶「測位機能を禁止する」➡決定➡操作用暗証番号を入力➡「設定する」➡決定（2回）

11 資料／付録

USIMカードのお取り扱い

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳をコピーすることができます（2-16ページ）。
- USIMカードに保存したデータは、ほかのUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話にもご利用いただけます。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

USIMカードの暗証番号（PIN／PIN2）

USIMカードには、PIN／PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

- PIN／PIN2は変更できます（9-6ページ）。
- お買い上げ時はPIN／PIN2とも「9999」に設定されています。

PIN

PINとは、第三者による本機の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。「PINを使用する」を「使用する」に設定している場合は、電源を入れたときにPINを入力しないと本機を使用することができません。

PIN2

PIN2とは、USIMカード内に保存されているデータを変更する場合などに使用する4～8桁の暗証番号です。

PINロック解除コード（PUK）

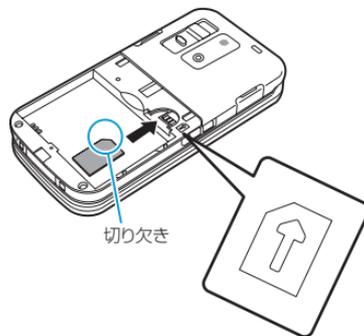
PINロック解除コード（PUK／PUK2）とは、PIN／PIN2ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違ったPIN／PIN2を3回続けて入力すると、PIN／PIN2ロック状態になります。PINロック解除コードは、お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

- 間違ったPINロック解除コードを10回続けて入力すると、USIMカードがロックされます（USIMロック）。USIMカードがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

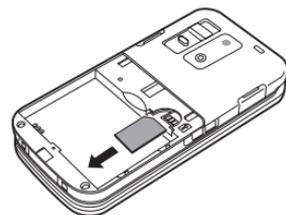
USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

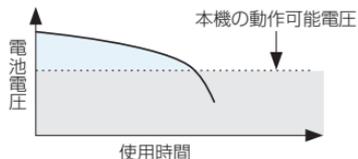
USIMカードを取り付ける

1. IC部分（11-2ページ）を下にして、下図に示す向きにUSIMカードをまっすぐ差し込む

2. USIMカードが固定されるよう奥まで押し込む

USIMカードを取り外す

1. USIMカードをスライドさせながら引き抜く

- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

電池パックのお取り扱い

- お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 本機の電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にともなって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。

- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
- 電池パック単体で保管する場合は、電池パックの端子部がショートしないようにケースなどに入れて、なるべく乾燥した涼しいところで保管してください。このとき、あまり充電されていない状態で保管することをおすすめします。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてソフトバンクショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処分してください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

電池の消耗について

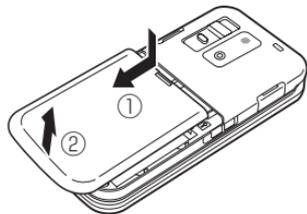
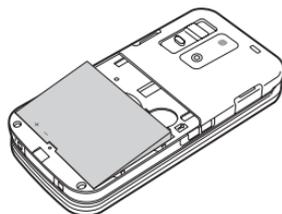
- 電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。月に10%～20%、半年で約半分程度の自然放電をします。
- 電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受、モバイルライトの利用などは、電池の消耗が多くなります。

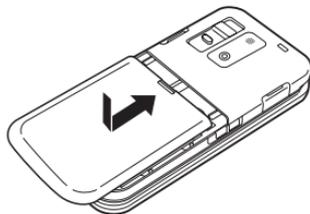
電池レベルについて

- ディスプレイの電池レベル表示（1-4ページ）は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。電池切れ（▯）になるとメッセージや電池アラーム音でお知らせし、約30秒後に電源が切れます。

電池パックを取り付ける／取り外す

- 電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

1 電池カバーの溝を押さえながらスライドさせ(①)、取り外す(②)

2 本体の端子部に電池パックの端子部を押し当てながら、電池パックを押し込む

- 電池パックを取り付ける場合は、本体端子横の突起部と電池パック端子横のくぼみを合わせてください。
- 電池パックを取り外す場合は、本体のくぼみに指先を入れて電池パックの片側を持ち上げます。無理に取り外そうとすると、端子部が破損するおそれがあります。

3 電池カバーを取り付ける

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、30分程度かかる場合があります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

1 メニュー→「便利な機能を使う」→●→「ソフトウェアの更新をする」→●→「更新する」→●

- チェックの結果が表示されます。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェアが更新されると、自動的に電源が入れ直されます。再起動後、更新情報の確認画面が表示されます。

ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付（11-26ページ）にご相談ください。

故障かな？と思ったら

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	電池パックは正しく取り付けられていますか？（11-5ページ）
	電池切れになっていませんか？（11-4ページ）
「充電器との接続を確認してください」と表示され、充電できない	充電端子や外部接続端子、電池パックの端子などが汚れていませんか？ 乾いた綿棒などで清掃してください。
電源を入れたあと、通常の操作ができない	PIN認証画面が表示されていませんか？ 「PINを使用する」を「使用する」に設定しています。PINを入力してください。
	「操作規制中」が表示されていませんか？（9-3ページ） 「携帯電話にカギをかける」が設定されています。操作用暗証番号を入力してください。
	「USIMが未挿入です 一旦電源を切りUSIMを挿入して下さい」と表示されていませんか？ 電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください（11-3ページ）。
電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない	圏外が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してから、やり直してください。
	海外でご利用ではありませんか？ 海外でご利用になる場合は、通信方式およびローミング事業者の設定が必要です（10-9ページ）。
	内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手などで覆っていませんか？
	、「電波を停止中」が表示されていませんか？ 「電波を出さないようにする」を「電波を出す」に設定してください（1-14ページ）。
電話やTVコールがかけられない	市外局番からかけていますか？
	「現在電話がかかりにくくなっております」と表示されていませんか？ 回線が混み合っています。しばらくたってからかけ直してください。
	以前に使っていた機種で発信規制を設定していませんでしたか？ 発着信規制を解除してください（10-9ページ）。

現象	確認すること／対処方法
電話やTVコールが着信しない	着信拒否を設定していませんか？（10-4ページ）
	転送電話サービスや留守番電話サービスで、「呼出なし」の設定をしていませんか？（3-8ページ、3-9ページ）
	以前に使っていた機種で着信規制を設定していませんでしたか？ 発着信規制を解除してください（10-9ページ）。
メールが送信できない	以前に使っていた機種で発信規制を設定していませんでしたか？ 発着信規制を解除してください（10-9ページ）。
メールが受信できない	以前に使っていた機種で着信規制を設定していませんでしたか？ 発着信規制を解除してください（10-9ページ）。
通話の途中に途切れたり、切れたりする	圏外が表示されていませんか？電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。
	内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手などで覆っていませんか？
ボタンを押しても、何も反応しない	「操作規制中」が表示されていませんか？（9-3ページ） 「携帯電話にカギをかける」が設定されています。操作用暗証番号を入力してください。
緊急ブザーを操作しても何も起こらない	電源がOFFになっていませんか？電源がOFFのとき、緊急ブザーは動作しません。
	「緊急ブザーの設定をする」を設定していますか？ 「音を設定する」を「鳴らす」に設定しないと音は鳴りません（8-4ページ）。また、「電話とメールの設定をする」で連絡先を設定しないと緊急時の電話の発信やメールの送信はされません（8-3ページ）。

文字入力時のボタン割り当て

標準方式

ボタン＼文字入力モード	全角かな（漢字変換）	半角カタカナ	全角英文字 半角英文字	全角数字 半角数字
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	.@－＿1	1
2 か ABC	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	abcABC2	2
3 さ DEF	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	defDEF3	3
4 た GHI	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ghiGHI4	4
5 な JKL	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	jklJKL5	5
6 は MNO	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	mnoMNO6	6
7 ま PQRS	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	pqrsPQRS7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	tuvTUV8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	wxyzWXYZ9	9
0 わ ＋‐、。	わをんー、。	ﾜｦﾝｰ､｡	～／？！0	0
＊ ゛゜ 絵文字	絵文字・濁点・半濁点・長音（ー） 読点（、）・句点（。）	濁点・半濁点・長音（-） 読点（､）・句点（｡）	絵文字	絵文字
＃ 小文字 記号	記号・大文字／小文字切り替え	記号 大文字／小文字切り替え	記号 大文字／小文字切り替え	記号
（決定キー）	入力中の文字を確定／入力を終了			入力を終了
（方向キー）	カーソルの移動、（下キー）で改行 （上キー）で未確定文字変換	カーソルの移動	カーソルの移動 （下キー）で改行	
戻る	入力した文字の削除			

主な仕様

840Z

周波数範囲	WCDMA2100	1920～2170MHz
	GSM900	890～960MHz
	GSM／GPRS1800	1710～1880MHz
	GSM／GPRS1900	1850～1990MHz
連続通話時間	3G	約200分 （TVコール時：約110分）
	GSM	約180分
連続待受時間	3G	約400時間
	GSM	約350時間
充電時間	約150分	
折りたたみ時のサイズ	約50.3×約108×約16.9mm（W×H×D）	
最大出力	0.25W	
質量	約110g	

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本体を閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。なお、利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- モバイルライトを使用した撮影のご利用が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- メインディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（Yahoo!ケータイご利用時など）が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- 液晶ディスプレイは、ドット落ち（画素欠け）や常時点灯する画素がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。

急速充電器（オプション品）

入力電圧	AC100～240V、50／60Hz
充電可能温度	5～35℃

機能別仕様

共通機能／操作

文字入力

クリップボード	20件

電話帳

電話帳登録	1,000件
名前	32文字
ヨミガナ	32文字
電話番号	3件、32桁
Eメールアドレス	3件、128文字
グループ	20グループ、グループ名16文字

保存場所

メモリ容量	約100Mバイト※、1000件
ファイル名	32文字

※ 削除できるデータをすべて削除した場合に利用可能な空き容量。

その他

緊急時お知らせ先	電話番号1件、Eメールアドレス4件
自宅ボタン	電話番号1件
ワンタッチダイヤル	ワンタッチボタン3個、1個あたり電話帳1件分

電話

発信履歴・着信履歴	各20件
電話の留守録	5件、1件あたり30秒

メール

メモリ容量	受信メール（振り分けた迷惑メール含む）	約23.75Mバイト、1,500件
	送信メール・未送信メール	約4.75Mバイト、300件
	下書き	約700Kバイト、60件
宛先		To／Cc／Bcc合わせて20件、電話番号24桁（SMS20桁）、Eメールアドレス254文字
S!メール本文		全角約15,000文字／半角約30,000文字
添付ファイル		約300Kバイト（宛先・題名・本文を含む）
SMS本文		全角70文字／半角カタカナ70文字／半角英数字160文字

Yahoo!ケータイ

ブックマーク／画面メモ	各50件
インターネット履歴	20件

カメラ

有効画素数	314万画素
保存形式	静止画JPEG、動画MPEG-4／H.263

静止画撮影モード

撮影モード	画像サイズ	最大ズーム
ケータイカメラ	W240×H400	約4.9倍
デジタルカメラ	W2048×H1536	－

動画撮影モード

録画モード	録画サイズ	最大ズーム	最大録画時間
ビデオ（大）	W320×H240	約2.5倍	約20分
ビデオ（小）	W176×H144	約4.2倍	約50秒

いろいろな機能（便利機能）

目覚まし時計	3件
カレンダー	2000年1月1日～2016年12月31日 （祝日は2009～2012年まで）
位置情報	位置履歴20件
電卓	最大9桁入力・表示（小数点以下は8桁まで）
クイズ	県名クイズ、寿司ネタクイズ、仲間外れ探し

メロディ一覧

お買い上げ時に登録されているメロディ（内蔵メロディ）は以下のとおりです。

タイトル	作曲者名
呼出音1	オリジナル
呼出音2	オリジナル
呼出音3	オリジナル
呼出音4	オリジナル
呼出音5	オリジナル
呼出音6	オリジナル
呼出音7	オリジナル
呼出音8	オリジナル
呼出音9	オリジナル
呼出音10	オリジナル
でか呼出音	オリジナル
メール呼出音1	オリジナル
メール呼出音2	オリジナル
メール呼出音3	オリジナル
メール呼出音4	オリジナル
水上の音楽	HAENDEL GEORG FRIEDRICH
ダッタン人の踊り	BORODIN ALEKSANDRE PORFIREVICH
ジュトゥヴ	SATIE ERIK ALFREDI LE (NON-PROTECTED SHARES)
ショパンのノクターン	CHOPIN FREDERIC FRANCOIS
ワルキューレの騎行	WAGNER RICHARD WILHELM
アメイジング・グレイス	TRADITIONAL
アラベスク第1番	DEBUSSY CLAUDE ACHILL

タイトル	作曲者名
オンブラマイフ	HAENDEL GEORG FRIEDRICH
早春賦	中田　章
カバレリア・ルスティカーナ	MASCAGNI PIETRO (IT 1)
エンターテイナー	JOPLIN SCOTT
ムーンライトセレナーデ	MILLER GLENN (US 1)
ジュピター	HOLST GUSTAV (NON PROTECTED SHARES)
春–四季より–	VIVALDI ANTONIO LUCIO
ボレロ	RAVEL MAURICE JOSEPH
アロハオエ	QUEEN LILI'UOKALANI（ハワイ民謡）
ダニーボーイ	TRADITIONAL
花	滝　廉太郎
月の光	DEBUSSY CLAUDE ACHILLE (NON PROTECTED SHARES)
威風堂々	ELGAR EDWARD（NON PROTECTED SHARES）
春+呼出音	滝　廉太郎
花+呼出音	VIVALDI ANTONIO LUCIO
黒電話	オリジナル
ピンポーン	オリジナル
目覚まし時計	オリジナル
鳩時計	オリジナル
お電話です	オリジナル
ﾒｰﾙをご覧下さい	オリジナル
チャイム	オリジナル
お早うございます	オリジナル

メール

機能	初期値
表示・作成	文字の大きさ：中、メールの作成方法：簡単メール作成
メールの設定	文字の大きさ：中、メールの作り方：簡単メール作成、古いメールの自動削除：自動削除する、メールの受信方法：自動で受信する、迷惑メール：振り分けない

Yahoo!ケータイ

機能	初期値	
インターネットの設定	文字の大きさ：中、画像･音の取得（画像の取得：取得する、音の取得：取得する）、ダウンロードしたファイルの保存場所：本体	
	重要な設定	製造番号通知：通知する、サーバー証明書：表示する

カメラ

機能	初期値
写真を撮る	撮影モード：ケータイカメラ、モバイルライト：光らせない、撮影方向切替：人・風景を撮る、フレーム撮影：使用しない、保存先設定：本体
ビデオを撮る	録画モード：ビデオ（小）、モバイルライト：光らせない、撮影方向切替：人・風景を撮る、保存先設定：本体、ファイル形式：MPEG4にする

便利機能

機能	初期値
目覚まし時計	目覚まし時刻：0:00、繰り返しの種類：1回のみ、音の種類：内蔵メロディの呼出音1、音の大きさ：音量3、振動のしかた：振動しない
位置情報	地図URL設定：NAVITIME、測位機能の禁止：設定しない

保存場所

機能	初期値
写真を見る／ビデオを見る／その他のデータを見る	表示切替：縮小版で表示

電話帳

機能	初期値
電話帳	検索の方法：一覧で表示する
専用の着信音	電話着信音（音の種類：通常と同じ）、メール受信音（音の種類:通常と同じ、音を鳴らす時間:通常と同じ）

設定

待受画面

機能	初期値
待受画面の画像	内蔵画像のラベンダー

電話・メールを受けたときの音と振動

機能	初期値
音声電話・TVコールを受けたとき	音の種類：内蔵メロディのでか呼出音、音の大きさ：音量5、振動の種類：振動しない
メールが届いたとき	音の種類:内蔵メロディの呼出音1、音の大きさ:音量5、音を鳴らす時間：5秒、振動の種類：振動しない
マナーモード	設定しない（設定時：目覚まし音を鳴らさない）

留守番電話と割り込み通話

機能	初期値
電話の留守録	留守番電話の設定：設定しない、応答するまでの時間：18秒

海外で利用する時の設定

機能	初期値
通信方式の設定	自動
ローミング事業者の設定	自動

画面の表示や音・ライトの設定

機能	初期値
時計の設定	日時設定：2010年01月01日 00:00、時計の種類（待受画面:でか時計、外側の画面:でか時計）、時間の表示形式：24時間表示、世界時計の設定（ホーム都市：日本、韓国等）、第2都市：ハワイ等）
画面表示の設定	メニューの表示：横文字のメニュー、画面の照明時間（照明時間：30秒、省電力：1分）、事業者名表示設定（表示しない）
音の設定	通話中の音量：音量5、ボタンを押したときの音量：消音
お知らせボタン	光るお知らせボタン：光らせる
ワンタッチダイヤル	待受画面での表示：待受画面に表示する

重要な設定

機能	初期値
緊急ブザー	音の設定：鳴らす
毎日連絡メール	毎日連絡メール：送信しない
機能・操作を制限する	発信先・送信先の規制（電話発信先：制限をしない、メール送信先：制限をしない）、拒否する着信（番号通知のない着信：拒否しない、電話帳にない着信：拒否しない、拒否する番号の指定：拒否しない、公衆電話からの着信：拒否しない、通知不可能の着信：拒否しない）、インターネットの規制：制限をしない、発信者番号の通知：相手に通知する、携帯電話の使用制限：全て解除する、電波の制限：電波を出す
暗証番号	電話の暗証番号：9999、PINを使用する：使用しない

用語集

用語	説明
3G	第3世代（3G）移動体通信システムです。
GSM	デジタル携帯電話の通信方式のひとつです。ヨーロッパやアジアを中心に世界で最も一般的に利用されています。
GPRS	GSM方式の携帯電話網を使ったデータ伝送技術です。パケット通信方式の高速なデータ通信が可能です。
USIMカード	本機に取り付けて使います。カード内にはお客様の電話番号や契約している携帯電話機の情報などが記憶されています。また、電話帳などを保存することができます。携帯電話機を変更する際も同じUSIMカードを継続して利用することにより、その情報を新しい携帯電話機へ引き継ぐことができます。
PIN	Personal Identification Number（個人識別番号）の略で、本機でUSIMカードを使うために必要な暗証番号のことです。本機が紛失･盗難などにあった場合でも、第三者が携帯電話を使えないようにできます。
S!メール	長い文字のメッセージを送受信できます。また、画像やメロディなどを添付して送信することもできます。
SMS	携帯電話どうしで短い文字のメッセージを送受信できます。

用語	説明
SSL	インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのインターネット上の危険を防げます。SSL通信ではサーバー証明書を利用します。
サーバー証明書	サーバーを運用しているサイトが信頼できることを示す電子的な証明書です。SSL通信（暗号化された通信）に必要な情報、サーバーの情報、また、そのサーバーが本物であると証明した認証機関の電子的な署名がされています。

英数字・50音別

数字

E

I

P

Q

S

T

U

Y

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

も

る

れ

ろ

わ

目的別

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ら行

保証について

お買い上げいただいた場合には、保証書が添付されています。保証書に「お買上げ日」および「販売店名」が記入されているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

故障かな?と思ったら（11-7ページ）をお読みになり、もう一度お調べください。

- 保証期間は、保証書をご覧ください。
  修理を依頼される場合、お問い合わせ先(11-26ページ)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

保証期間経過後の修理

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（11-26ページ）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター	ソフトバンクモバイル国際コールセンター
総合案内:ソフトバンク携帯電話から157(無料) 紛失・故障受付:ソフトバンク携帯電話から113(無料)	海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡 +81-3-5351-3491(有料)

一般電話からおかけの場合

地域	窓口	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

SoftBank 840Z 取扱説明書

2010年7月　第1版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 840Z
製造元：ZTE中兴

SoftBank 840Z User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。